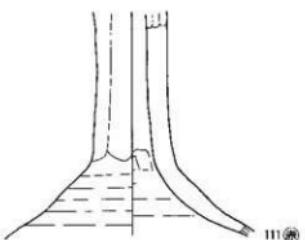
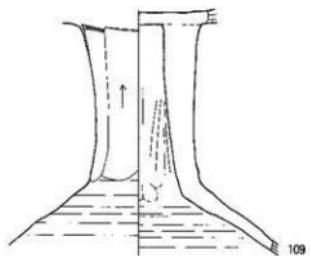
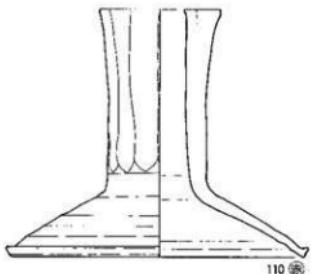
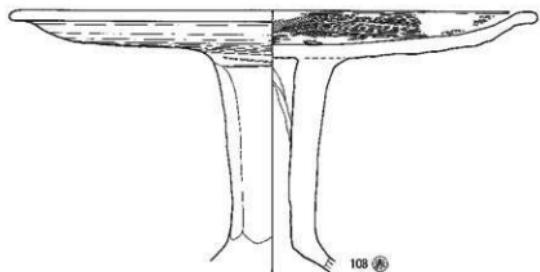
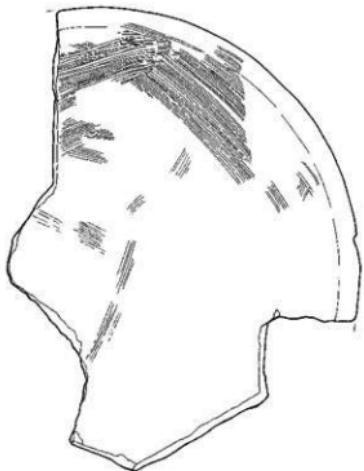


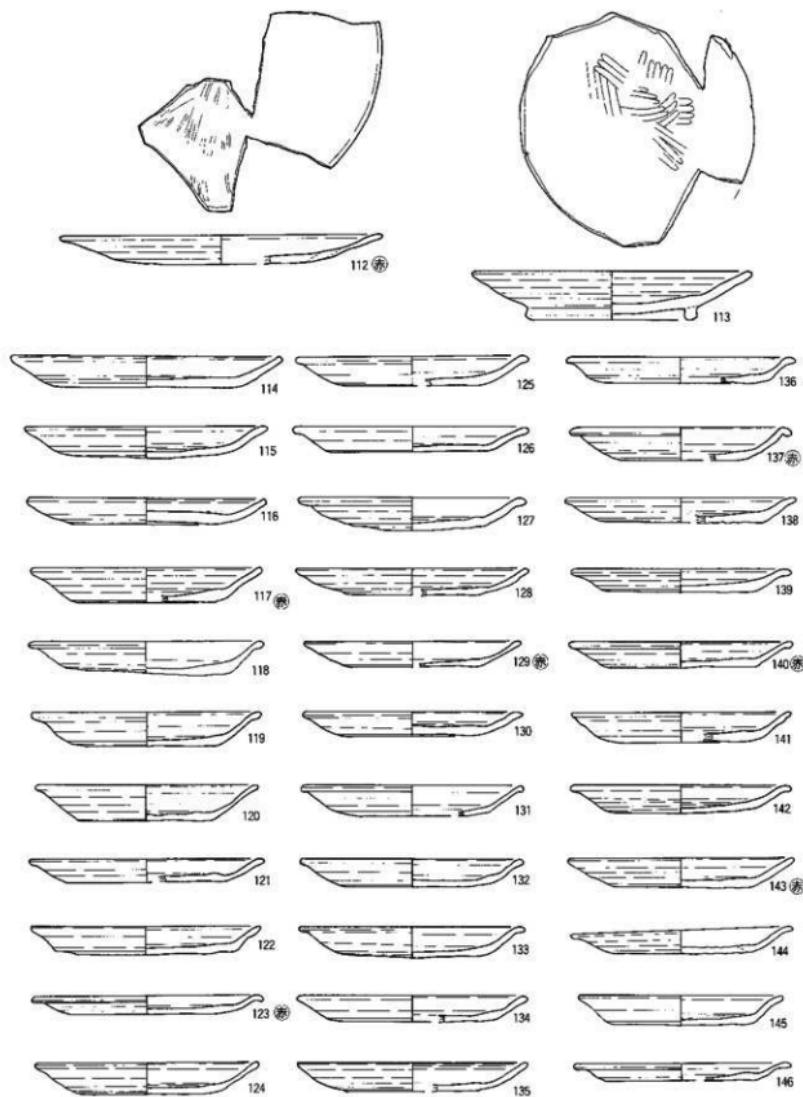
第863図 SD3029 出土遺物 (8)

0 10cm



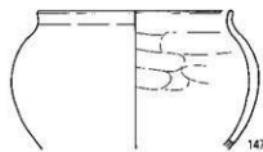
第864図 SD3029 出土遺物 (9)



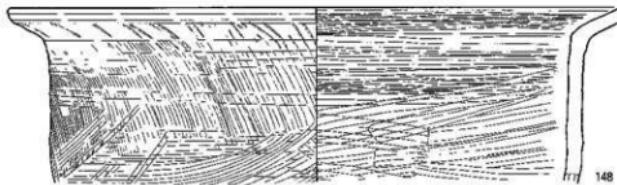


第865図 SD3029 出土遺物 (10)

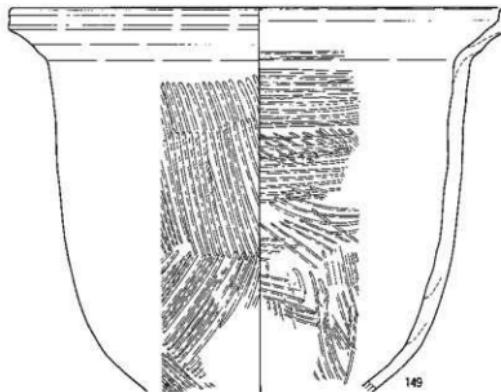




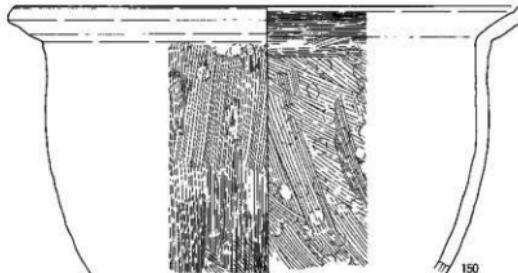
147



148



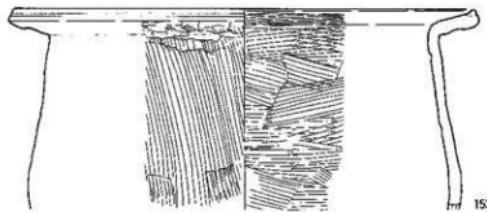
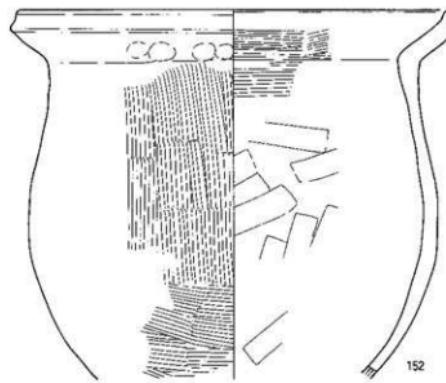
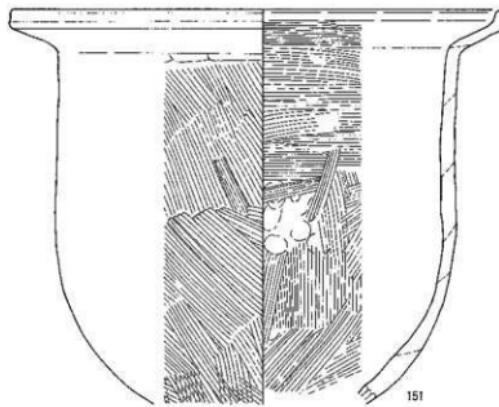
149



150

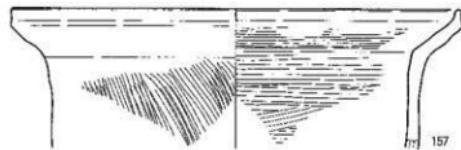
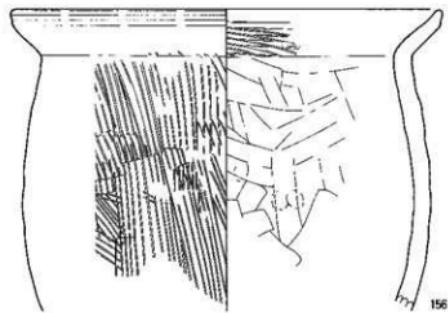
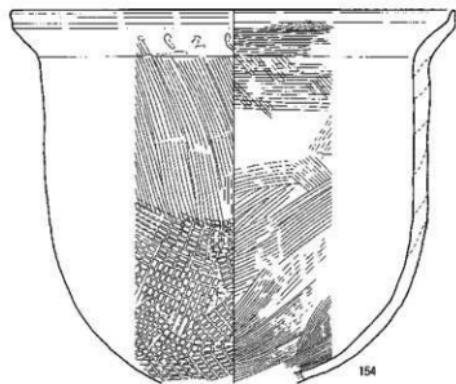
第866図 SD3029 出土遺物 (11)





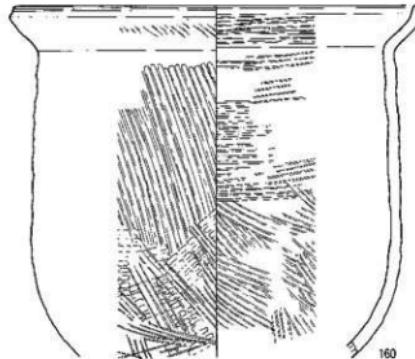
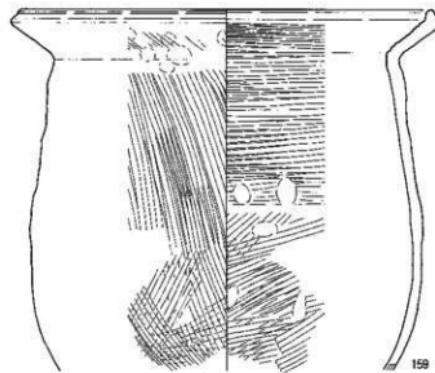
0 10cm

第867図 SD3029 出土遺物 (12)



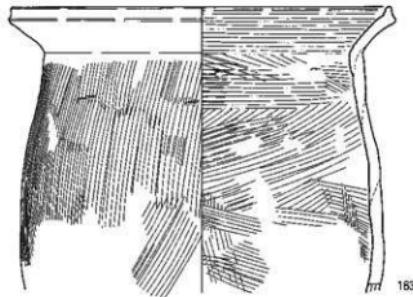
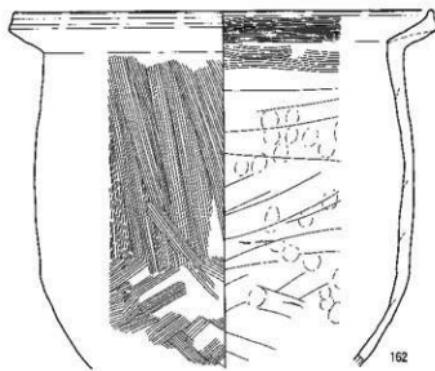
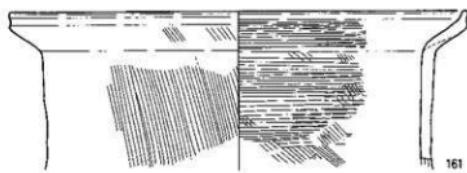
第868図 SD3029 出土遺物 (13)





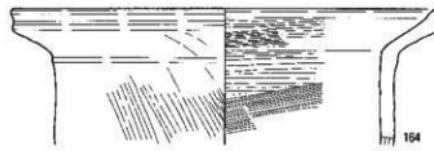
第869図 SD3029 出土遺物 (14)



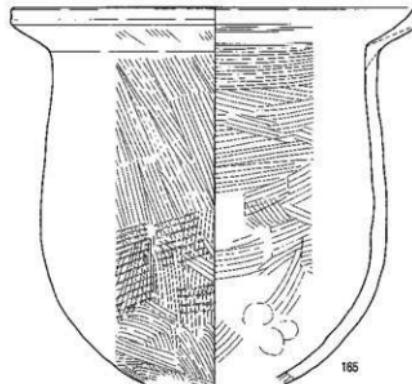


0 10cm

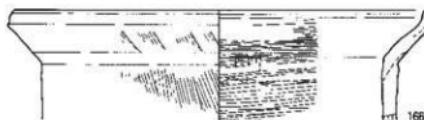
第870図 SD3029 出土遺物 (15)



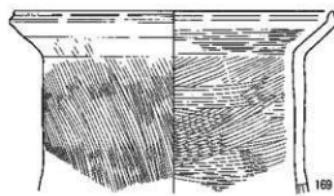
164



165



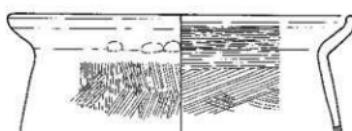
166



169



167



170



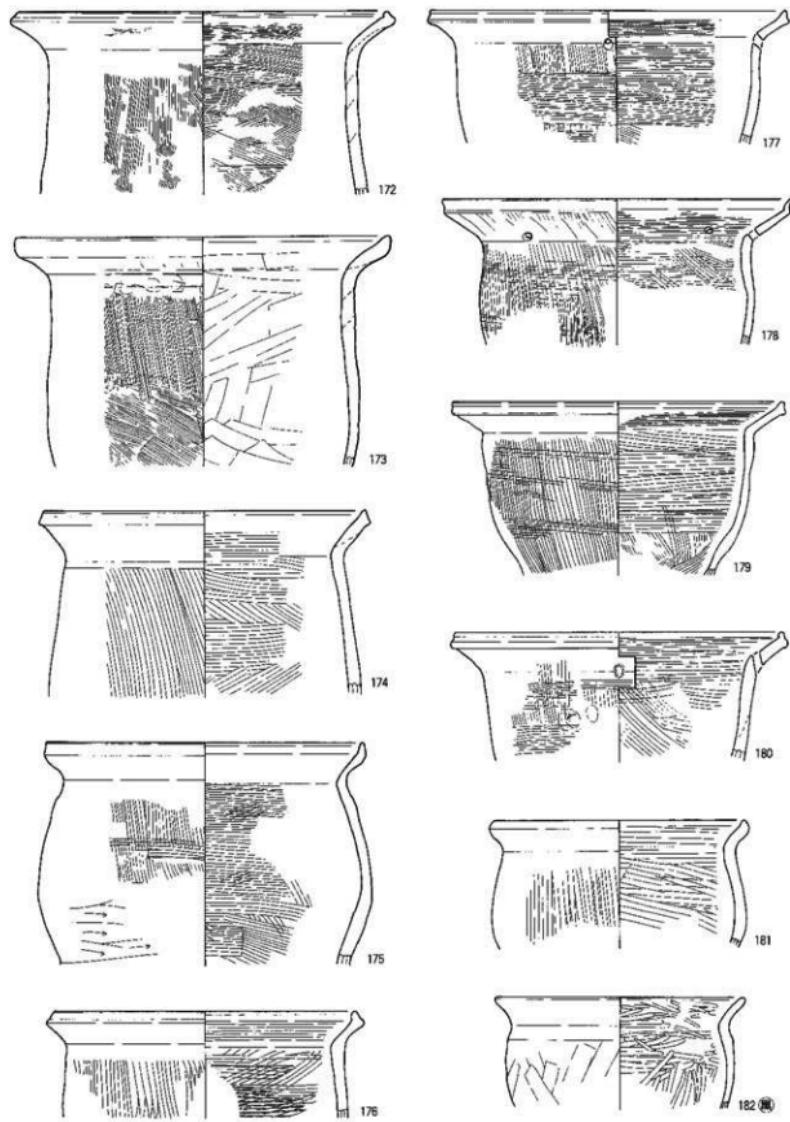
168



171

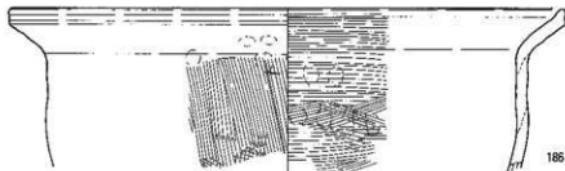
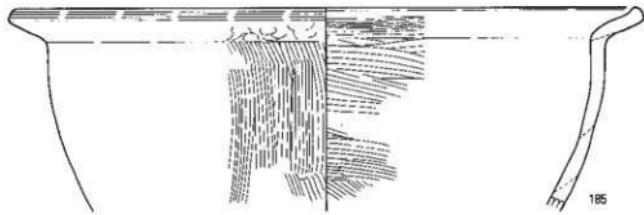
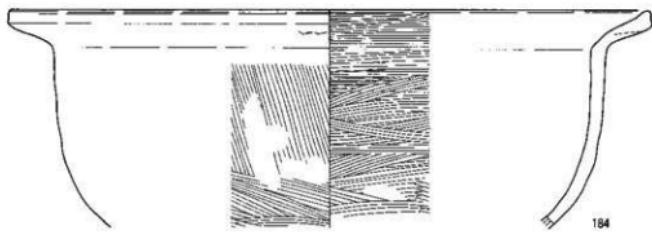
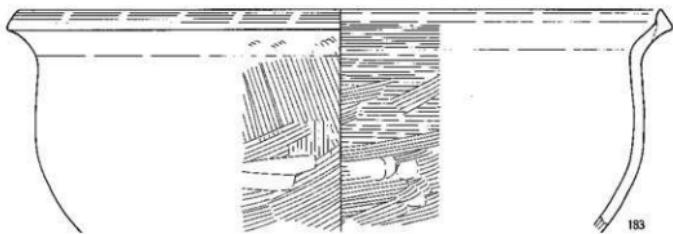
第871図 SD3029 出土遺物 (16)





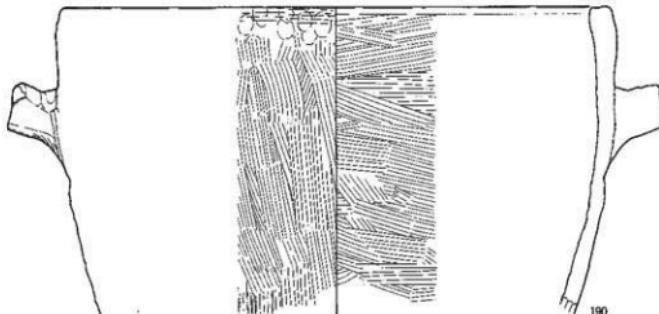
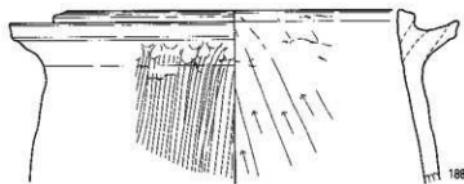
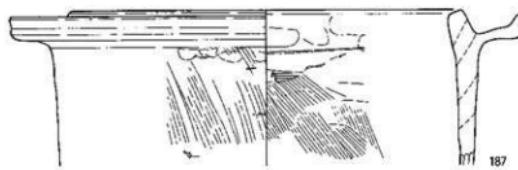
第872図 SD3029 出土遺物 (17)

0 10cm



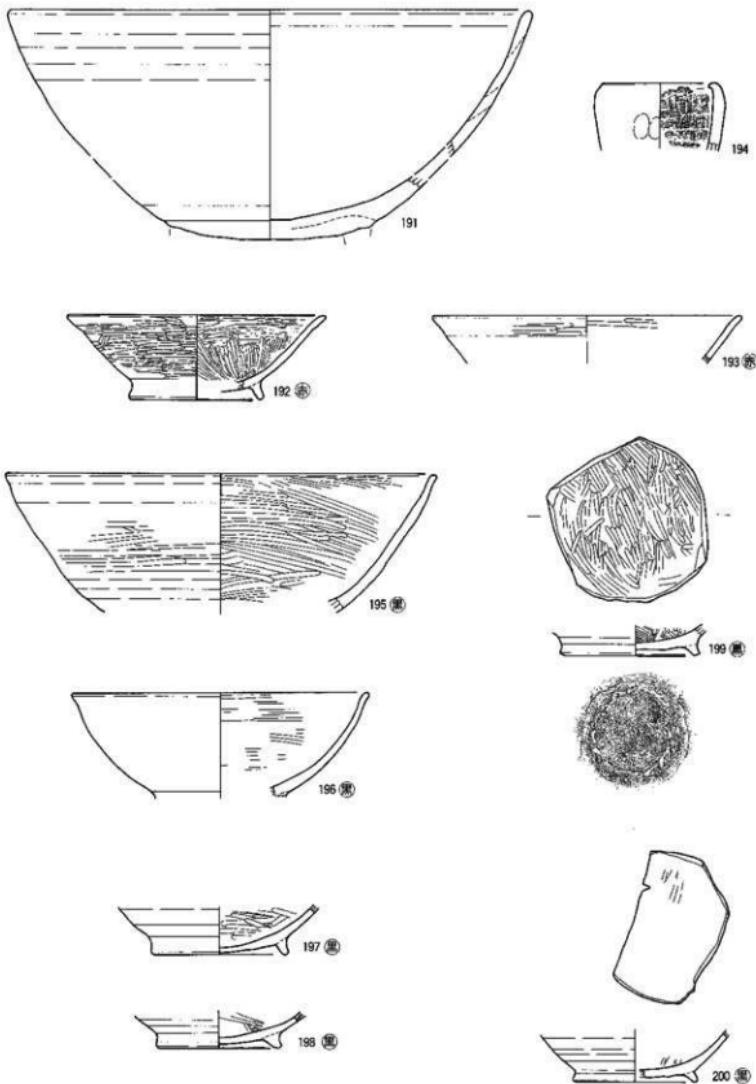
第873図 SD3029 出土遺物 (18)



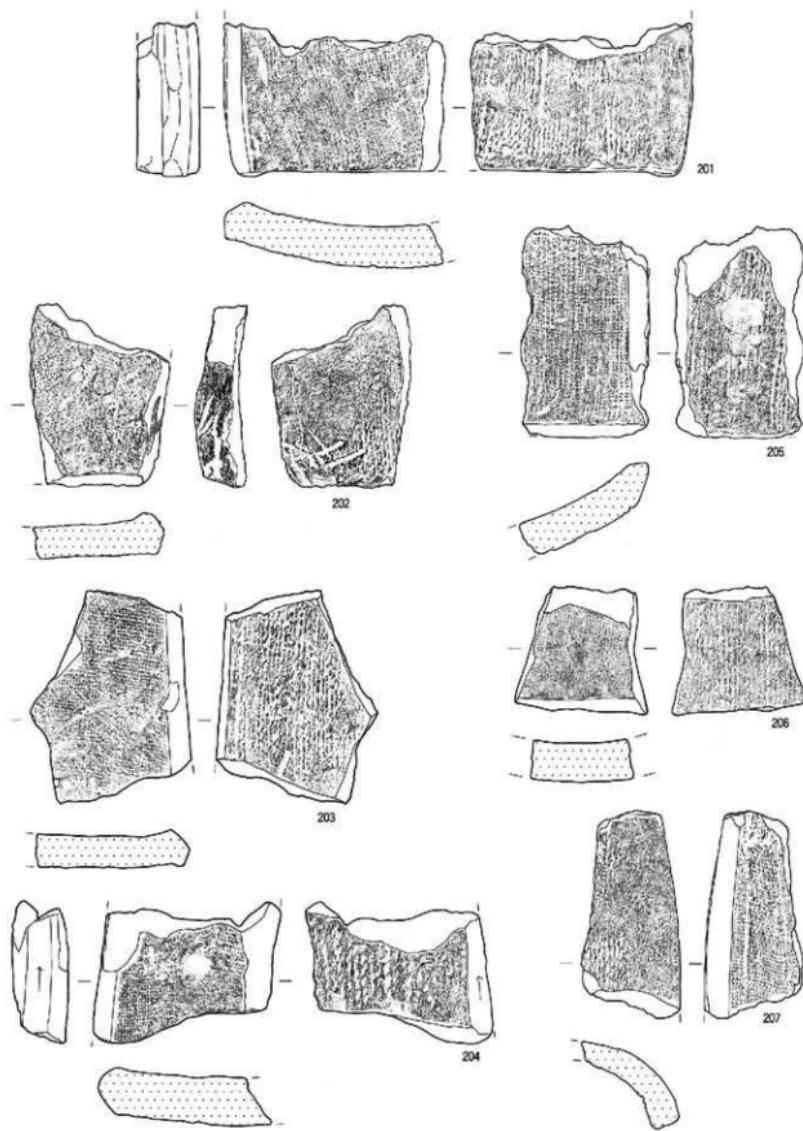


第874図 SD3029 出土遺物 (19)

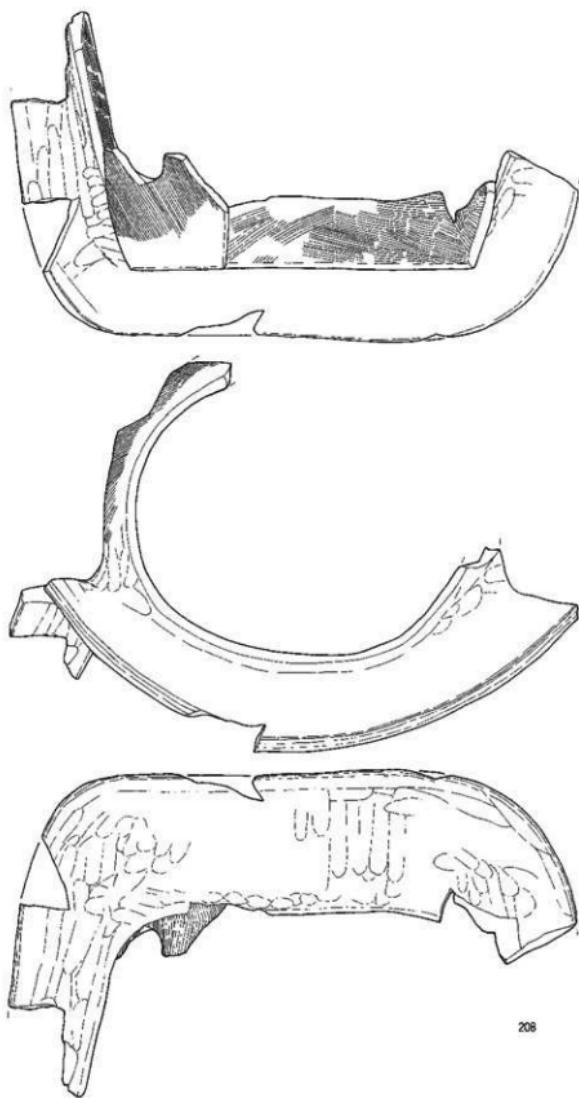




第875図 SD3029 出土遺物 (20)



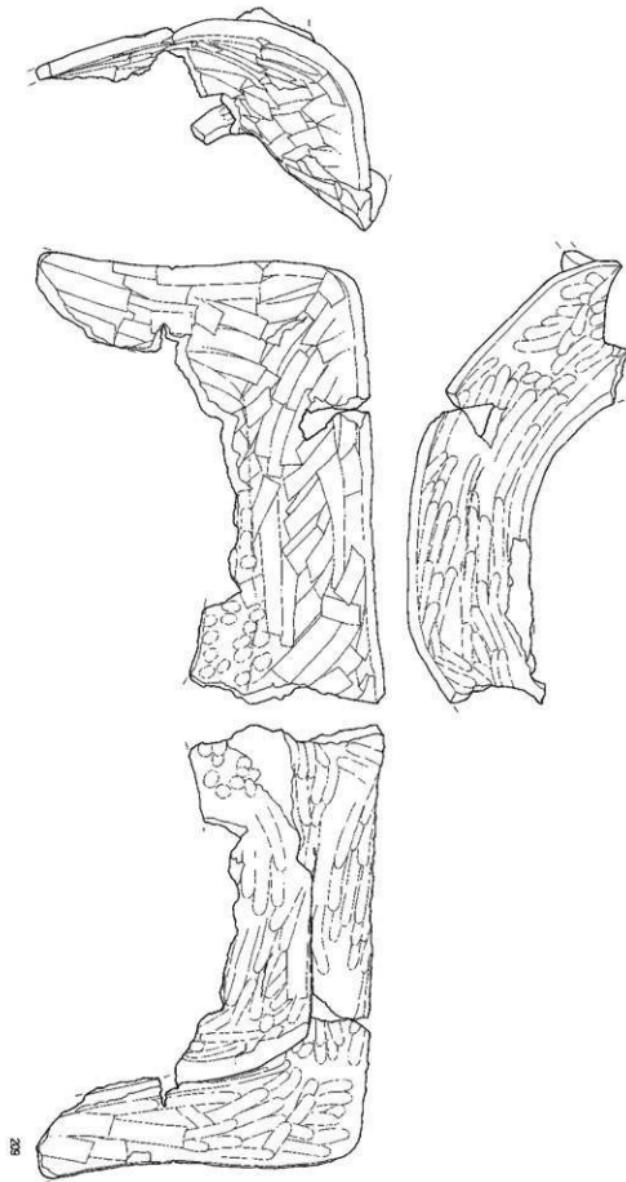
第876図 SD3029 出土遺物 (21)



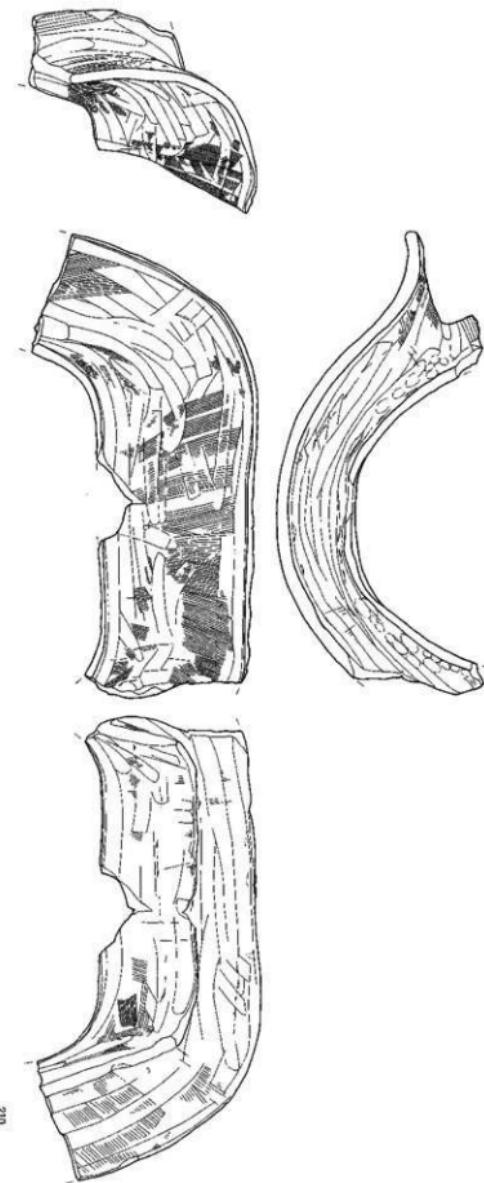
208

第877図 SD3029 出土遺物 (22)

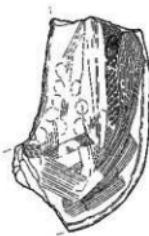




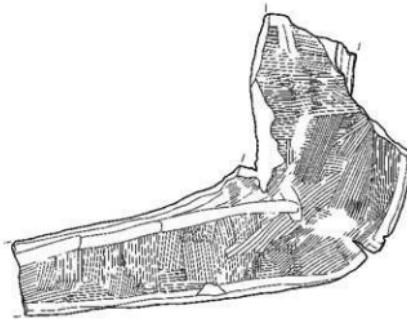
第878図 SD3029 出土遺物 (23)



第879図 SD3029 出土遺物 (24)



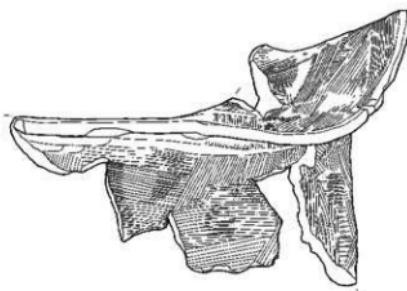
212



211



212



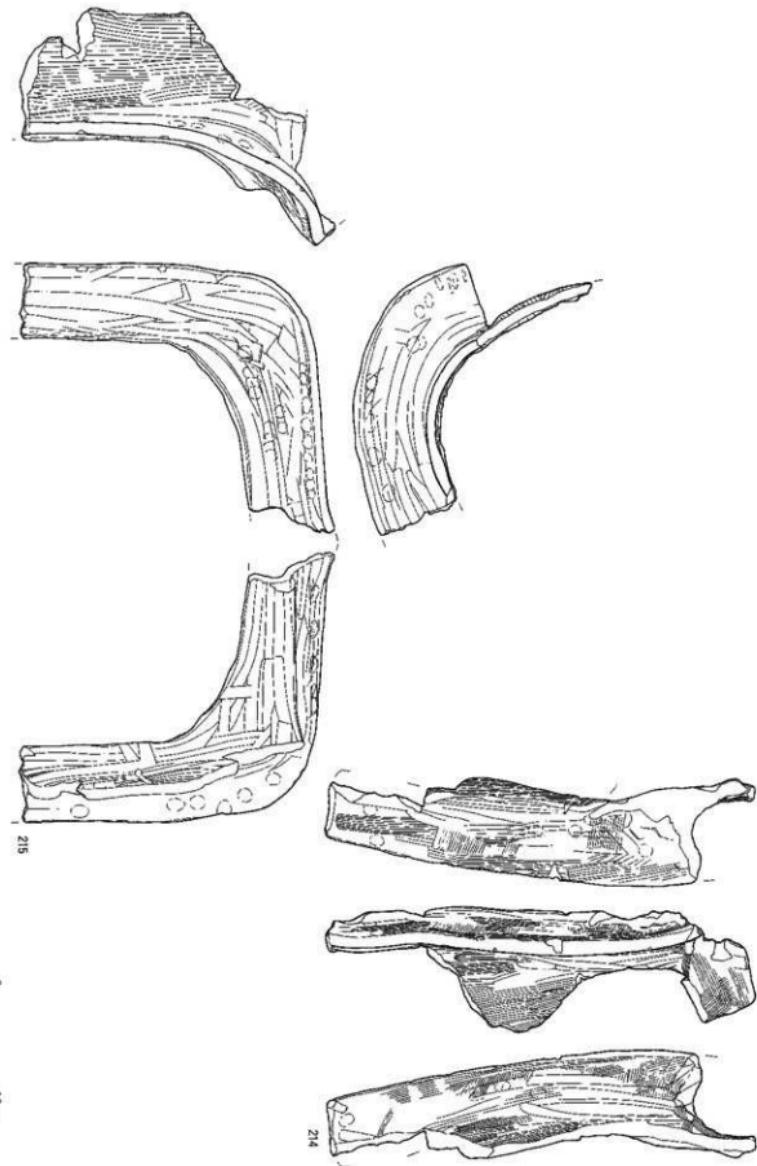
211



213

第880図 SD3029 出土遺物 (25)

0
10cm



第881図 SD3029 出土遺物 (26)

215

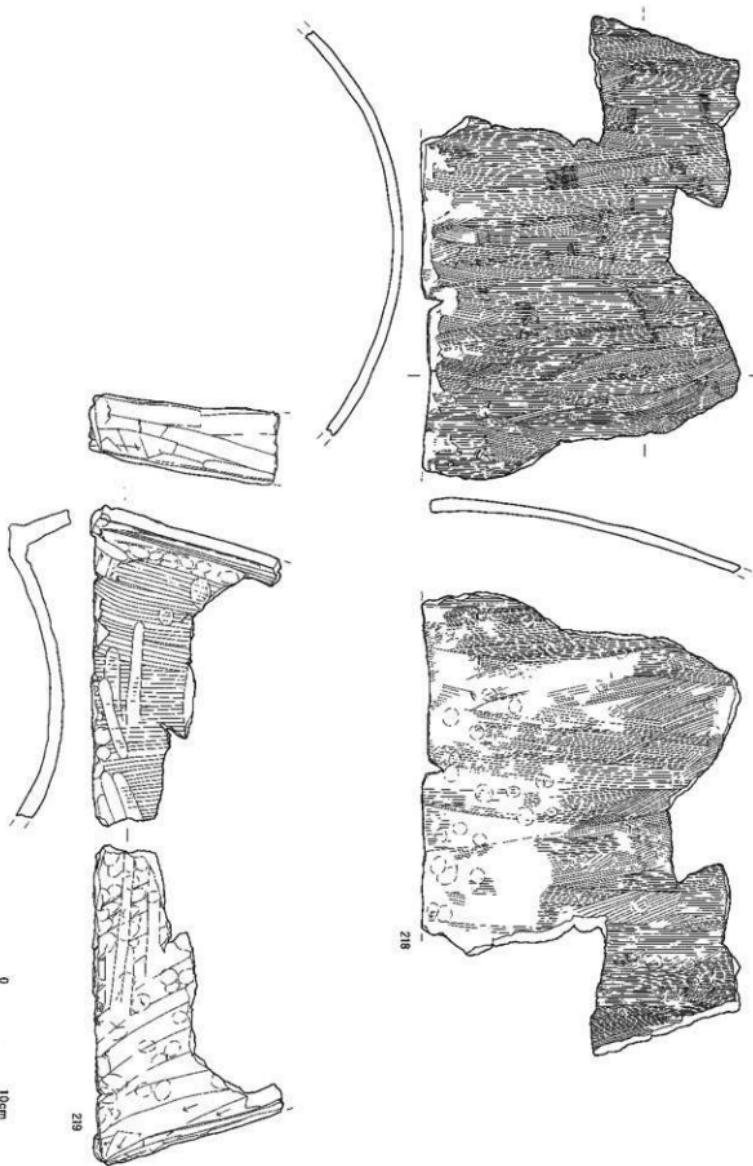
214

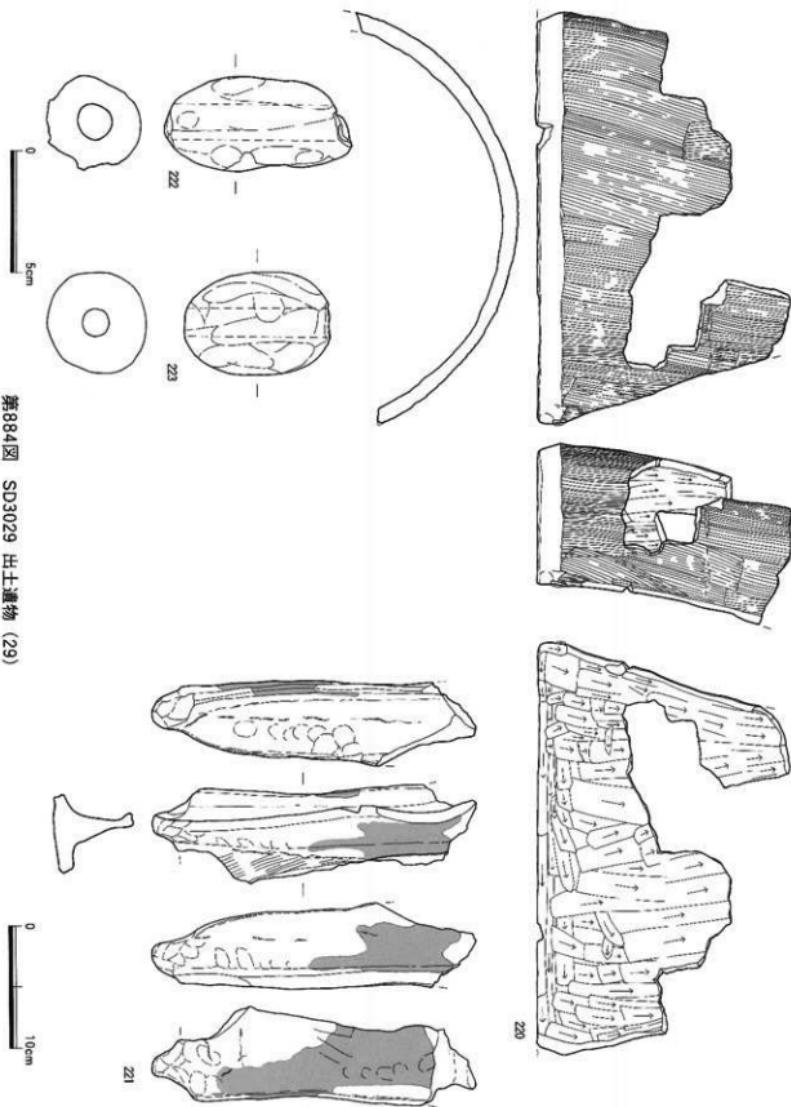


第882図 SD3029 出土遺物 (27)

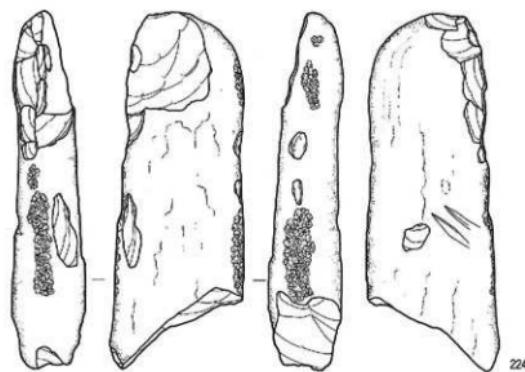
0
10cm

第883図 SD3029 出土遺物 (28)

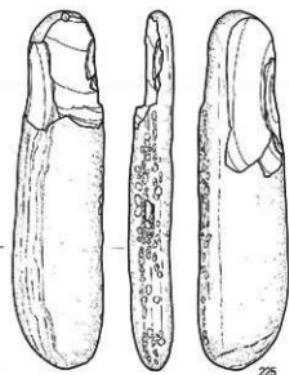




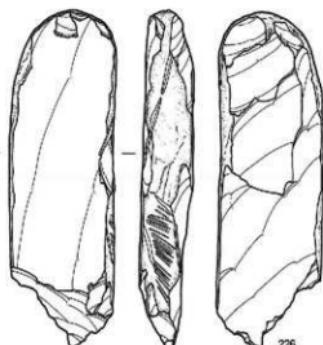
第884図 SD3029 出土遺物 (29)



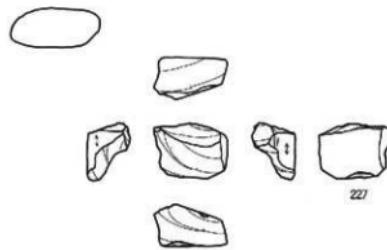
224



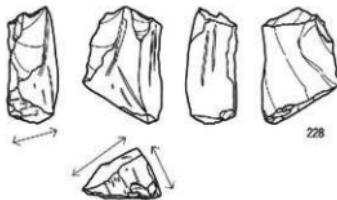
225



226



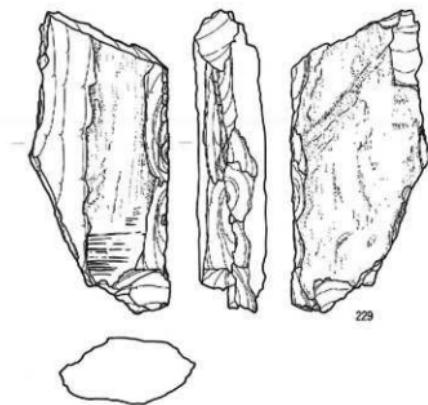
227



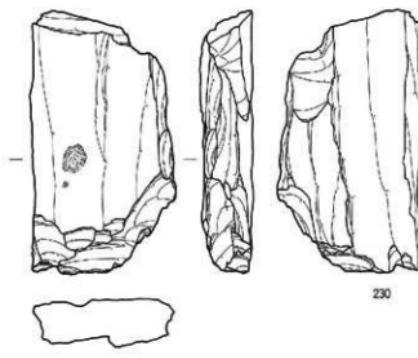
228

第885図 SD3029 出土遺物 (30)





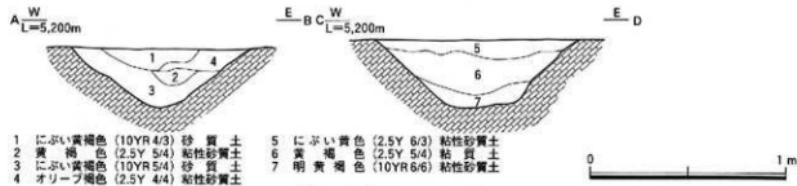
229



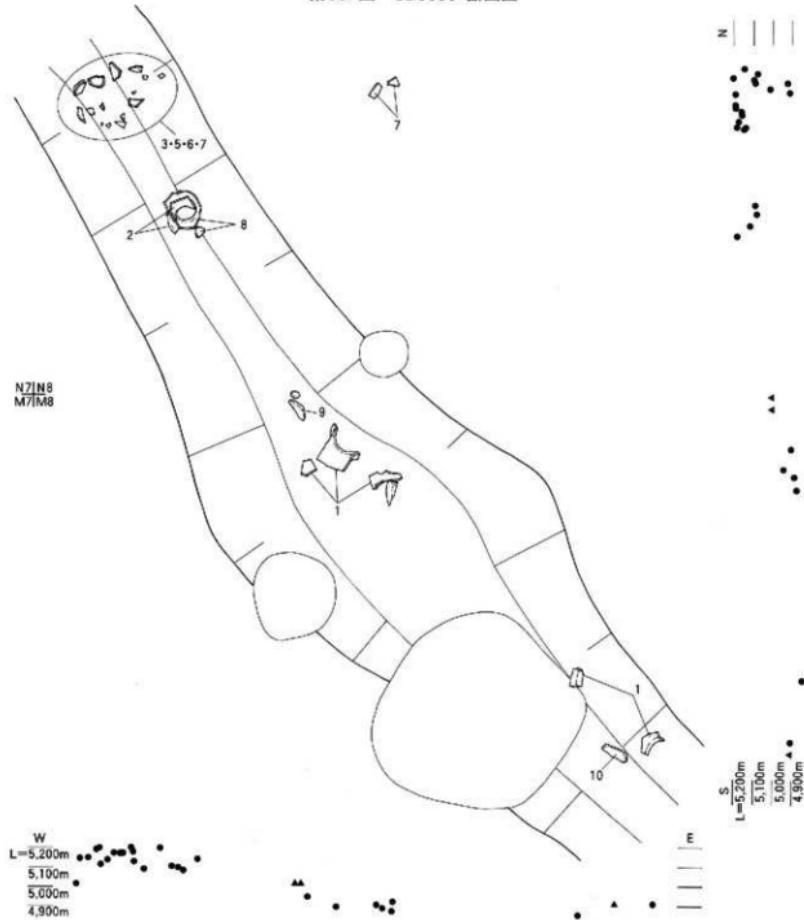
230

0 10cm

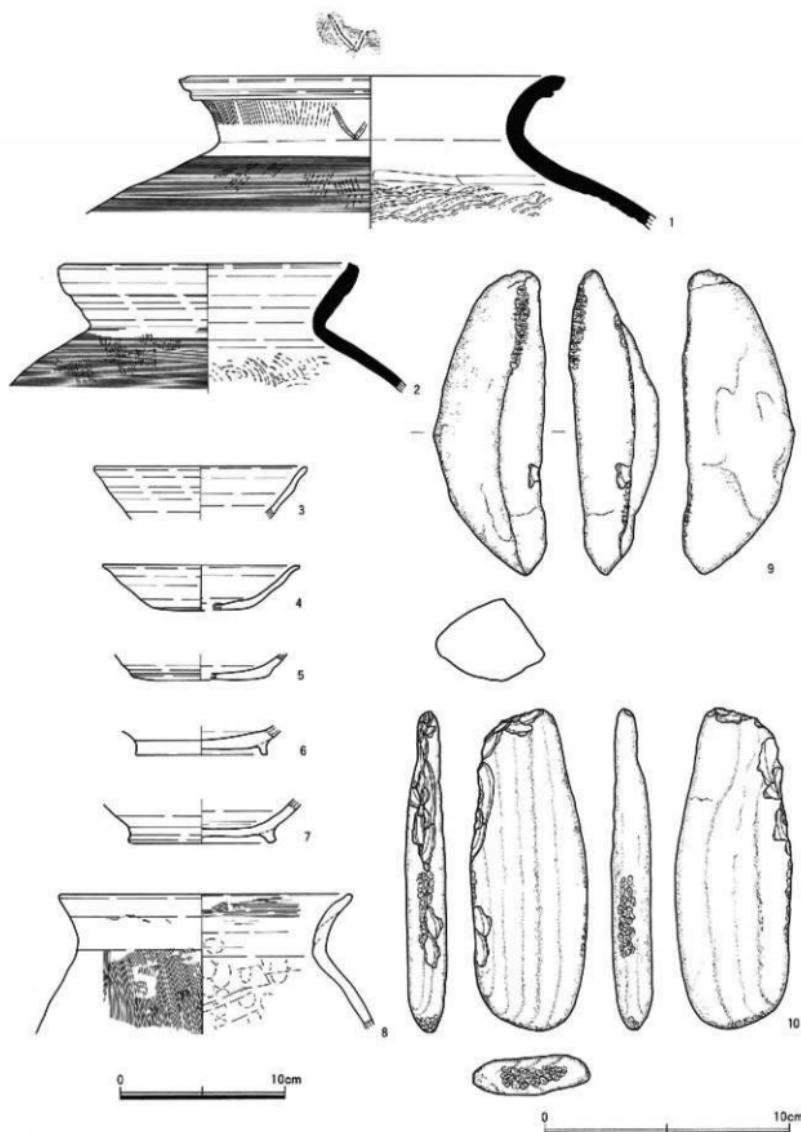
第886図 SD3029 出土遺物 (31)



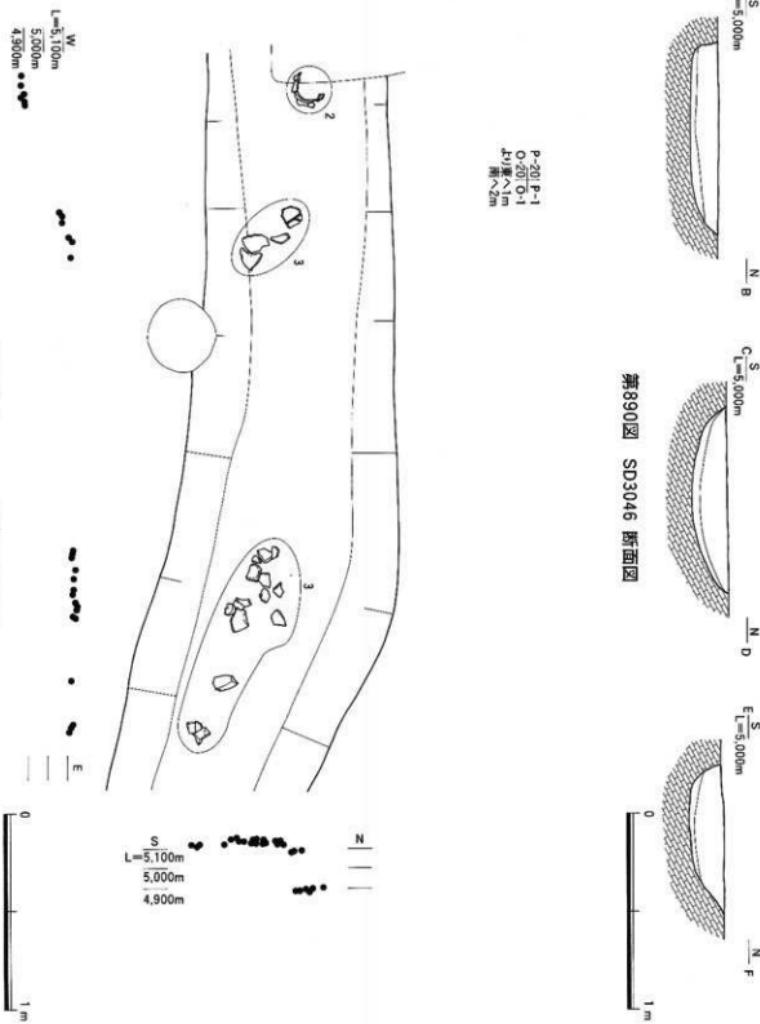
第887図 SD3030 断面図



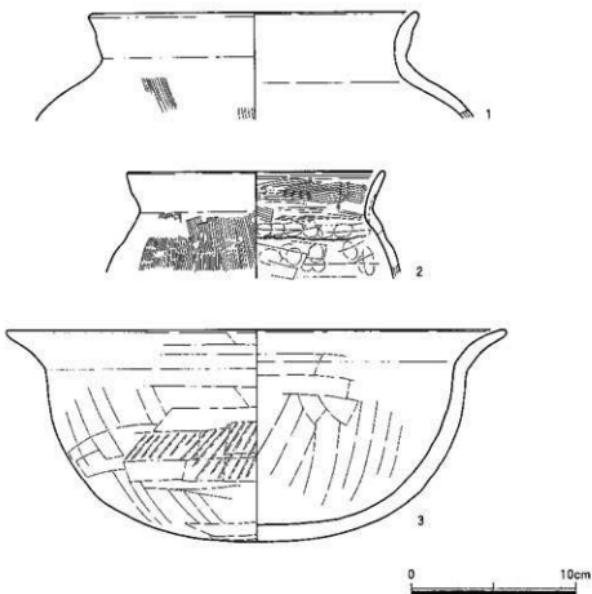
第888図 SD3030 遺物出土状況図



第889図 SD3030 出土遺物



第891図 SD3046 遺物出土状況図



第892図 SD3046 出土遺物

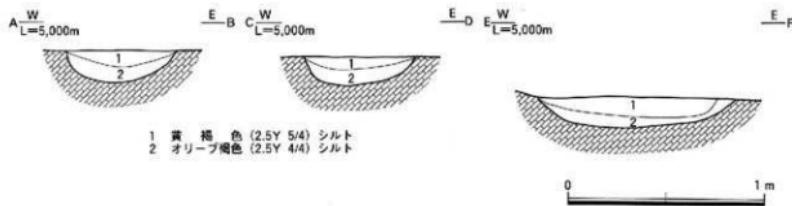
193は土師器の碗である。103は黒色土器の碗である。101~112は土師器の高杯である。113~146は土師器の皿である。147は土師器の壺である。148~181・183~186は土師器の甕である。182は黒色土器の壺である。187・188は土師器の羽釜である。189は土師器の盤である。190は土師器の甕である。191は土師器の鉢である。192・193は土師器の碗である。194は製塙土器である。195~200は黒色土器の碗である。201~206は平瓦である。207は丸瓦である。208~221は甕である。222、223は土鍤である。224~226は砂質片岩の敲石である。227~229は砥石である。230は結晶片岩の凹石である。

時期 出土した遺物から平安時代と考えられる。

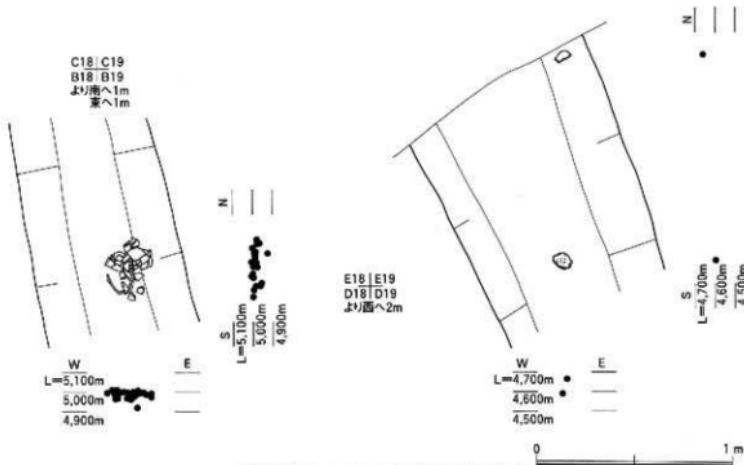
30号溝（SD3030）（第887~889図）

検出場所 1998年調査 7区

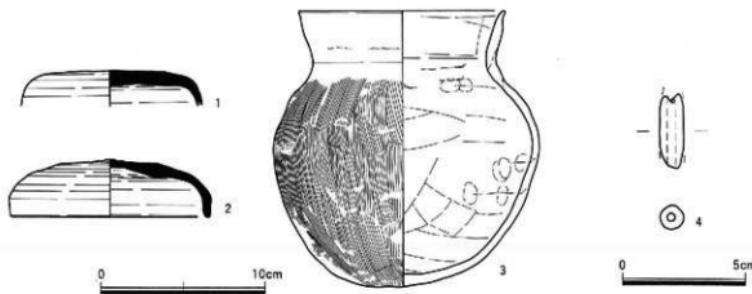
形態・規模 南東から北西方向に延びており、残存する延長距離は10.80m、幅は1.30m、深さは0.32mを測る。断面形状は逆台形を呈する。



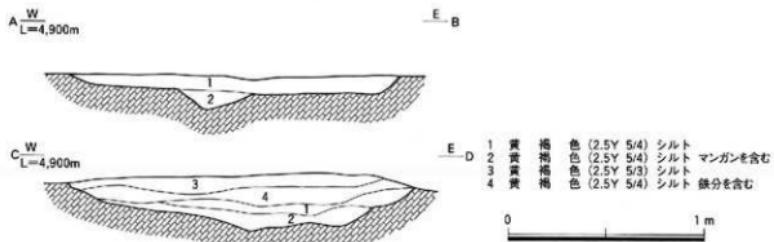
第893図 SD3055 断面図



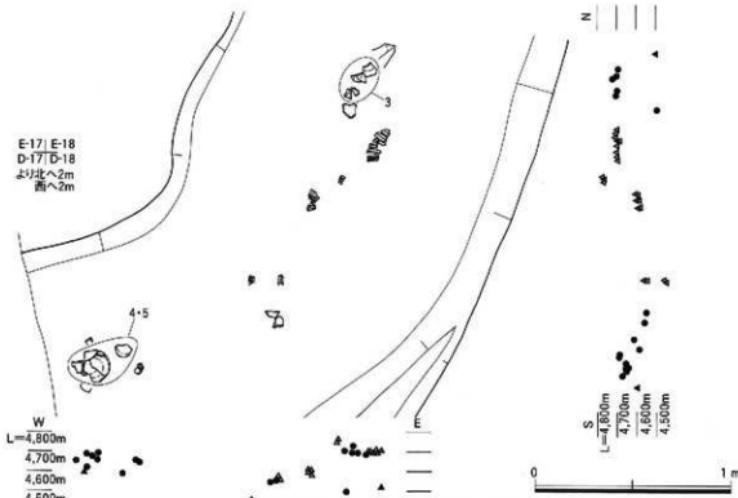
第894図 SD3055 遺物出土状況図



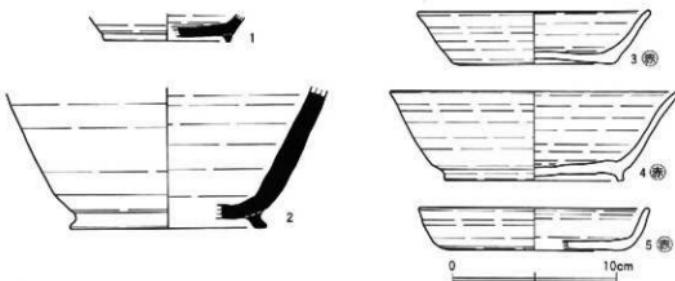
第895図 SD3055 出土遺物



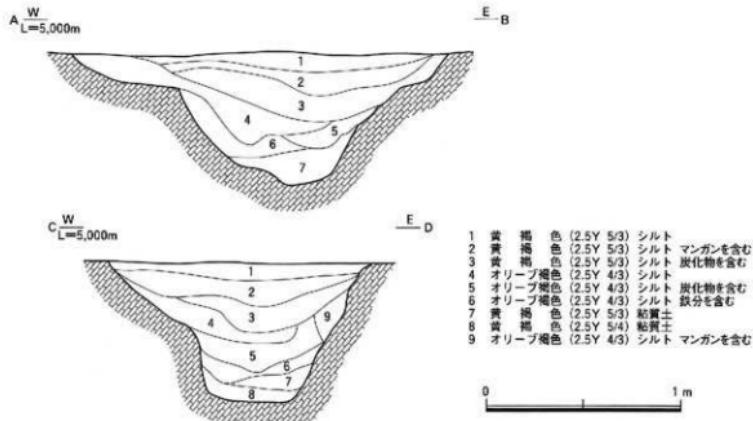
第896図 SD3056 断面図



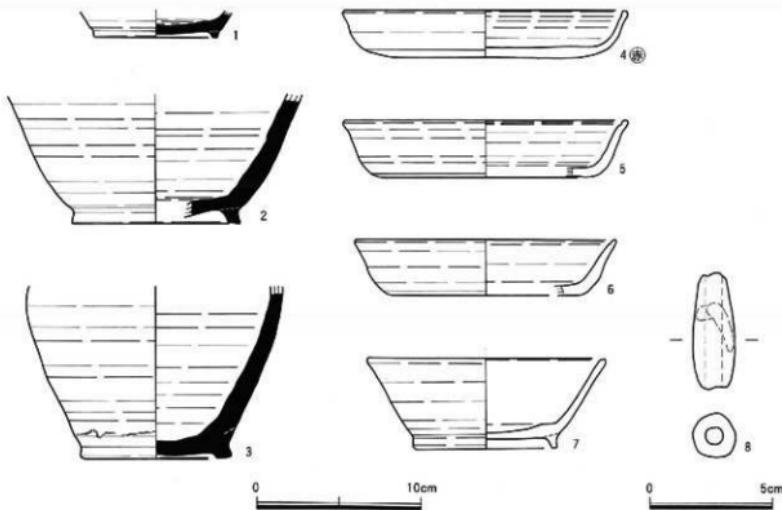
第897図 SD3056 遺物出土状況図



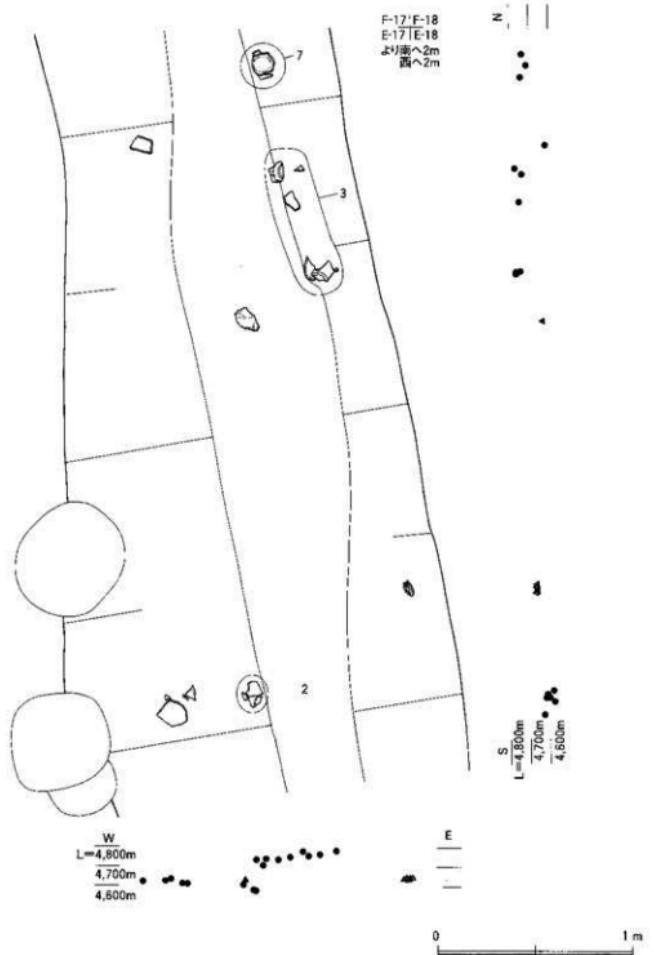
第898図 SD3056 出土遺物



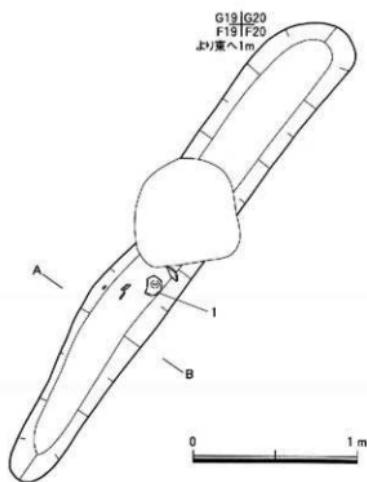
第899図 SD3057 断面図



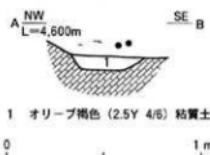
第900図 SD3057 出土遺物



第901図 SD3057 遺物出土状況図



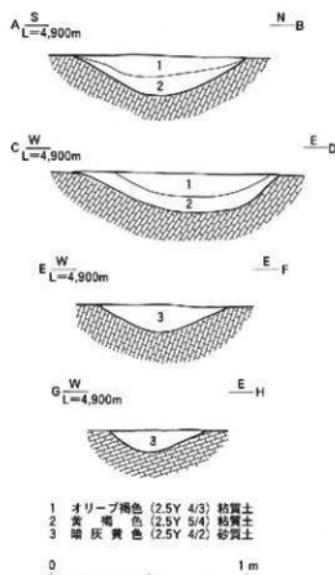
第903図 SD3059 遺物出土状況図



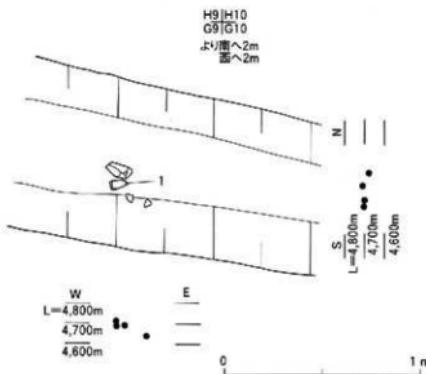
第902図 SD3059 断面図



第904図 SD3059 出土遺物



第905図 SD3073 断面図



第906図 SD3073 遺物出土状況図



第907図 SD3073 出土遺物

土層 7層に分層される。

遺物出土状況 Loc.G1・βIII・M8・N8グリッドを中心として遺物が出土している。

出土遺物 1・2は須恵器の壺である。1は外腹頸部にヘラ記号を持つ。3～7は土師器の杯である。

8は土師器の壺である。9・10は蔽石である。

時期 出土した遺物から平安時代と考えられる。

46号溝（SD3046）（第890～892図）

検出場所 2003年調査3-1区

形態・規模 東西方向に延びており、残存する延長距離は14.25m、幅は1.20m、深さは0.18mを測る。

断面形状 盤状を呈する。

土層 2層に分層される。

遺物出土状況 Loc.G1・βIII・O1グリッドを中心として遺物が出土している。

出土遺物 1、2は土師器の壺である。3は土師器の鍋である。

時期 出土した遺物から平安時代と考えられる。

55号溝（SD3055）（第893～895図）

検出場所 2003年調査3-1区

形態・規模 南北方向に延びており、残存する延長距離は17.10m、幅は1.00m、深さは0.19mを測る。

断面形状 盤状を呈する。

土層 2層に分層される。

遺物出土状況 Loc.G1・βII・B19・E18グリッドを中心に遺物が出土している。

出土遺物 1・2は須恵器の杯壺である。3は土師器の壺である。4は土錐である。

時期 出土した遺物から古墳時代後期（6世紀後半期・TK43並行期）と考えられる。

56号溝（SD3056）（第896～898図）

検出場所 2003年調査3-1区

形態・規模 南北方向に延びており、残存する延長距離は6.90m、幅は2.40m、深さは0.28mを測る。

断面形状 盤状を呈する。

土層 4層に分層される。

遺物出土状況 Loc.G1・βII・E17グリッドを中心に獸骨や土器が出土している。

出土遺物 1は須恵器の杯である。2は須恵器の壺である。3・4は土師器の杯である。5は土師器の皿である。

時期 出土した遺物から平安時代と考えられる。

57号溝（SD3057）（第899～901図）

検出場所 2003年調査3-2区

形態・規模 南北方向に延びており、残存する延長距離は8.25m、幅は2.00m、深さは0.70mを測る。

断面形状 二段形を呈する。

土層 9層に分層される。

遺物出土状況 Loc.G1・βII・E17グリッドを中心に遺物が出土している。

出土遺物 1は須恵器の杯である。2・3は須恵器の盞である。4は土師器の皿である。5～7は土師器の杯である。8は土鉢である。

時期 出土した遺物から平安時代と考えられる。

59号溝（SD3059）（第902～904図）

検出場所 1999年調査5区

形態・規模 南西から北東に向かって延びており、残存する延長距離は2.40m、幅は0.43m、深さは0.07mを測る。断面形状は皿状を呈する。

土層 1層である。

遺物出土状況 Loc.G1・βII・F20グリッドを中心に遺物が出土している。

出土遺物 1は須恵器の杯身である。

時期 出土した遺物から古墳時代以降と考えられる。

73号溝（SD3073）（第905～907図）

検出場所 1999年調査5区

形態・規模 南東から北西に向かって延びており、残存する延長距離は15.15m、幅は1.00m、深さは0.20mを測る。

土層 3層に分層される。

遺物出土状況 Loc.G1・βIII・G9グリッドを中心に遺物が出土している。

出土遺物 1は須恵器の杯蓋である。

時期 出土した遺物から古墳時代後期以降と考えられる。

74号溝（SD3074）（第908～912図）

検出場所 1998年調査9区・2003年調査4-1・4-2区

形態・規模 東西方向を向いており、残存する延長距離は58.20m、幅は1.25m、深さは0.46mを測る。

断面の形状 U字形や逆台形状を呈する。

土層 11層に分層される。

遺物出土状況 まとまって出土した地点は少なく、各遺物が個々に点在するように出土している。

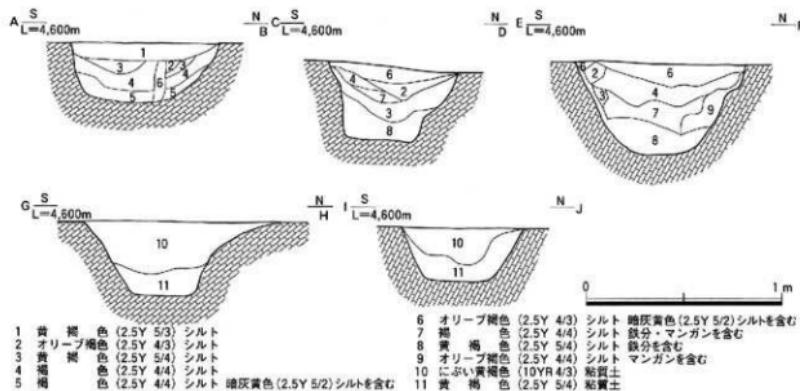
出土遺物 1は須恵器の壺である。2は須恵器の盞である。3・4は土師器の甕である。5は土師器の椀である。6は砂質片岩の砥石である。

時期 出土した遺物から古墳時代後期と考えられる。

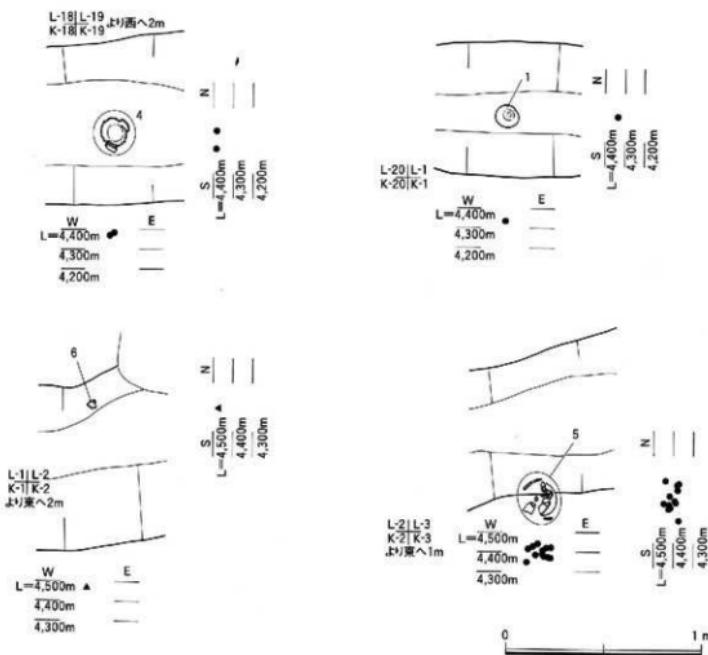
79号溝（SD3079）（第913～915図）

検出場所 2003年調査4-1区・4-4区・2006年調査2区

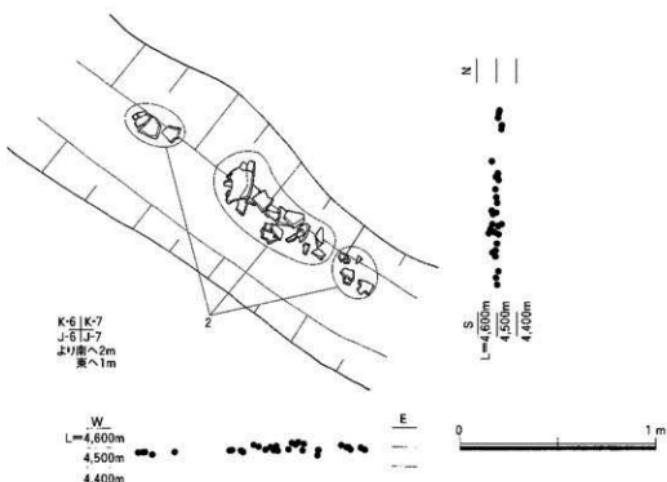
形態・規模 南北方向を向いており、途中の4-4区からは北東にやや向きを変えていると考えられる。残存する延長距離は101.10m、幅は3.50m、深さは0.45mを測る。断面の形状はU字形や逆台形状



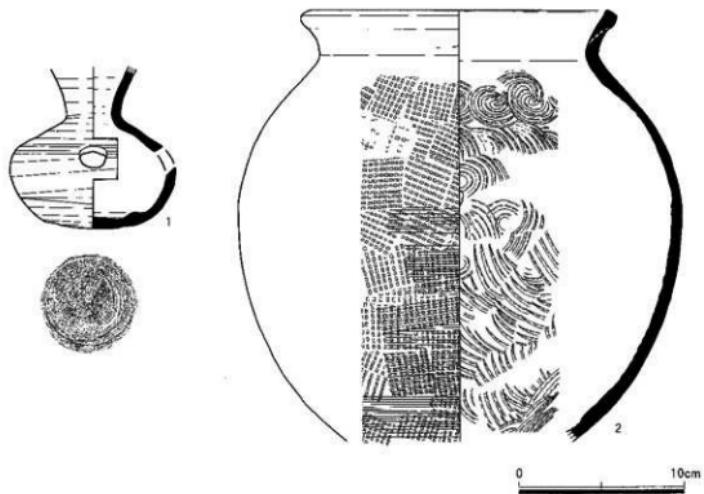
第908図 SD3074 断面図



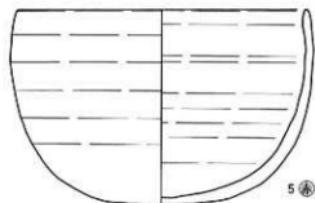
第909図 SD3074 遺物出土状況図 (1)



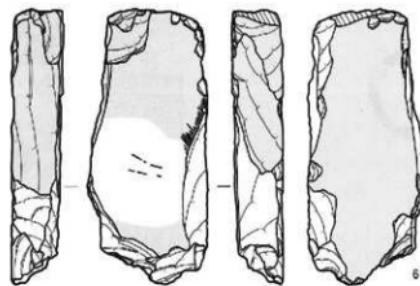
第910図 SD3074 遺物出土状況図（2）



第911図 SD3074 出土遺物（1）

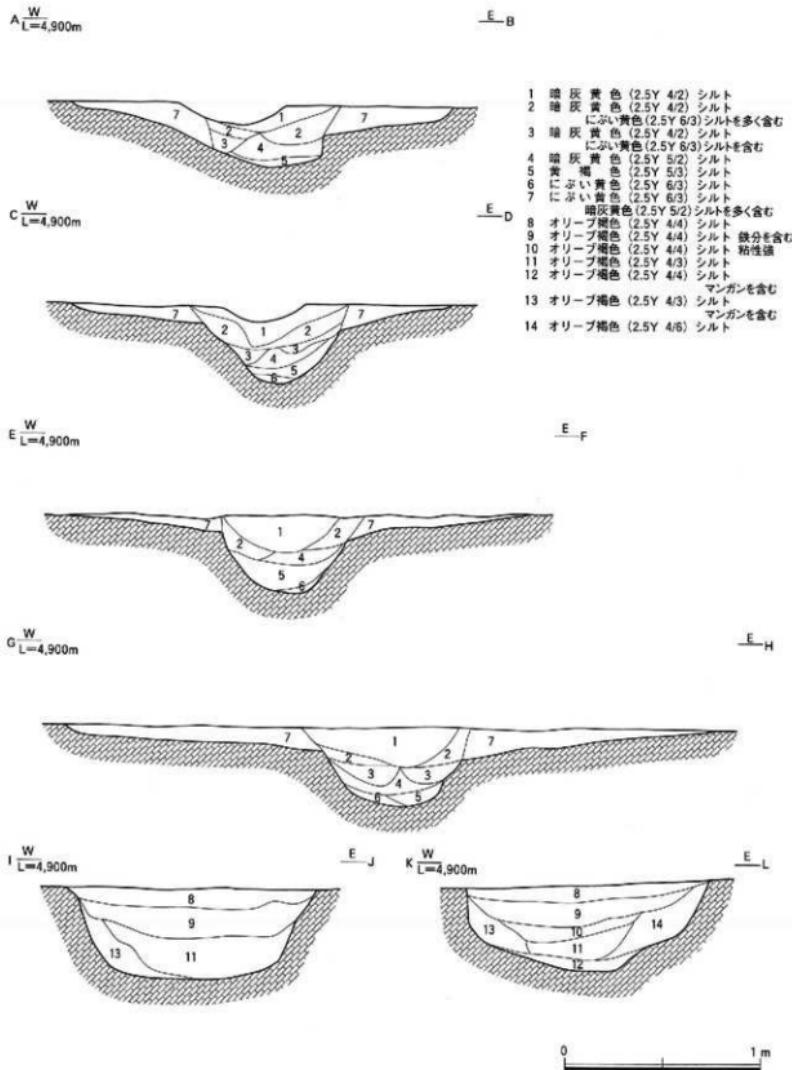


0 10cm

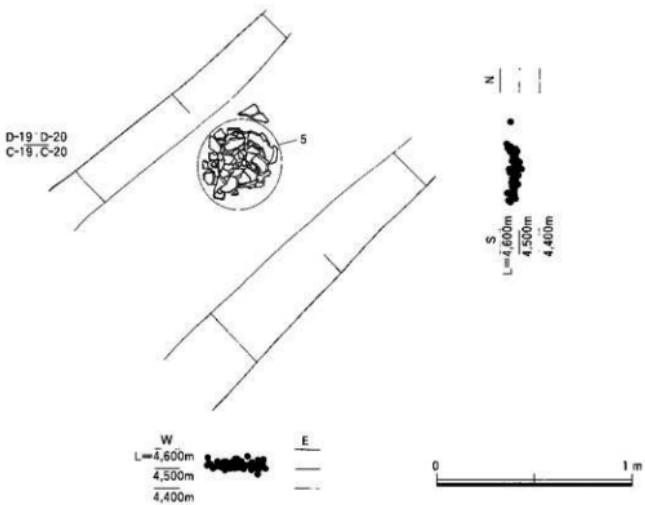
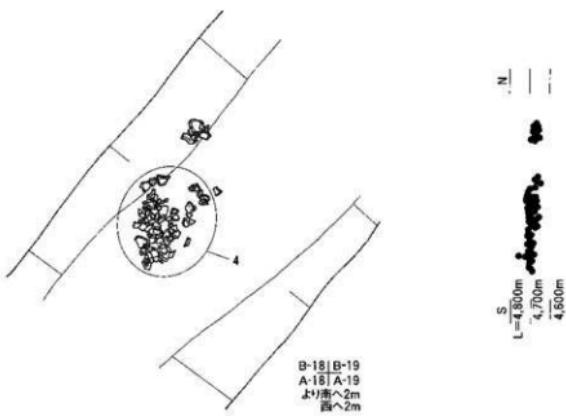


0 10cm

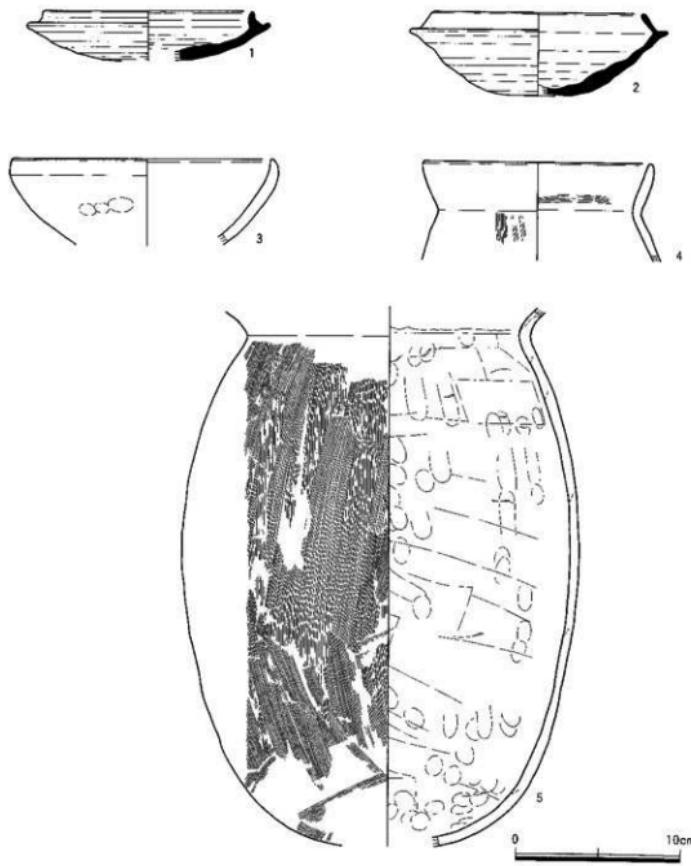
第912図 SD3074 出土遺物（2）



第913図 SD3079 断面図



第914図 SD3079 遺物出土状況図



第915図 SD3079 出土遺物

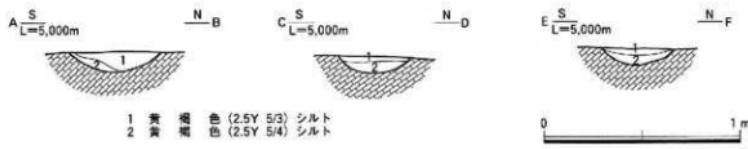
を呈している。

土層 14層に分層される。

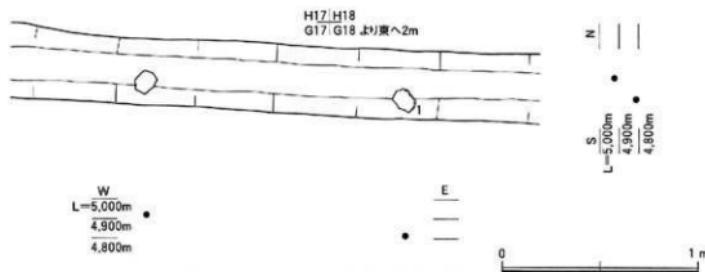
遺物出土状況 Loc.G I・e II・A18およびC20グリッドからまとまって出土している。

出土遺物 1・2は須恵器の杯身である。3は土師器の杯である。4・5は土師器の壺である。

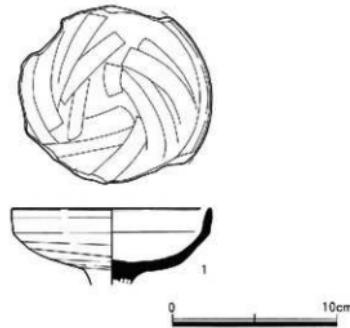
時期 出土した遺物から古墳時代後期（7世紀第1四半期・TK209並行期）と考えられる。



第916図 SD3084 断面図



第917図 SD3084 遺物出土状況図



第918図 SD3084 出土遺物

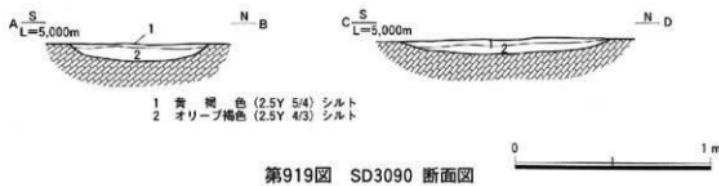
84号溝 (SD3084) (第916~918図)

検出場所 2003年調査4-3区

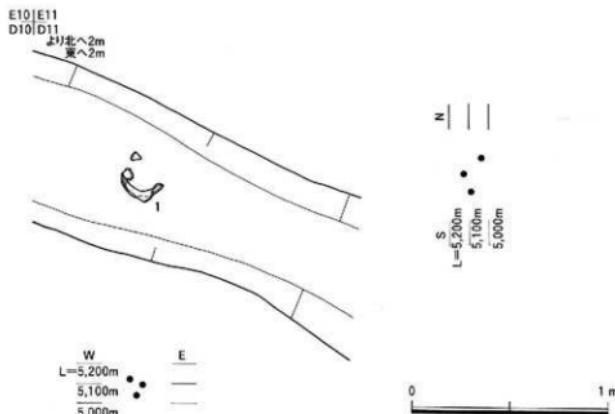
形態・規模 東西方向に向いており、残存する延長距離は21.30m、幅は0.55m、深さは0.10mを測る。

土層 2層に分層される。

遺物出土状況 Loc.G1・εII・G18グリッドから遺物が出土している。



第919図 SD3090 断面図



第920図 SD3090 遺物出土状況図



第921図 SD3090 出土遺物

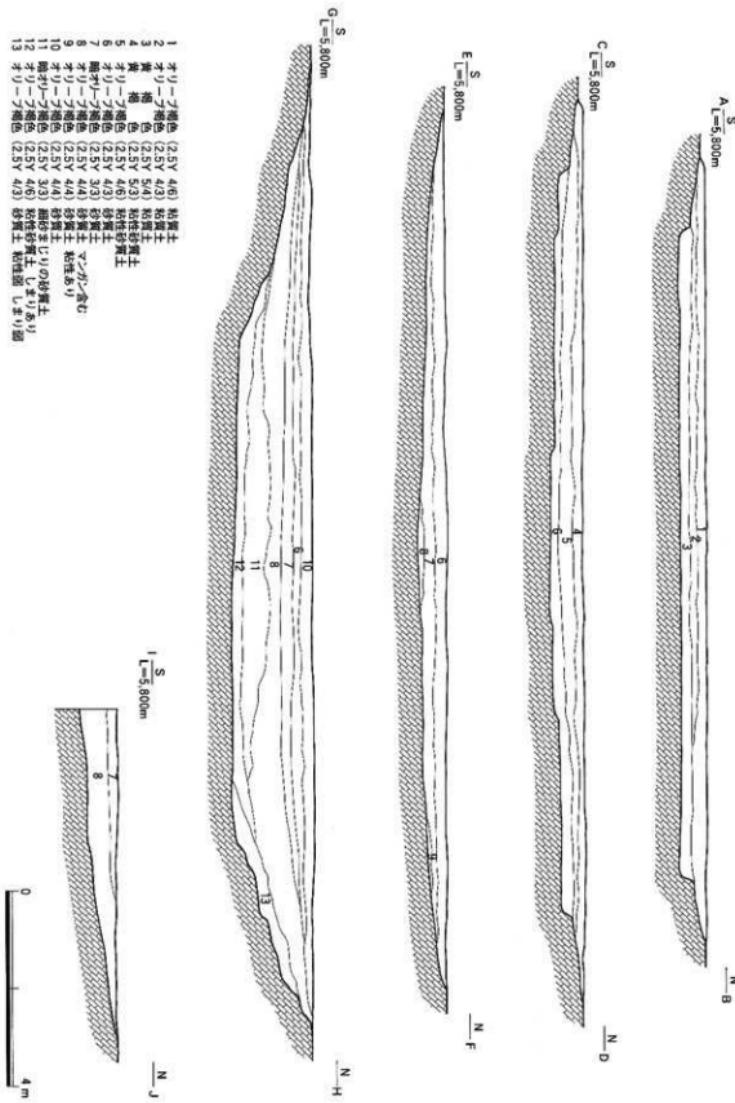
出土遺物 1は須恵器の高杯である。

時期 出土した遺物から古墳時代後期以後と考えられる。

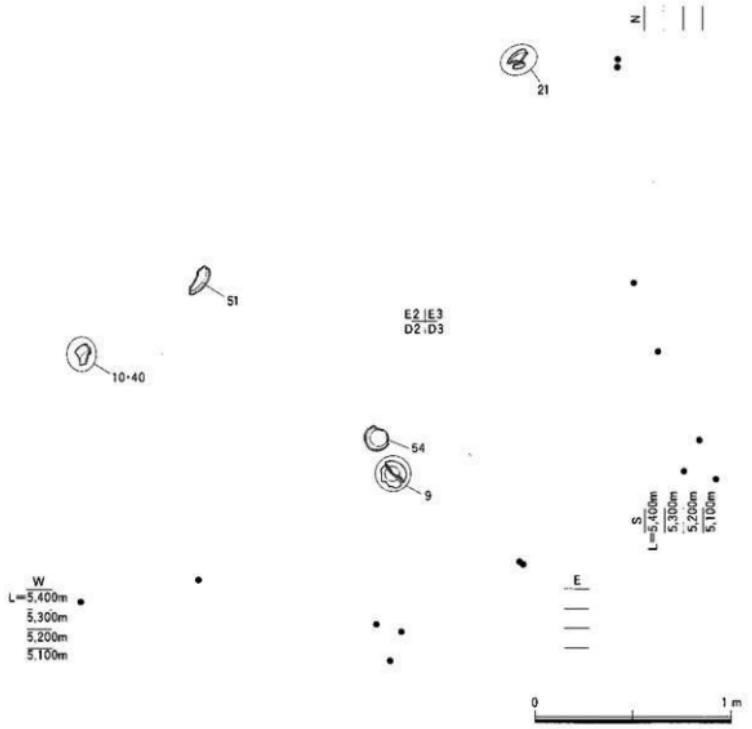
90号溝 (SD3090) (第919~921図)

検出場所 2003年調査3-3区

形態・規模 南東から北西方向を向いており、残存する延長距離は3.90m、幅は1.00m、深さは0.09mを測る。断面形状は浅い皿状である。



第922図 SR3001 断面図



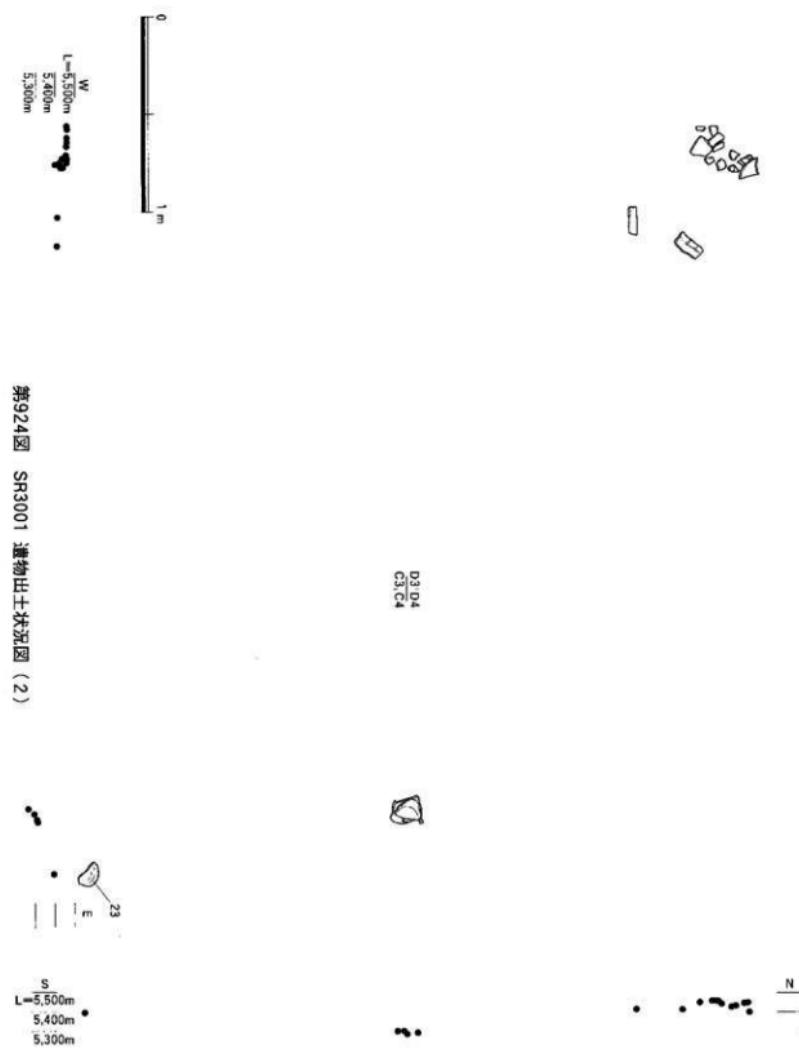
第923図 SR3001 遺物出土状況図（1）

土層 2層に分層される。

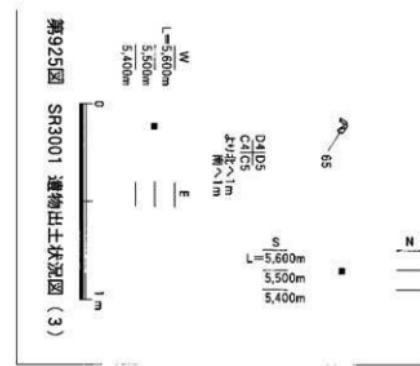
遺物出土状況 Loc.G1・γII・E11グリッドから遺物が出土している。

出土遺物 1は須恵器の壺である。

時期 出土した遺物から平安時代以降と考えられる。

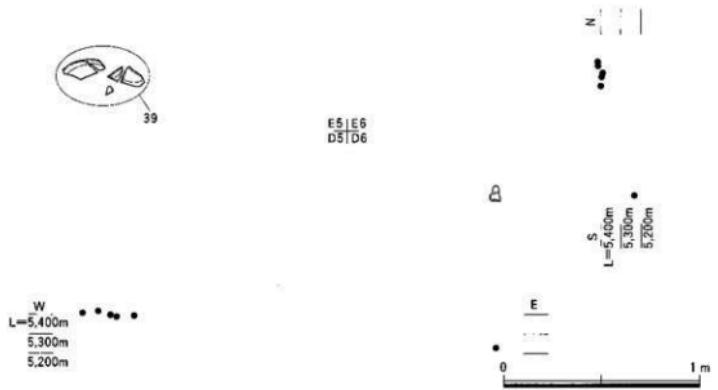


第924図 SR3001 遺物出土状況図 (2)



第三回

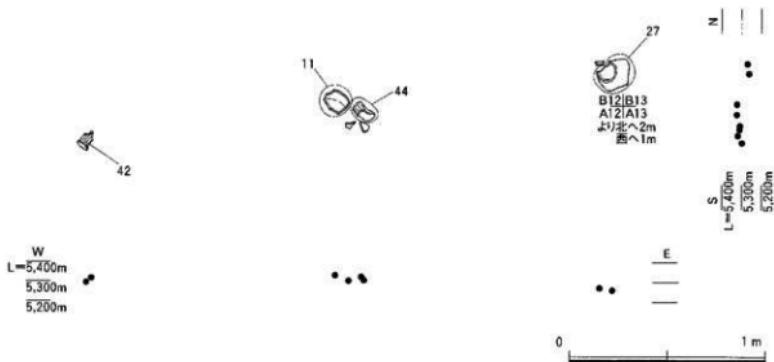
Table 1



第927図 SR3001 遺物出土状況図（5）



第928図 SR3001 遺物出土状況図（6）



第929図 SR3001 遺物出土状況図(7)

⑨ 自然流路

1号自然流路 (SR3001) (第922~938図)

検出場所 1998年調査6区・1999年調査4区

形態・規模 東西方向に向いており、残存する延長距離は74.40m、幅は22.70m、深さは0.84mを測る。土層 13層に分層される。

遺物出土状況 遺物の分布状況は散漫で、小規模なまとまりが点在していた。

出土遺物 1~6は須恵器の蓋である。7~16は須恵器の杯である。17は須恵器の高杯である。18~21は須恵器の皿である。22~29は須恵器の壺である。30は須恵器の甕である。31~38は土師器の杯である。39~46は土師器の高杯である。47~55は土師器の皿である。56は土師器の壺である。57、58は土師器の甕である。59は土師器の壺である。60は壺か甕の把手部分。61・62は甕である。63は土錐である。64は泥質片岩の敲打である。65は用途不明の鉄器である。66は鉄製の鏃である。67は鉄鏃である。68・69は釘である。70は土師器の皿に文字が刻書されたものである。「井上郷」「川人」などが読める。71~75は土師器の内外面に刻書が施されたものである。

時期 出土した遺物から奈良~平安時代と考えられる。

⑩ 土器溜まり

土器溜まり No.1 (第939・940図)

検出場所 1998年調査6区・Loc.G1・αIII・P15グリッド

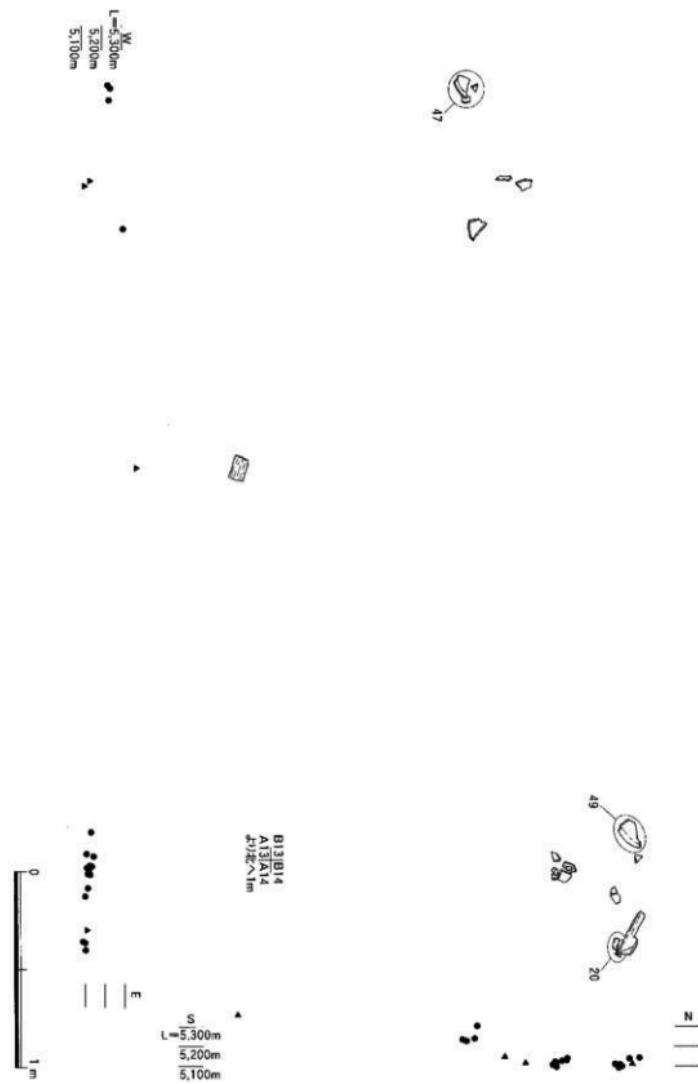
規模・遺物出土状況 約1m四方に拡がる小規模な土器溜まりである。

出土遺物 1は須恵器の壺である。

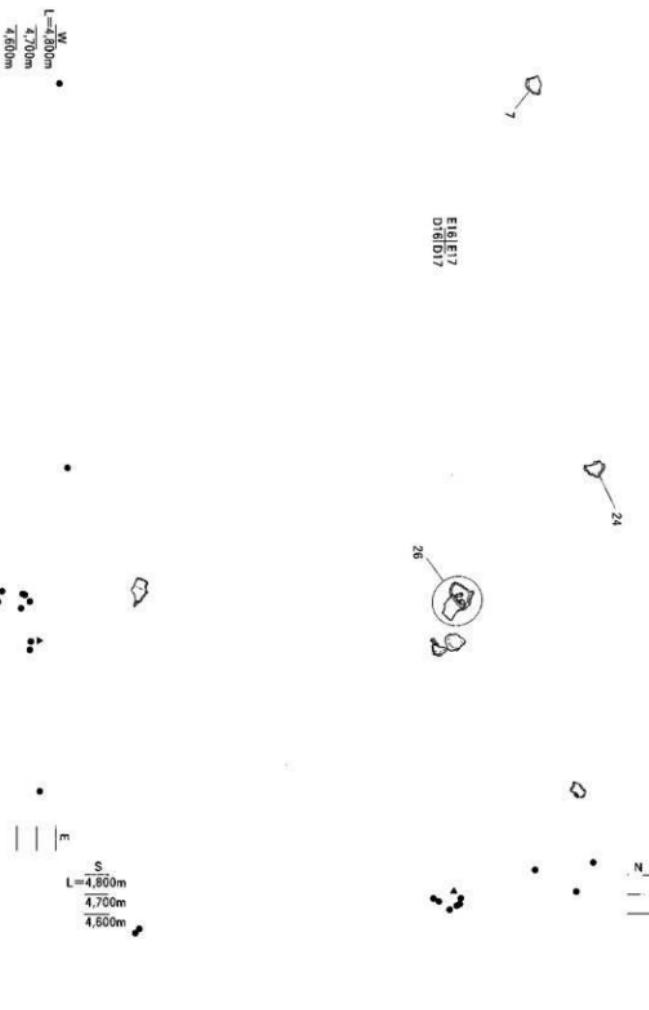
時期 出土した遺物から平安時代と考えられる。

土器溜まり No.2 (第941・942図)

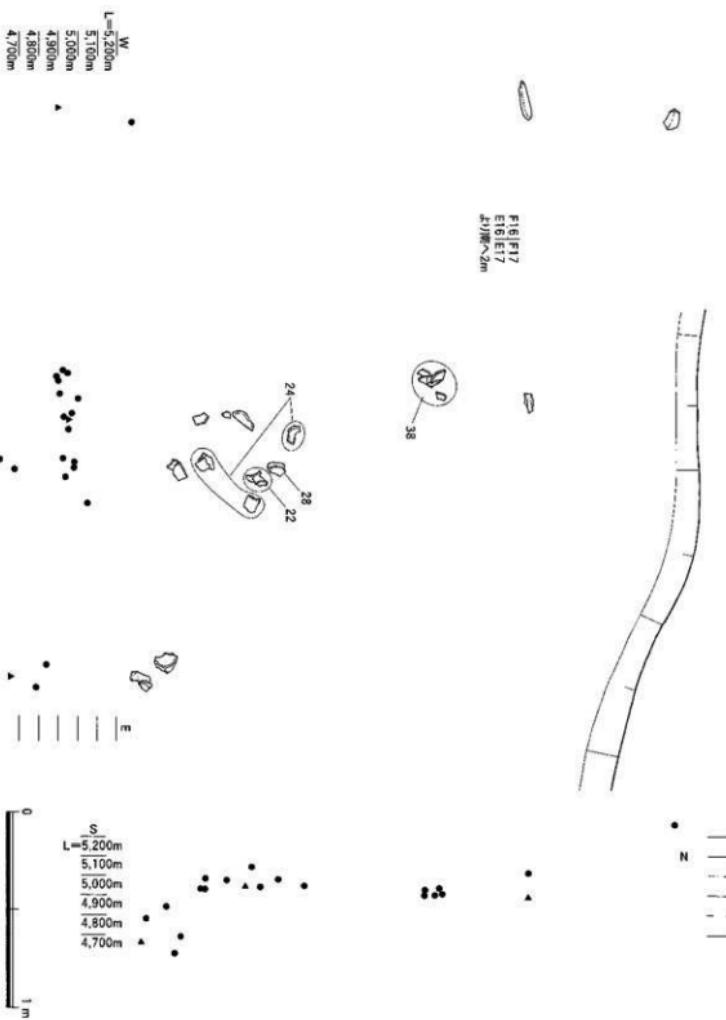
検出場所 1998年調査6区・Loc.G1・αIII・S10・11・T10・11グリッド



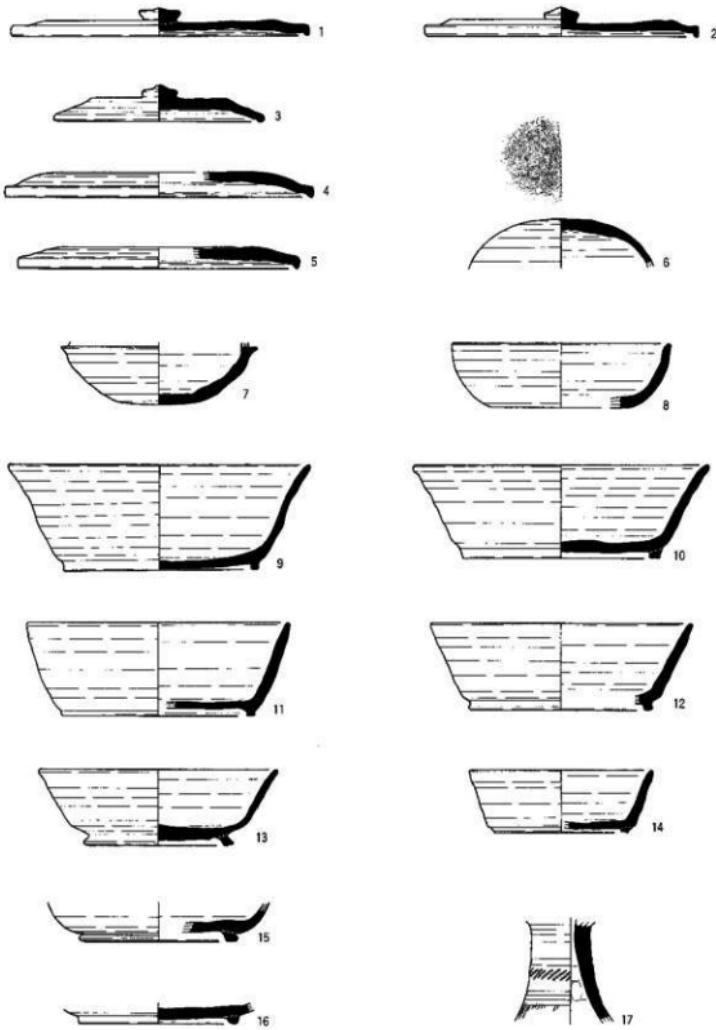
第930図 SR3001 遺物出土状況図 (8)



第931図 SR3001 遺物出土状況図 (9)

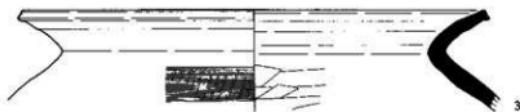
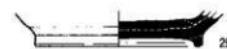
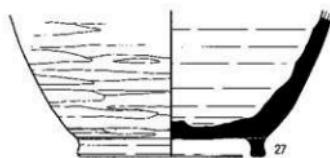
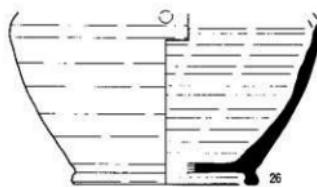
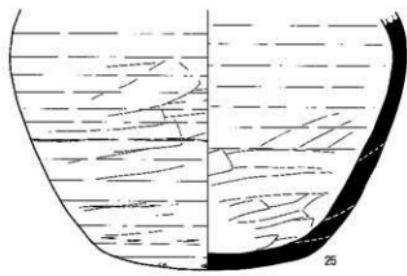
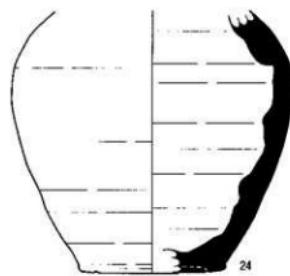
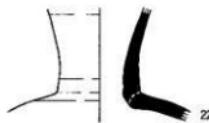
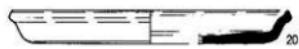
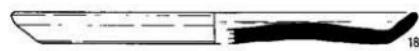


第932図 SR3001 遺物出土状況図 (10)



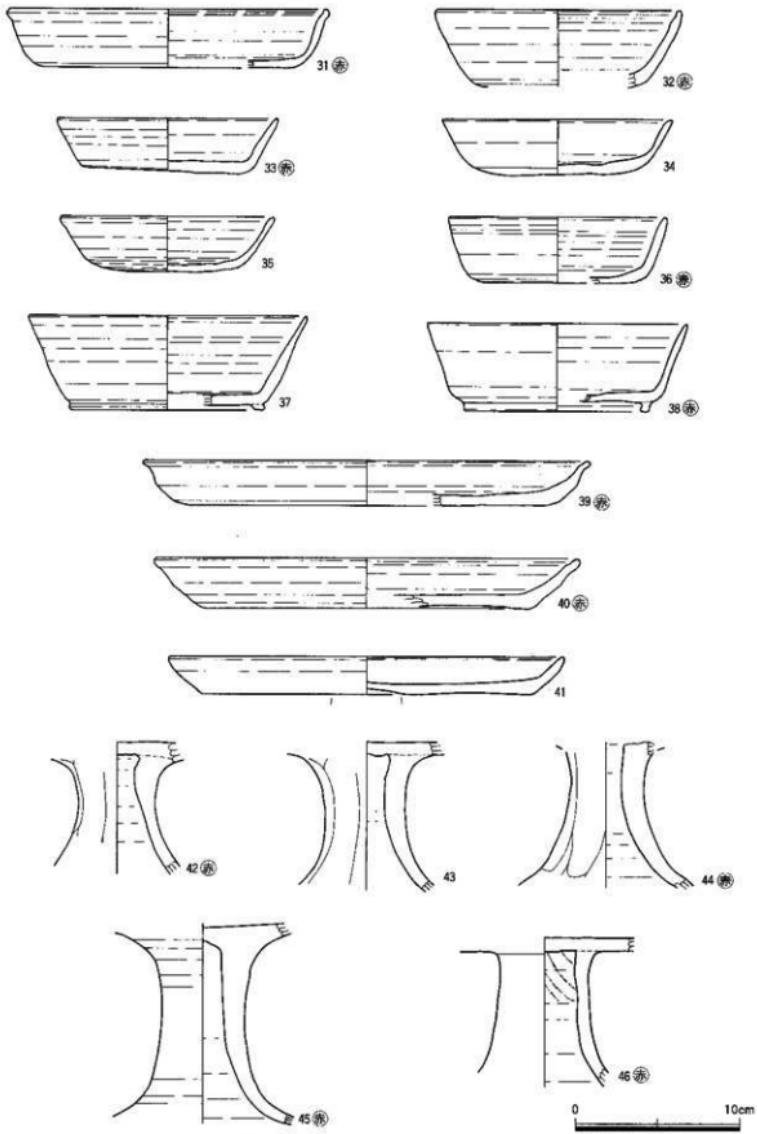
0 10cm

第933図 SR3001 出土遺物 (1)

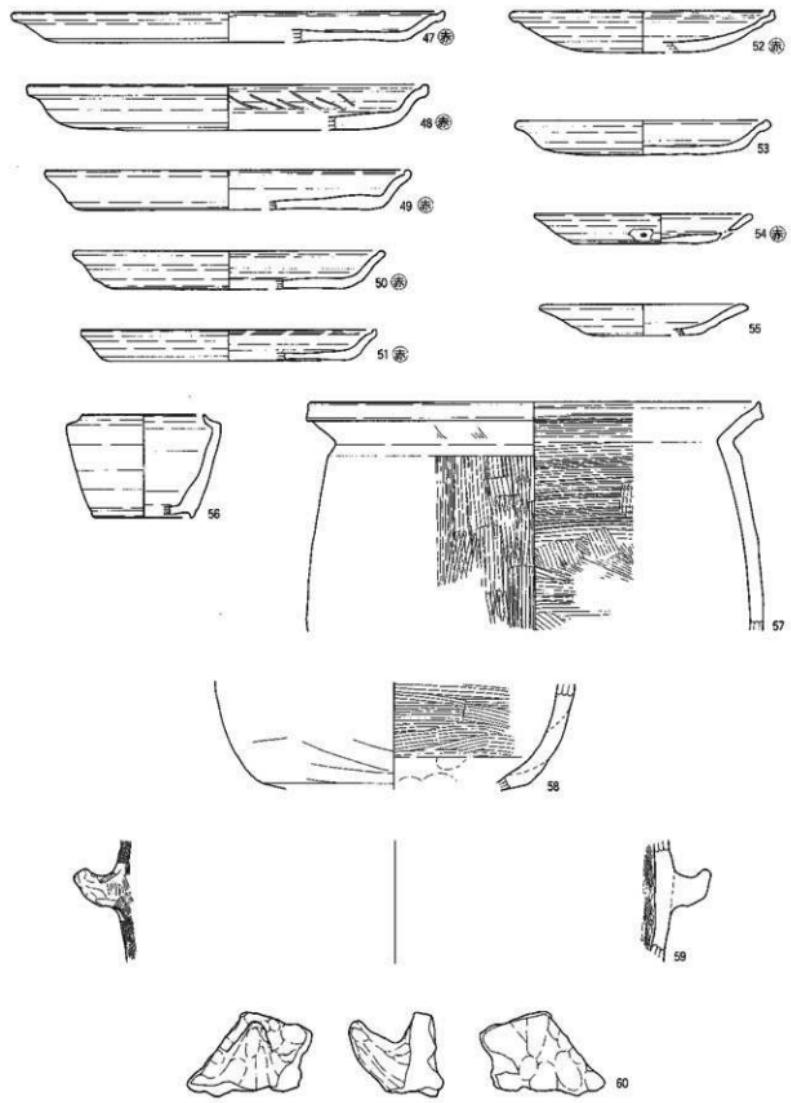


0 10cm

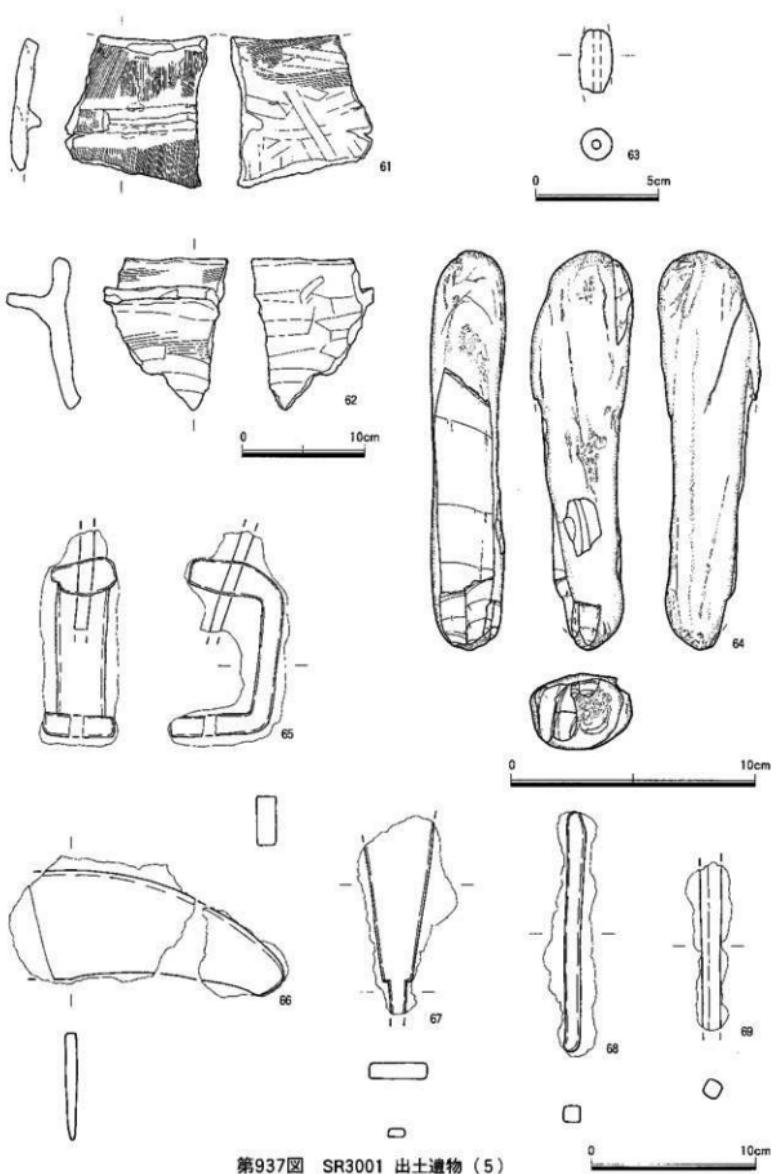
第934図 SR3001 出土遺物 (2)



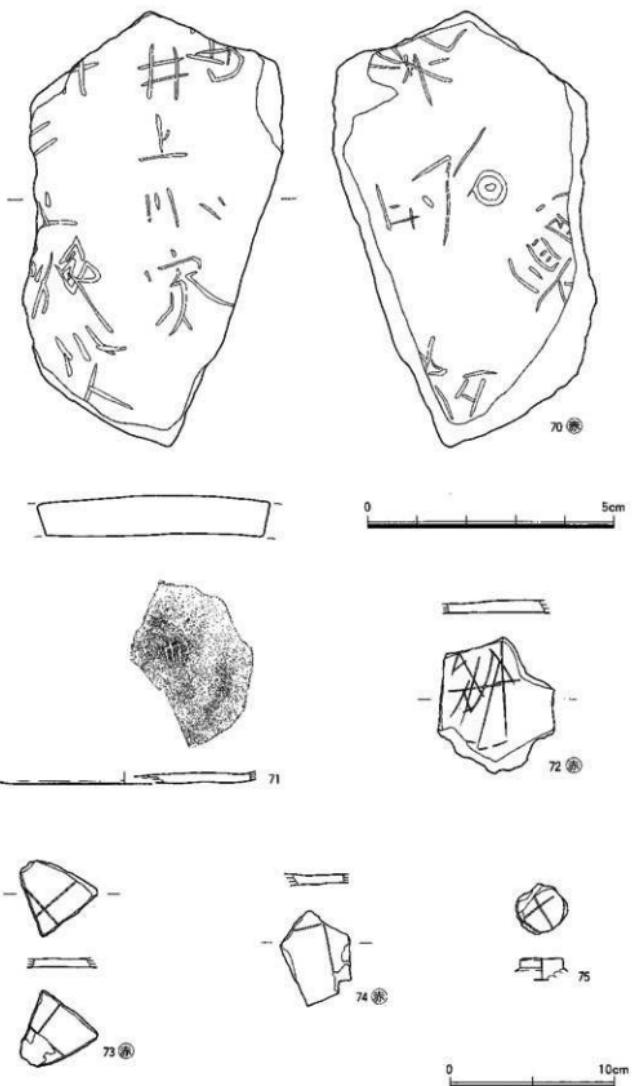
第935図 SR3001 出土遺物（3）



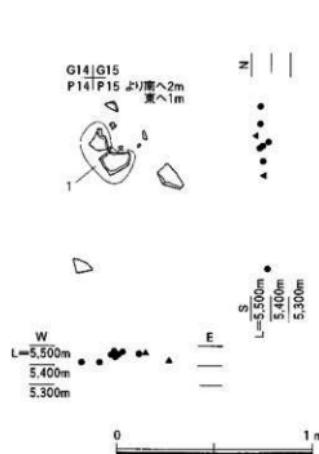
第936図 SR3001 出土遺物 (4)



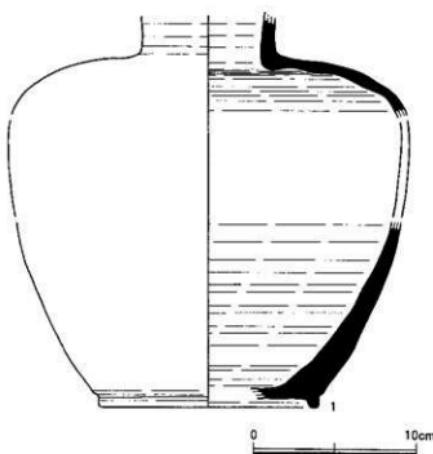
第937図 SR3001 出土遺物 (5)



第938図 SR3001 出土遺物（6）



第939図 土器溜まりNo.1 平断面図



第940図 土器溜まりNo.1 出土遺物

規模・遺物出土状況 南北約1m、東西約2mの範囲に拡がりをみせる土器溜まりである。

出土遺物 1は須恵器の杯蓋である。2は須恵器の杯身である。3は土師器の杯である。4は土師器の壺である。

時期 出土した遺物から古墳時代後期初頭（6世紀第1四半期・TK47並行期）と考えられる。

土器溜まり No.3（第943～945図）

検出場所 1998年調査6区・Loc.G1・ α III・T14・15・ β III・A13・14・15グリッド

規模・遺物出土状況 南北約2m、東西約6mの拡がりをみせる土器溜まりである。

出土遺物 1・2は須恵器の蓋である。3は須恵器の壺である。4・5は土師器の杯である。6は土師器の高杯である。7は鉄製の鎌である。

時期 出土した遺物から平安時代と考えられる。

土器溜まり No.4（第946・947図）

検出場所 1998年調査5-2区・Loc.G1・ β III・E16・17・F16・17グリッド

規模・遺物出土状況 南北約2m、東西約1mの拡がりをみせる土器溜まりである。

出土遺物 1は須恵器の壺である。2・3は平瓦である。4は鉄釘である。

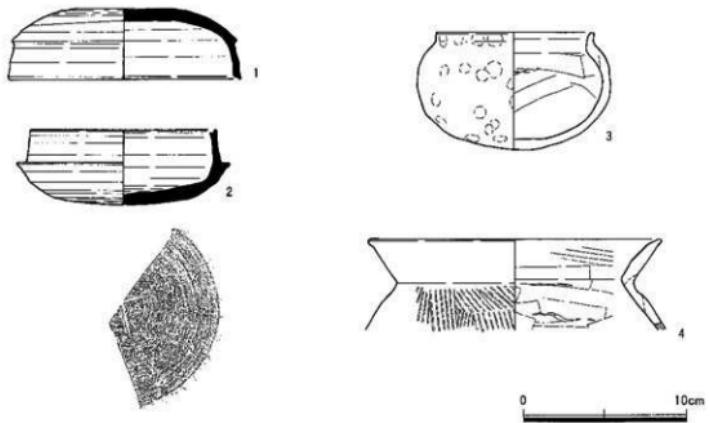
時期 出土した遺物から平安時代と考えられる。

土器溜まり No.5（第948・949図）

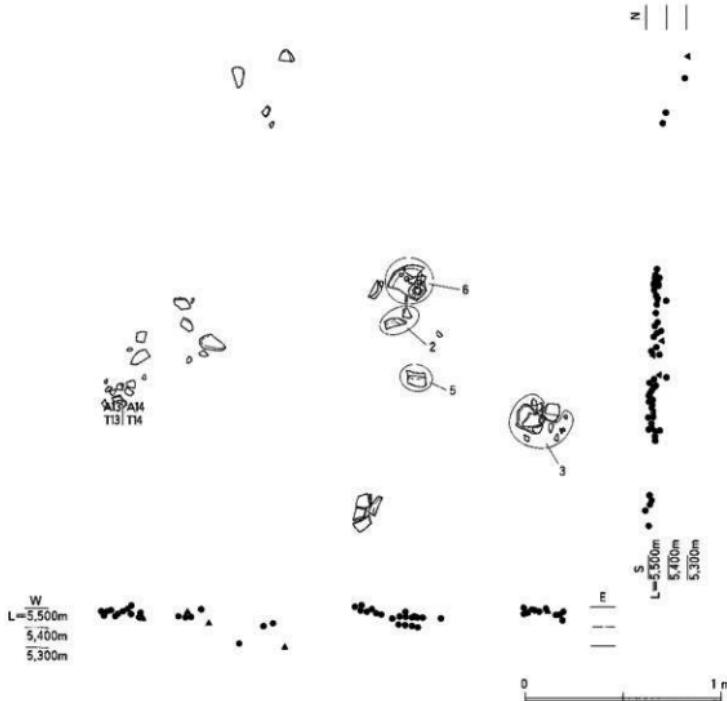
検出場所 1998年調査5-2区・Loc.G1・ β III・E17・18グリッド



第941図 土器漏まりNo.2 平断面図



第942図 土器漏まりNo.2 出土遺物



第943図 土器溜まりNo.3 平断面図（1）

規模・遺物出土状況 南北約1.5m、東西約2mの括がりをみせる土器溜まりである。

出土遺物 1は須恵器の杯。2は土糸である。

時期 出土した遺物から平安時代と考えられる。

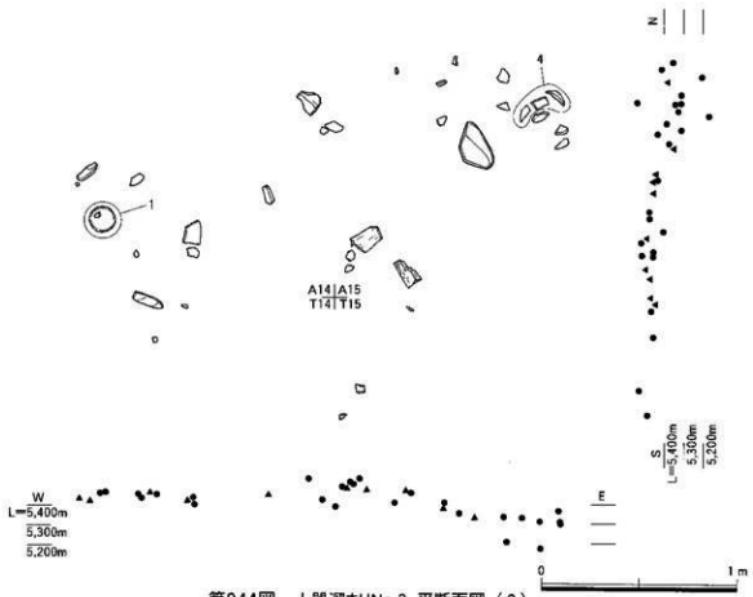
土器溜まり No. 6 (第950~952図)

検出場所 2003年調査2-2区・Loc.G1・BIII・14・J4グリッド

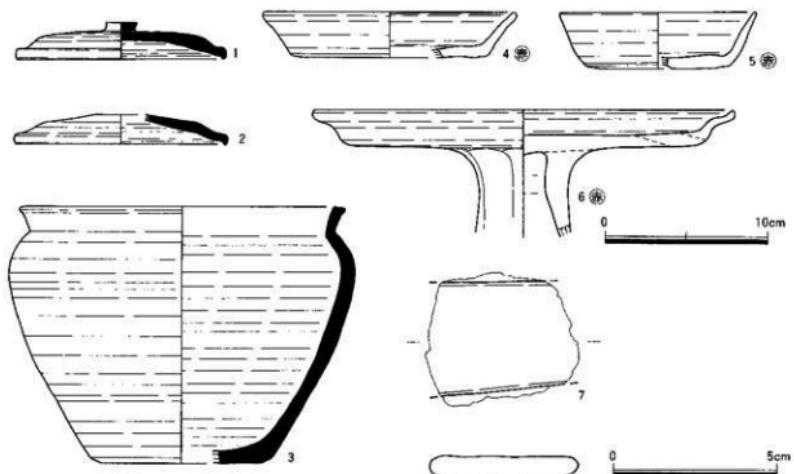
規模・遺物出土状況 南北約4m、東西約3mの括がりをみせる土器溜まりである。

出土遺物 1・2は須恵器の杯蓋である。3・4は須恵器の杯身である。5~10は土師器の杯である。11は上師器の高杯である。12~16は土師器の壺である。17は土師器の瓶である。18は砂岩の敲石である。表面が受熱により赤化している。19は棒状の鉢器である。

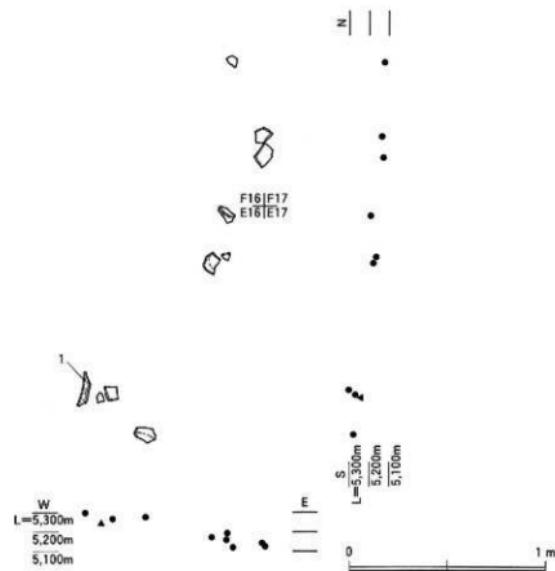
時期 川土した遺物から古墳時代後期初頭（6世紀第1四半期・TK47並行期）と考えられる。



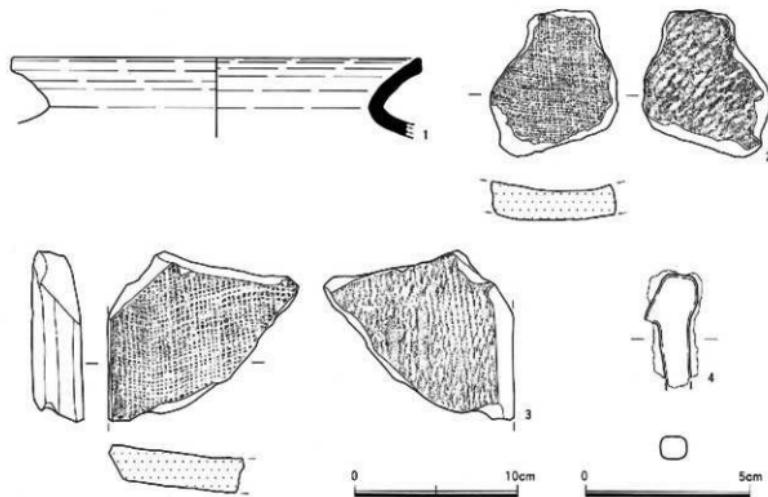
第944図 土器溜まりNo.3 平断面図（2）



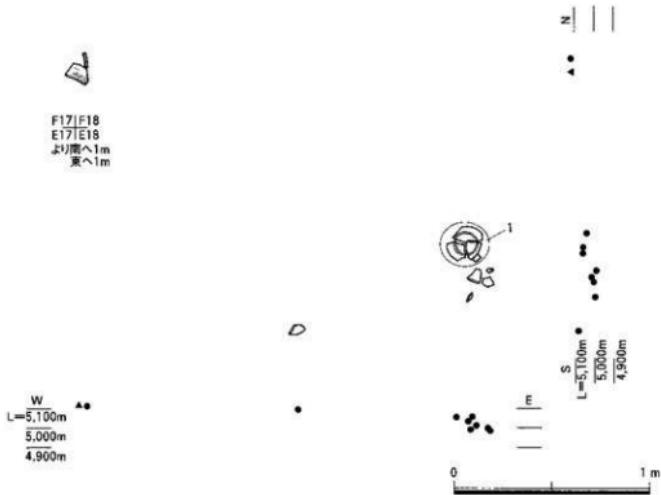
第945図 土器溜まりNo.3 出土遺物



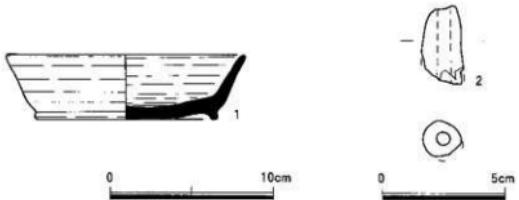
第946図 土器窯まりNo.4 平断面図



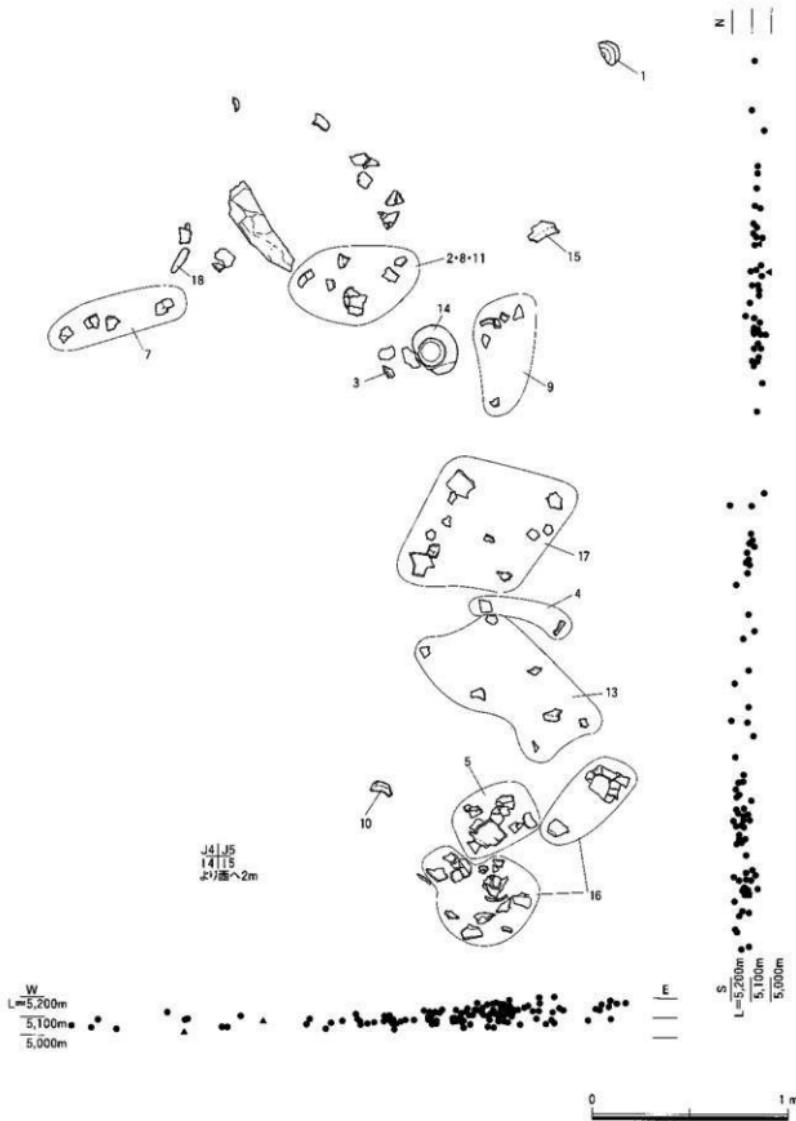
第947図 土器窯まりNo.4 出土遺物



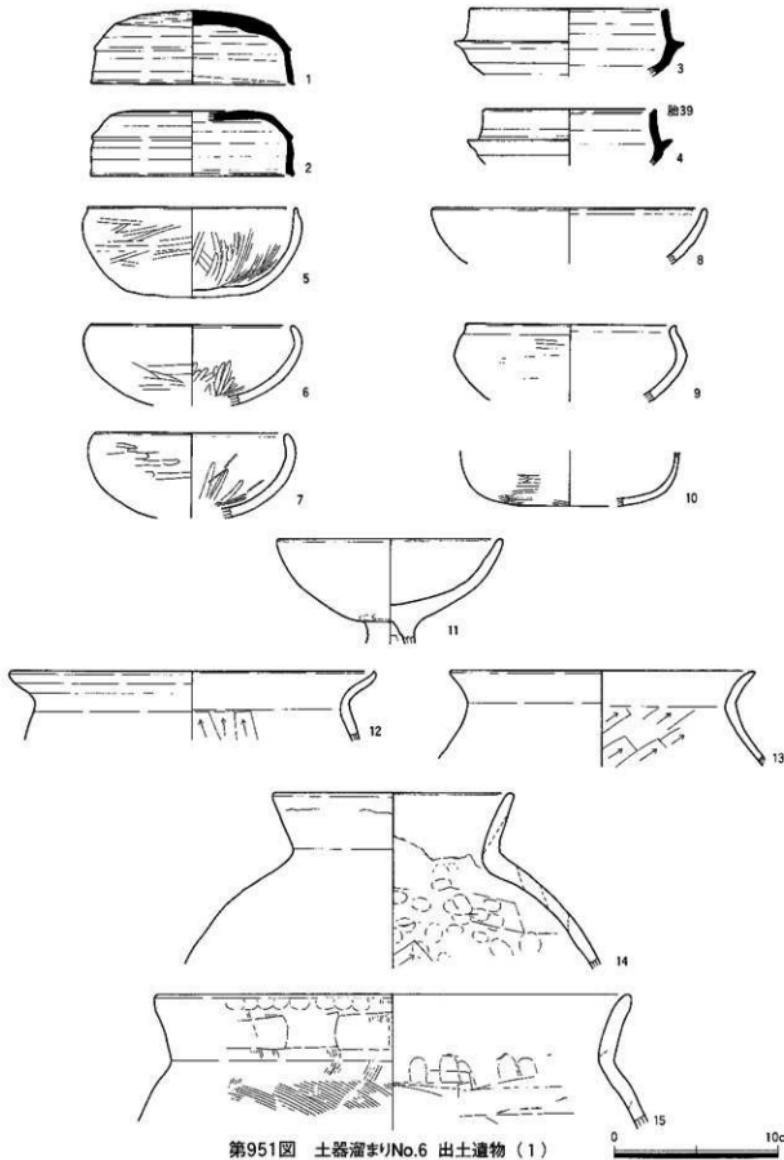
第948図 土器満まりNo.5 平断面図



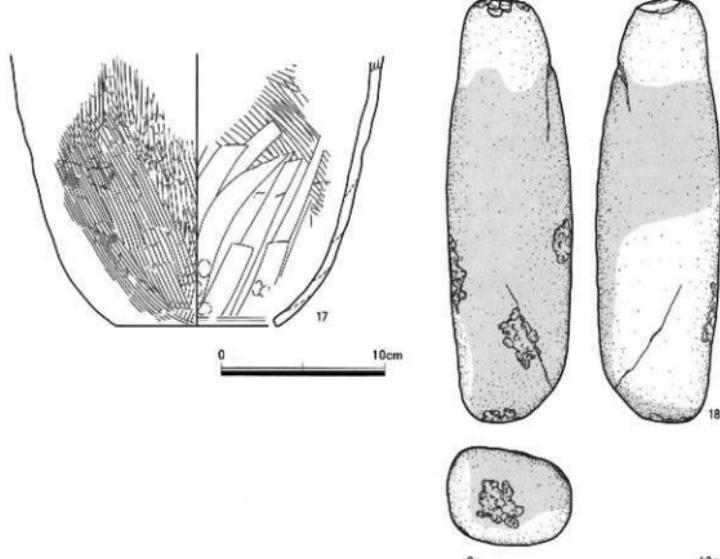
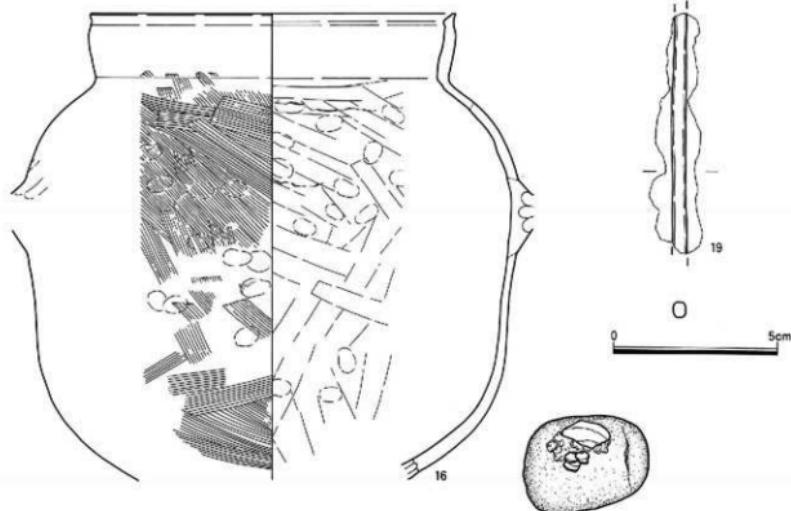
第949図 土器満まりNo.5 出土遺物



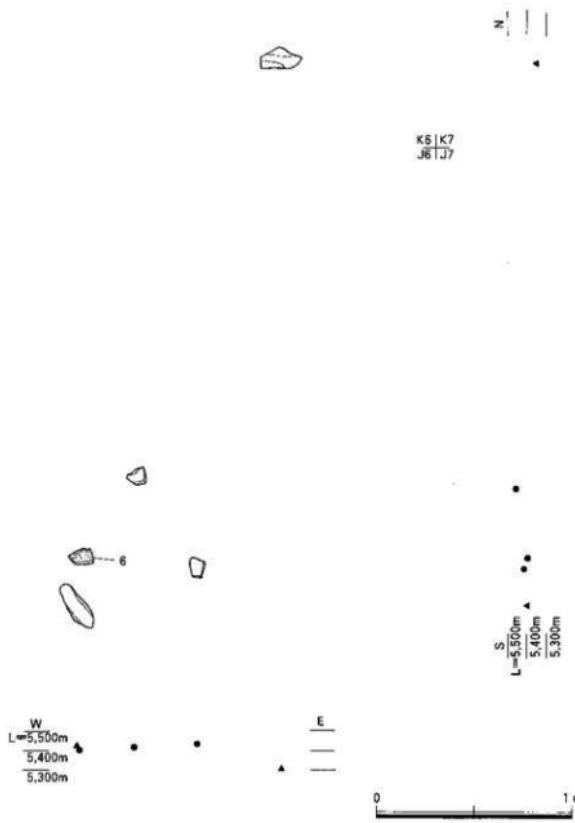
第950図 土器溝まりNo.6 平断面図



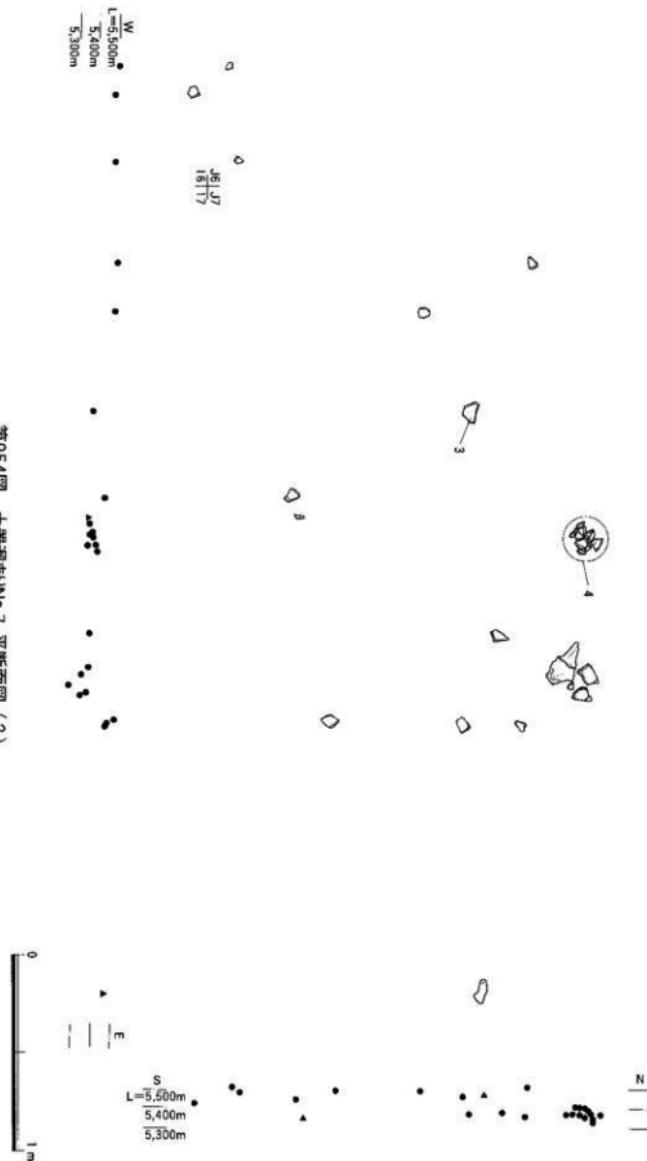
第951図 土器満りNo.6 出土遺物 (1)



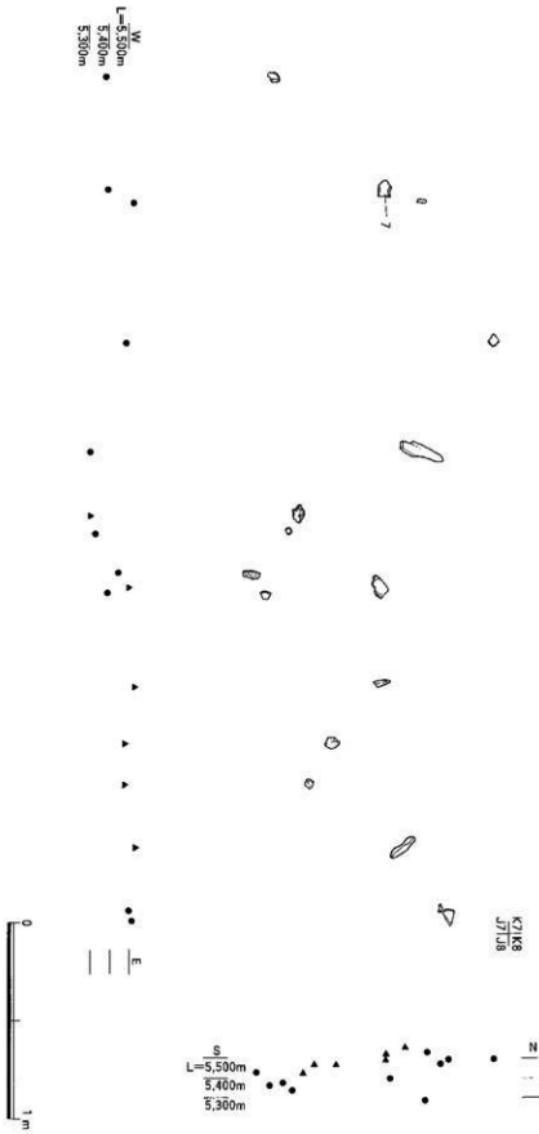
第952図 土器溜まりNo.6 出土遺物 (2)



第953図 土器溝ありNo.7 平断面図（1）

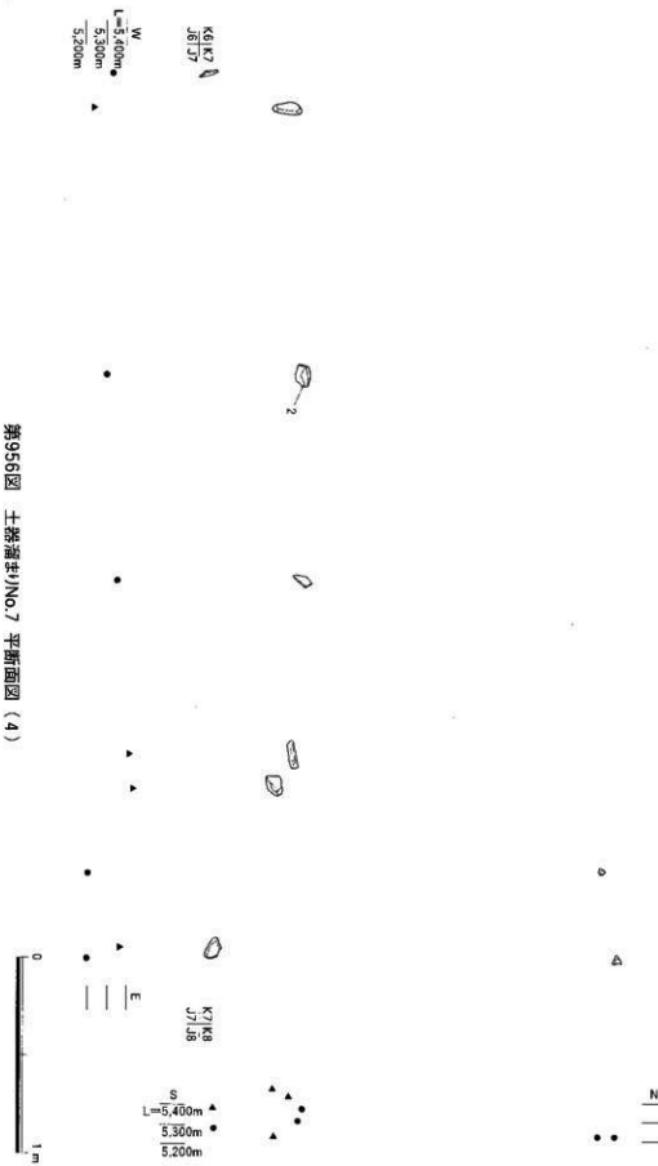


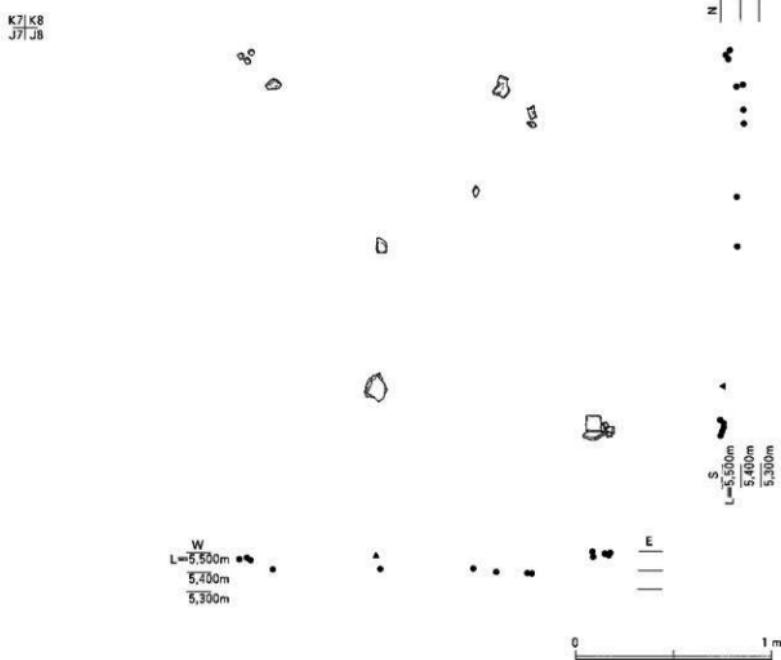
第954図 土器窯No.7 平断面図 (2)



第955図 土器遺址No.7 平断面図（3）

第956図 土器埋まいNo.7 平断面図 (4)





第957図 土器溜まりNo.7 平断面図（5）

土器溜まり No.7 (第953~959図)

検出場所 1998年調査7区・Loc.G1・βIII・J6・7・8グリッド

規模・遺物出土状況 南北約2m、東西約7mとやや散漫な括がりをみせる土器溜まりである。

出土遺物 1~3は須恵器の杯である。4は土師器の杯である。5~7は平瓦である。8は土錘である。

時期 出土した遺物から奈良時代と考えられる。

土器溜まり No.8 (第960~963図)

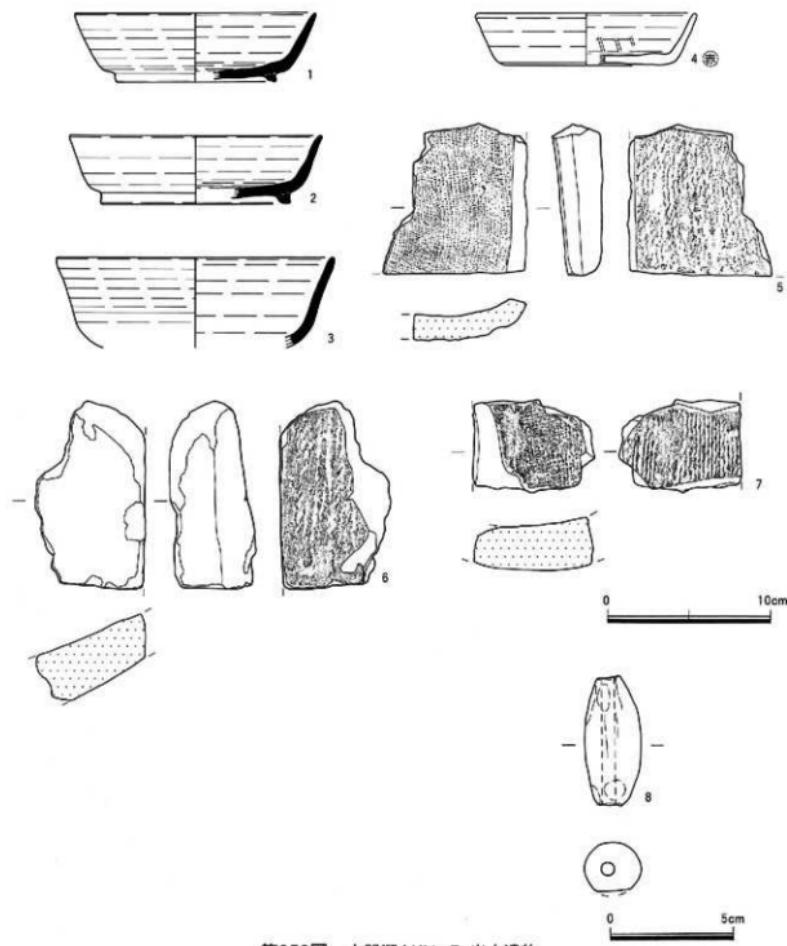
検出場所 1998年調査7区・Loc.G1・βIII・N8・9・O8グリッド

規模・遺物出土状況 南北約2m、東西約5mの括がりをみせる土器溜まりである。

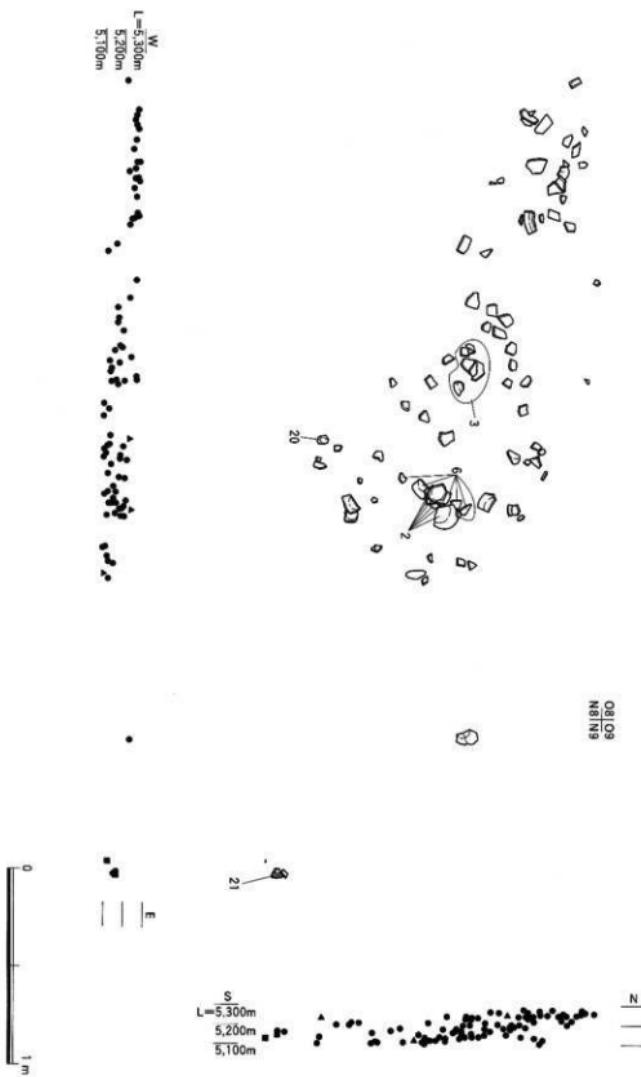
出土遺物 1~8は土師器の杯である。9は土師器の高杯である。10~15は土師器の皿である。16は土師器の壺である。17は丸瓦である。18~19は平瓦である。20はチャートの石核である。21は棒状の鉄器



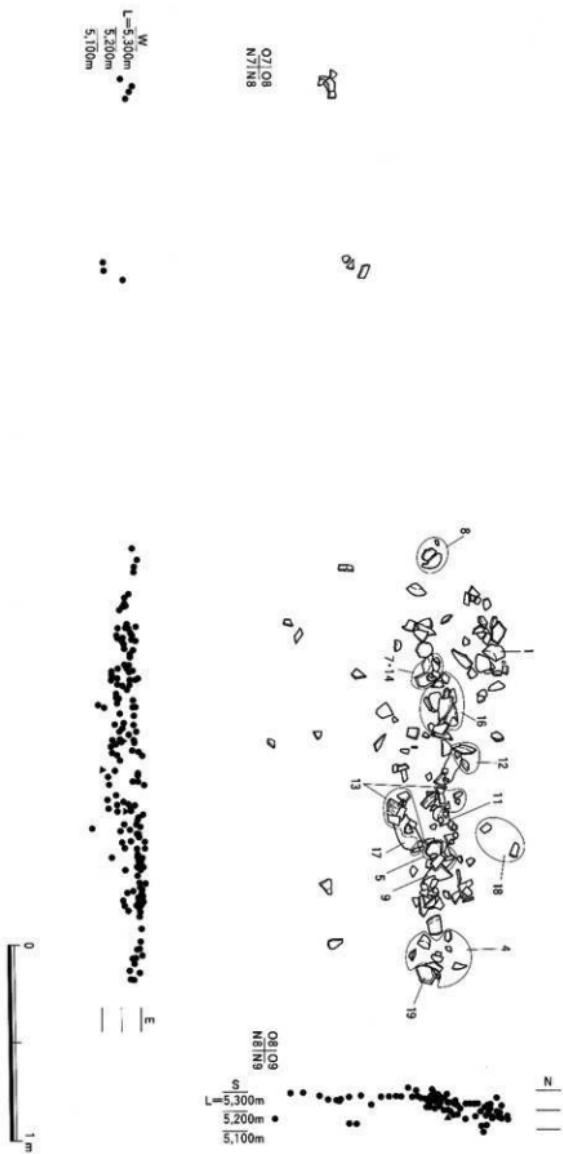
第958図 土器遺址No.7 平断面図 (9)



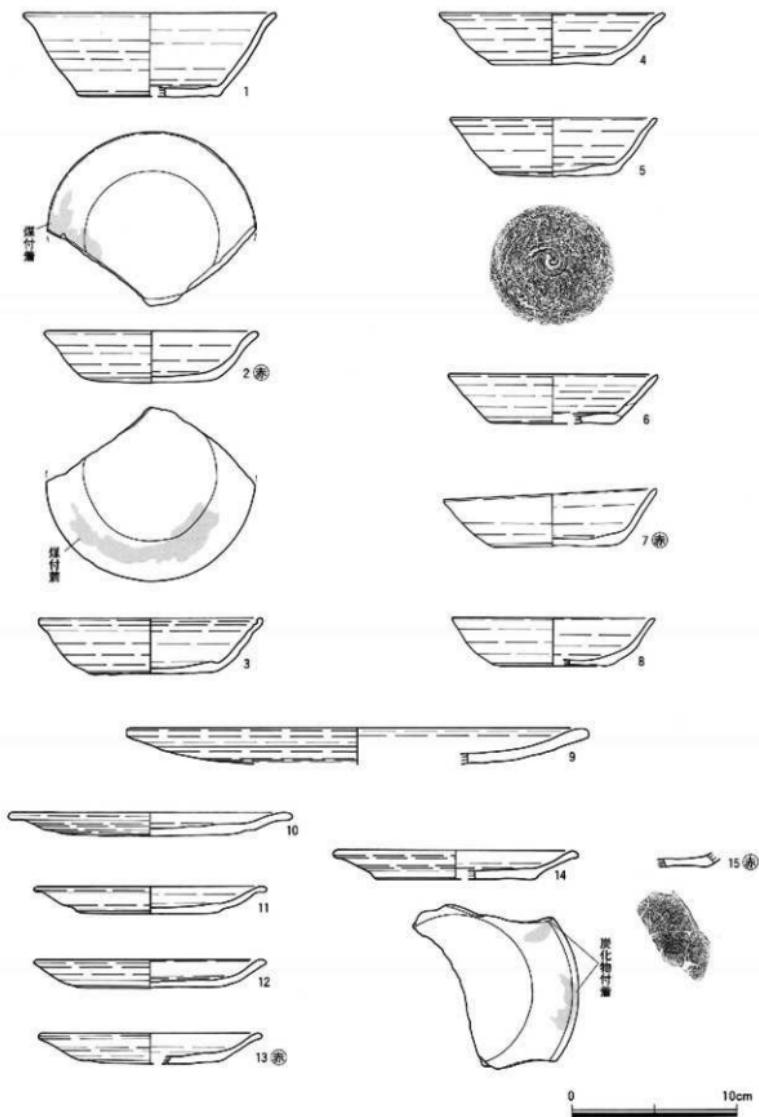
第959図 土器窯No.7 出土遺物



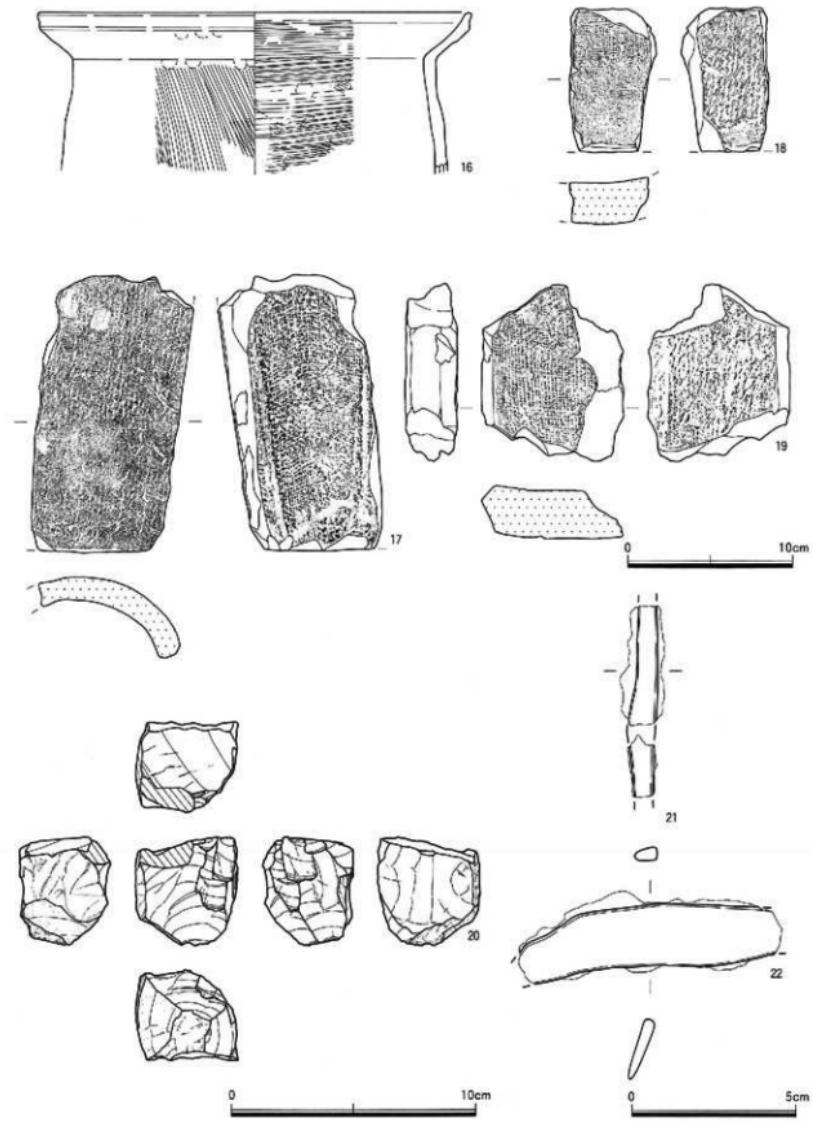
第960図 土器遺址No.8 平断面図（1）



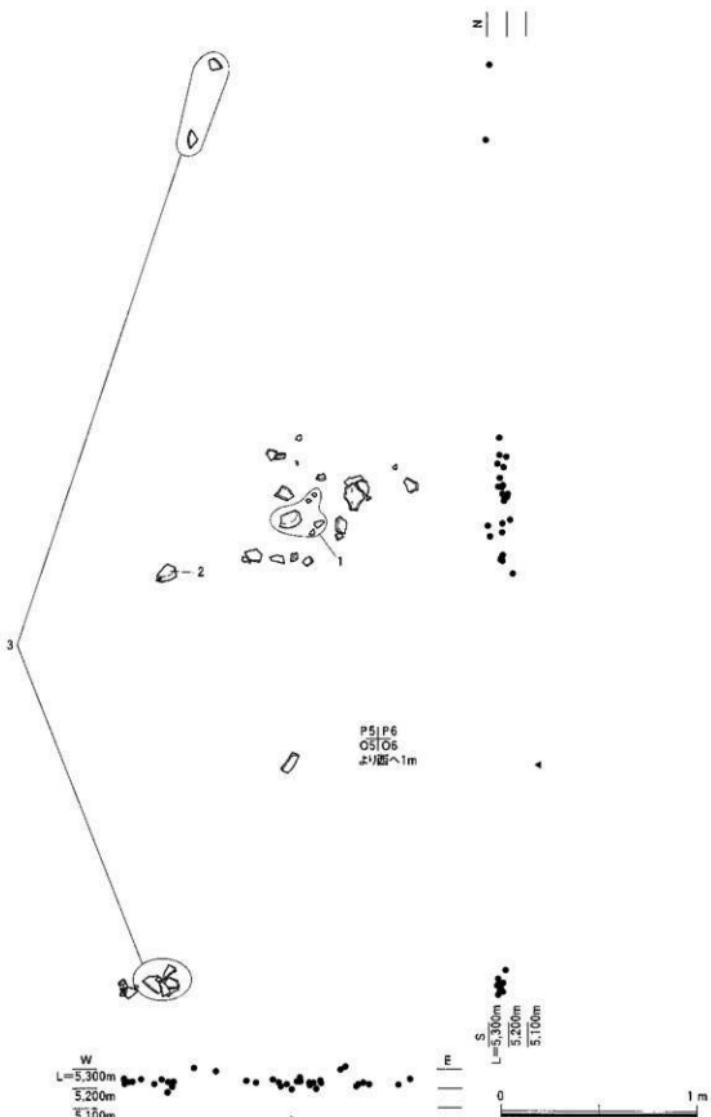
第961図 土器溝(1)No.8 平断面図 (2)



第962図 土器溝まりNo.8 出土遺物（1）



第963図 土器溜まりNo.8 出土遺物（2）



第964図 土器満まりNo.9 平断面図



第965図 土器溜まりNo.9 出土遺物

である。22は鉄製の刀子である。

時期 出土した遺物から平安時代と考えられる。

土器溜まり No. 9 (第964・965図)

検出場所 1998年調査8区・Loc.G1・βIII・O5・P5・6グリッド

規模・遺物出土状況 南北約2.5m、東西約1.5mの括がりをみせる土器溜まりである。

出土遺物 1・2は土師器の皿である。3は黒色土器の椀である。

時期 出土した遺物から平安時代と考えられる。

土器溜まり No. 10 (第966・967図)

検出場所 1998年調査8区・Loc.G1・βIII・P6グリッド

規模・遺物出土状況 約1m四方に括がる小規模な土器溜まりである。

出土遺物 1は黒色土器の椀である。2は瓶の把手である。

時期 出土した遺物から平安時代と考えられる。

土器溜まり No. 11 (第968~971図)

検出場所 1998年調査8区・Loc.G1・βIII・P8・9・Q8・9

規模・遺物出土状況 南北約6.5m、東西約2.5mの括がりをみせる土器溜まりである。

出土遺物 1は須恵器の杯である。2は須恵器の壺である。3は綠釉陶器の皿である。4~10は土師器の杯である。10は外向底部に刻書を持つ。11、12は土師器の皿である。13~15は黒色土器の椀である。

時期 出土した遺物から平安時代と考えられる。

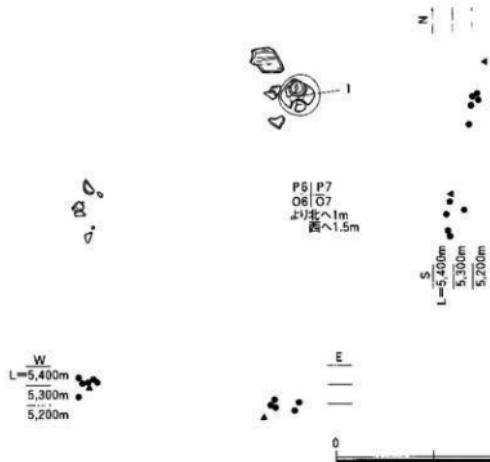
土器溜まり No. 12 (第972・973図)

検出場所 1998年調査8区・Loc.G1・βIII・T8グリッド

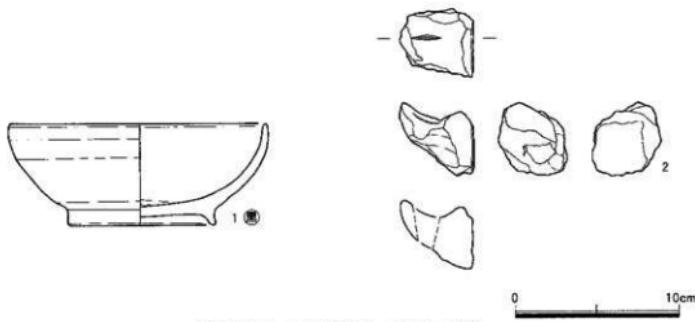
規模・遺物出土状況 南北約2m、東西約4mの括がりをみせる土器溜まりである。

出土遺物 1は土師器の皿である。2は平瓦である。3は土錐である。

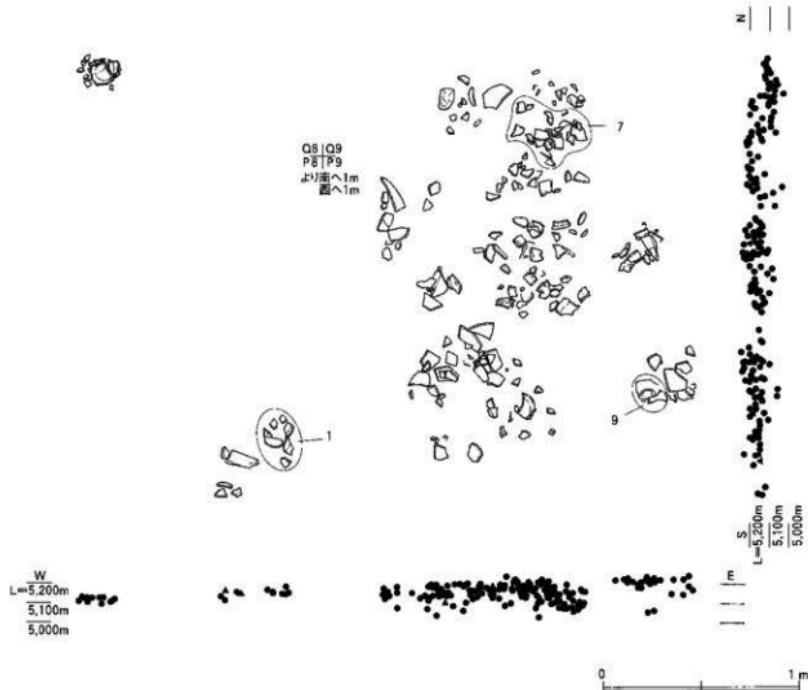
時期 出土した遺物から平安時代と考えられる。



第966図 土器溜まりNo.10 平断面図



第967図 土器溜まりNo.10 出土遺物



第968図 土器溜まりNo.11 平断面図（1）

土器溜まり No. 13 (第974~976図)

検出場所 1999年調査5区・Loc.G1・βIII・T7・8・γIII・A7・8グリッド

規模・遺物出土状況 南北約3m、東西約4mの括がりをみせる土器溜まりである。

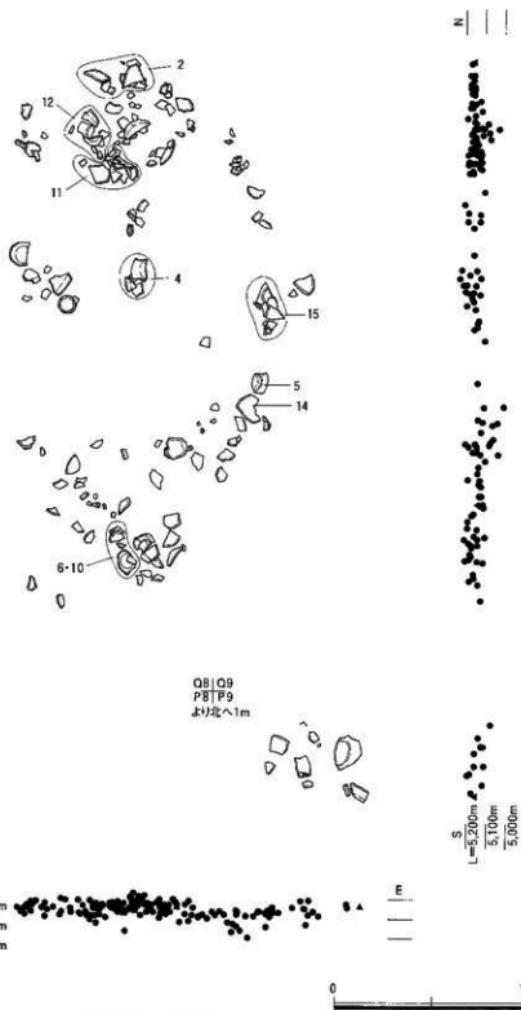
出土遺物 1~4は土師器の杯である。5~8は土師器の皿である。9は平瓦である。10・11は砥石である。

時期 出土した遺物から平安時代と考えられる。

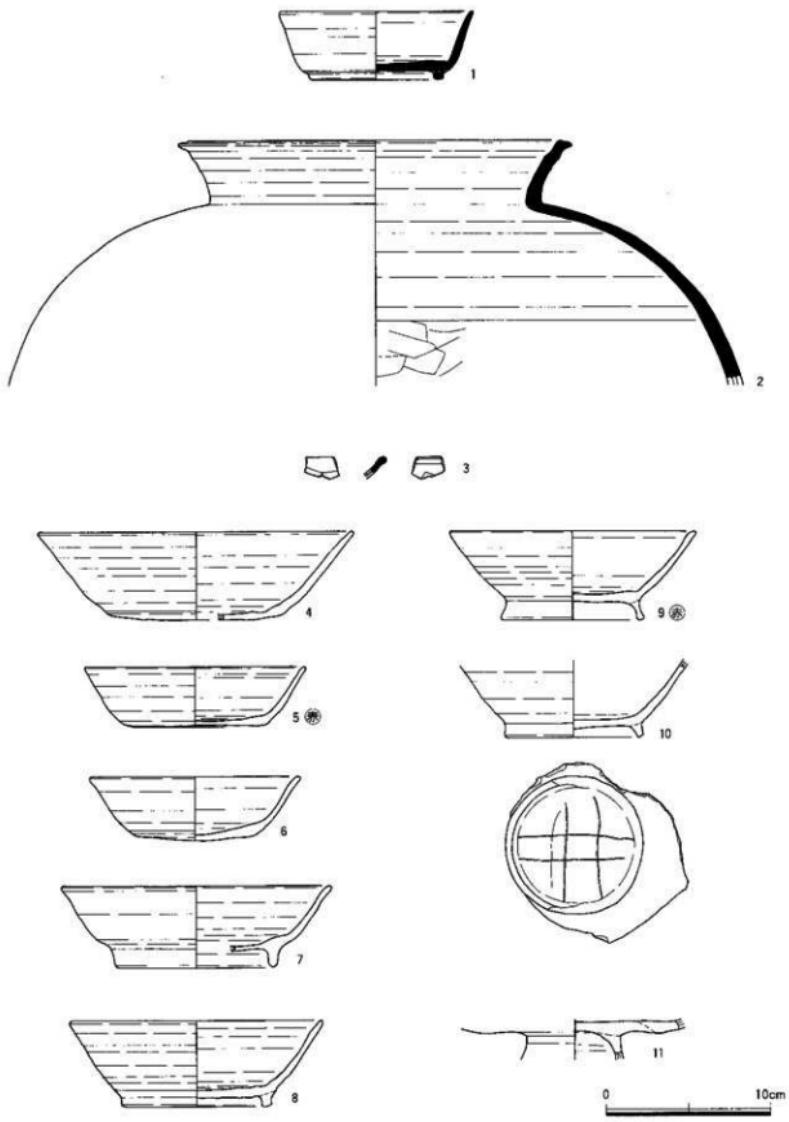
土器溜まり No. 14 (第977~985図)

検出場所 1999年調査5区・Loc.G1・βIII・T8・9・γIII・A8・9グリッド

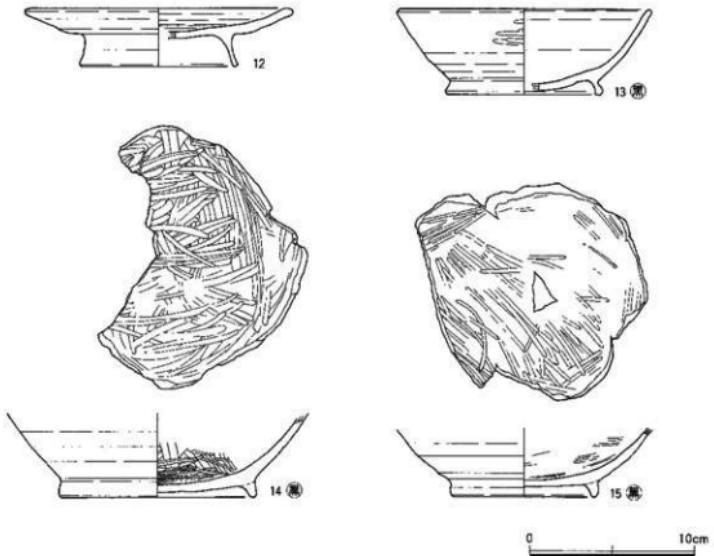
規模・遺物出土状況 南北4.5m、東西2.5mの括がりをみせる土器溜まりである。杯、皿類を中心として完形率の高い遺物がまとまって出土している。



第969図 土器満まりNo.11 平断面図 (2)



第970図 土器湖よりNo.11 出土遺物（1）



第971図 土器溜まりNo.11 出土遺物（2）

出土遺物 1は須恵器の柄である。2～17は土師器の杯である。18～20は土師器の高杯である。21～44は土師器の小皿である。45～49は土師器の甕である。50は土師器の鉢である。51～58は黒色土器の柄である。59～62は平瓦である。63は砂質片岩の砥石である。64は砂質片岩の敲石である。65・66は釘である。67は鉄錆である。

時期 出土した遺物から平安時代と考えられる。

土器溜まり No. 15 (第986・987図)

検出場所 1999年調査5区・Loc.G1・γIII・A6・7

規模・遺物出土状況 南北約1m、東西約2mの拡がりをみせる土器溜まりである。

出土遺物 1・2は土師器の杯である。3は砂岩の台石である。

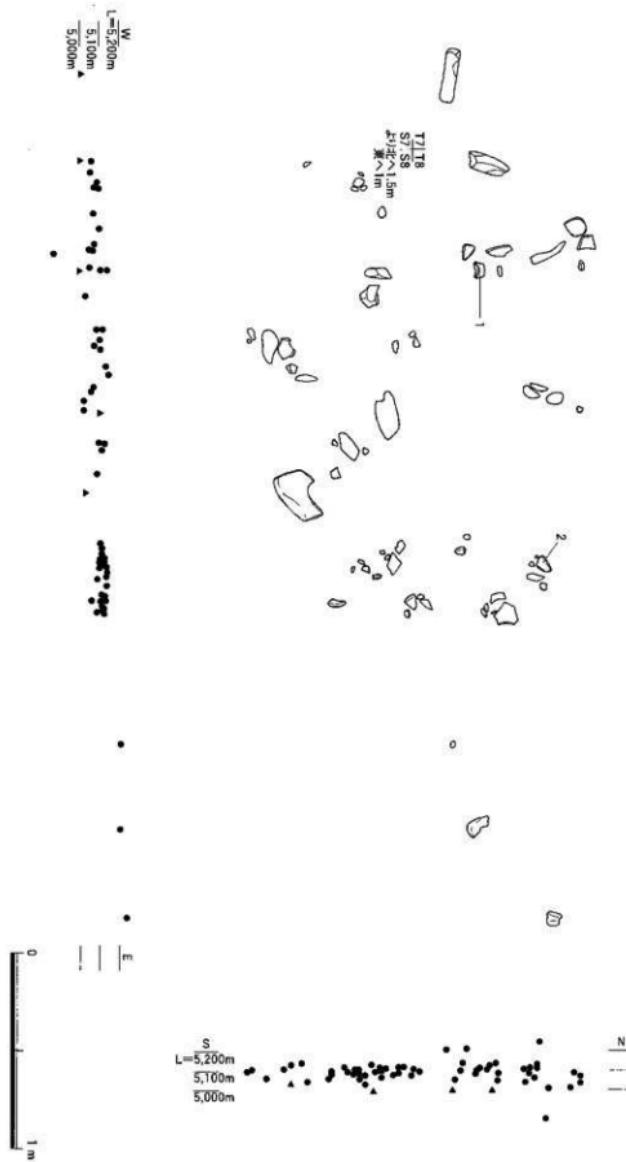
時期 出土した遺物から平安時代と考えられる。

土器溜まり No. 16 (第988・989図)

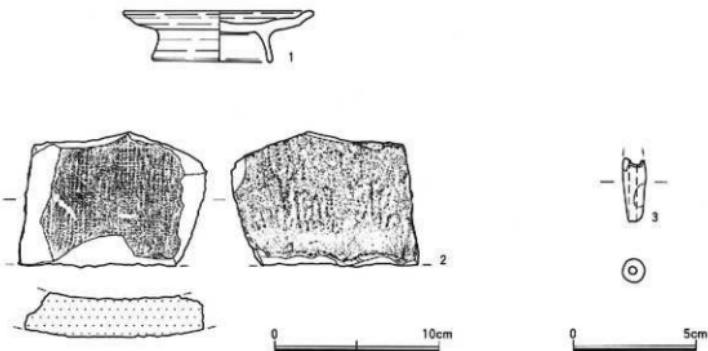
検出場所 1999年調査5区・Loc.G1・γIII・A7

規模・遺物出土状況 約1m四方に拡がる小規模な土器溜まりである。

出土遺物 1は須恵器の壺である。2は土師器の甕である。



第972図 土器窯No.12 平断面図



第973図 土器溜まりNo.12 出土遺物

時期 出土した遺物から平安時代と考えられる。

土器溜まり No. 17 (第990・991図)

検出場所 1999年調査5区・Loc.G1・γIII・A8

規模・遺物出土状況 南北約2.5m、東西約1mの拡がりをみせる土器溜まりである。

出土遺物 1～3は土師器の皿である。4は土師器の壺である。

時期 出土した遺物から平安時代と考えられる。

土器溜まり No. 18 (第992～998図)

検出場所 1999年調査5区・Loc.G1・γIII・A8・9・B8・9

規模・遺物出土状況 南北約2m、東西約7.5mの拡がりをもつ土器溜まりである。

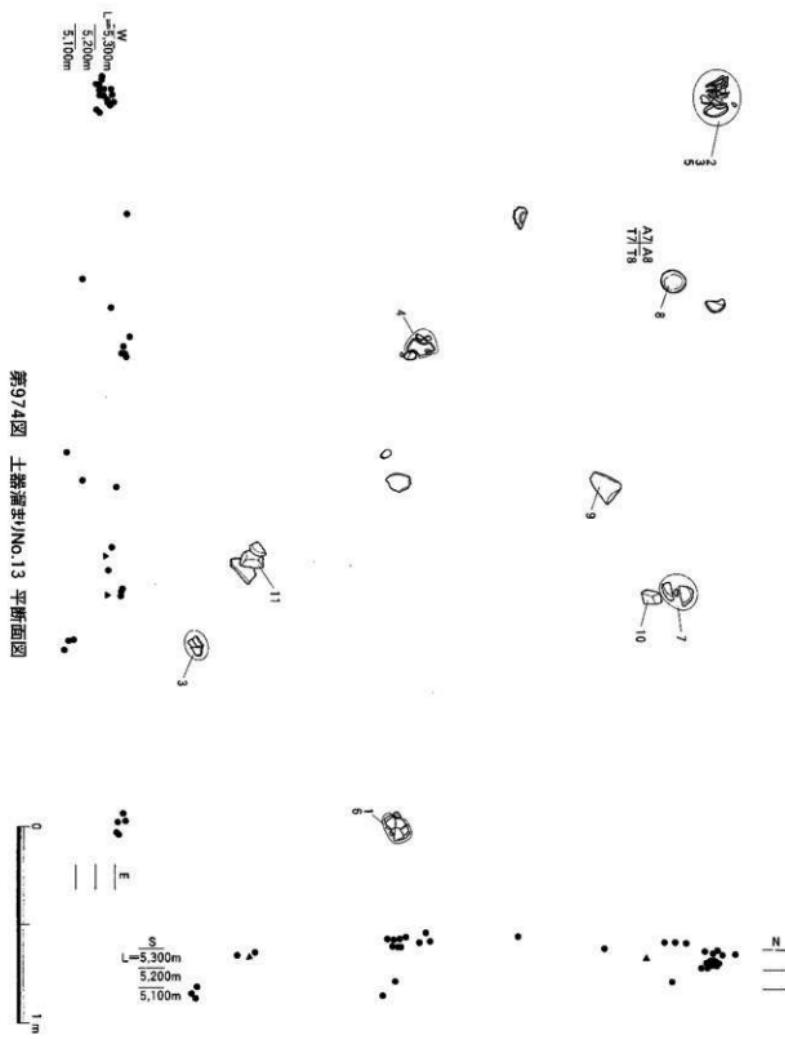
出土遺物 1～15は土師器の杯である。16～19は土師器の小皿である。20～25は土師器の壺である。26・27は土師器の羽釜である。28～35は黒色土器の碗である。36は黒色土器の鉢で把手がつく。37は緑釉陶器の碗である。38は土錘である。39は砂岩の砥石である。

時期 出土した遺物から平安時代と考えられる。

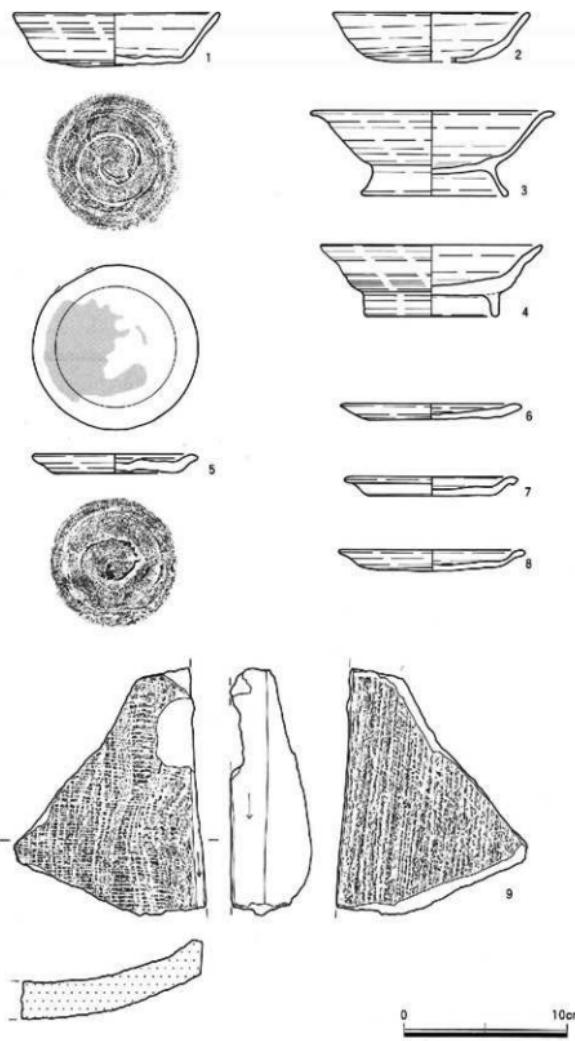
⑪ 包含層出土遺物

1999年度2-1区(第999図)

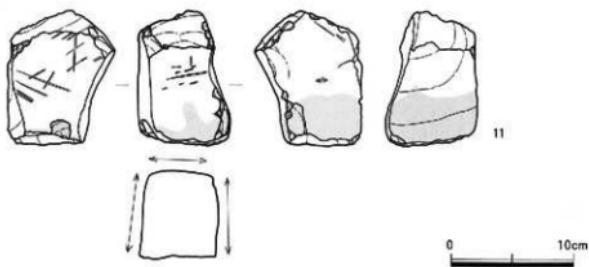
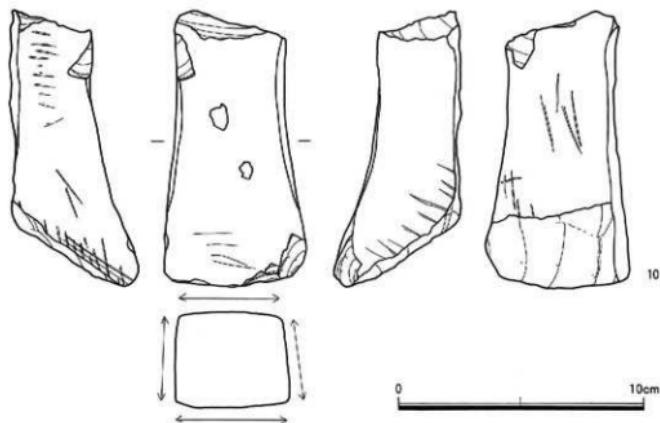
1・2は須恵器の杯である。3は土師器の皿である。4は土師器の壺である。5～7は土錘である。8～13は鉄釘である。



第974図 土器窯場No.13 平断面図



第975図 土器窯No.13 出土遺物 (1)



第976図 土器溜まりNo.13 出土遺物（2）

1999年度 2-2区（第1000図）

1は磁器の碗である。2は陶器の小皿である。3は土鍤である。

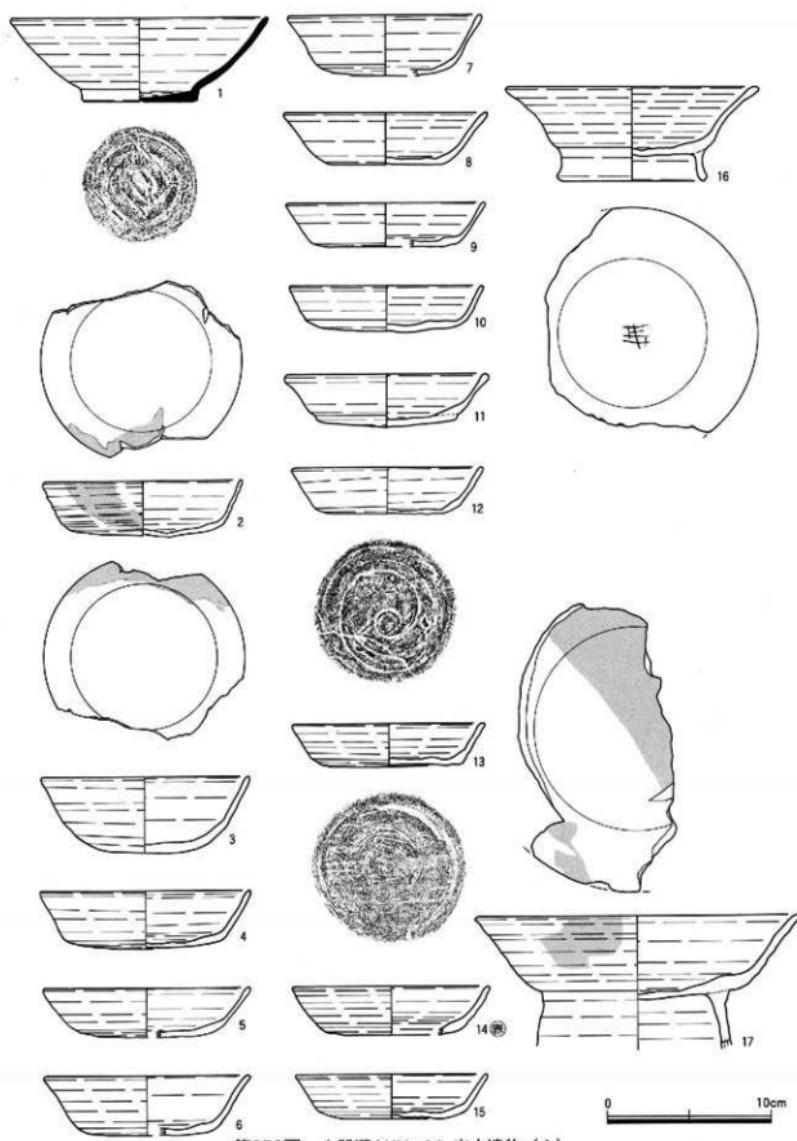
1999年度 2-3区（第1001図）

1・2は須恵器の杯である。3は須恵器の壺である。4は陶器の擂鉢である。5は土師器の蓋である。6～8は土師器の杯である。9・10は土師器の皿である。11・12は土鍤である。13・14は鉄釘である。15は鉄製の鎌である。

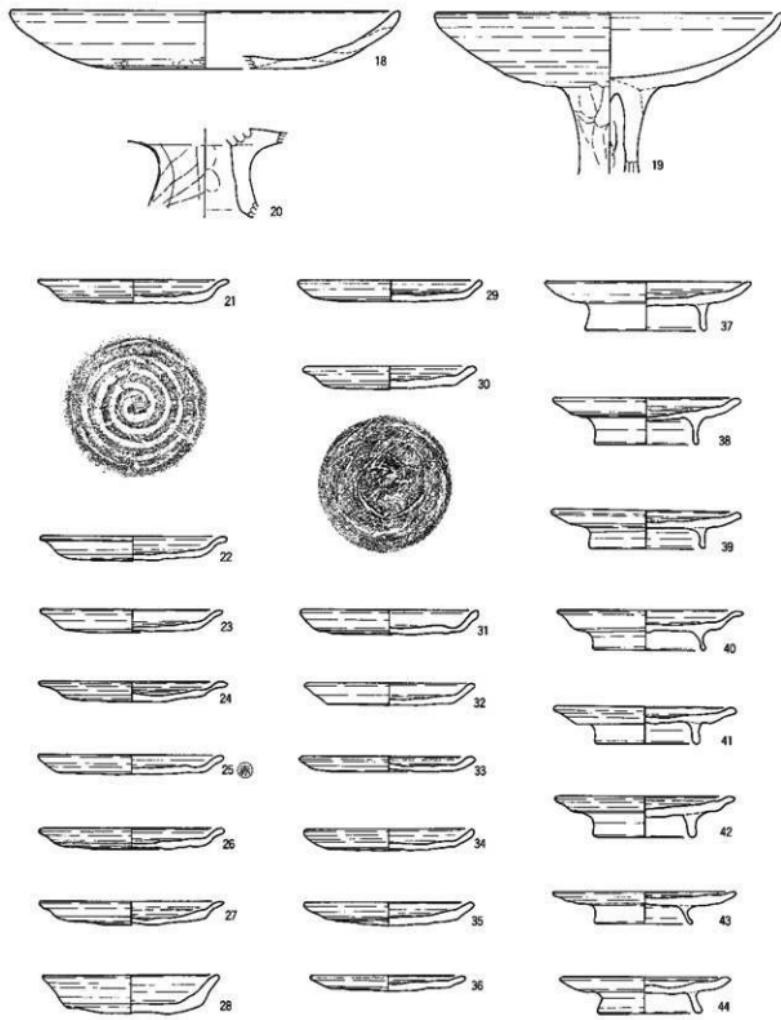
2003年度 1区（第1002図）

1は須恵器の蓋である。2は須恵器の杯である。3は須恵器の壺である。4は土師器の蓋である。5



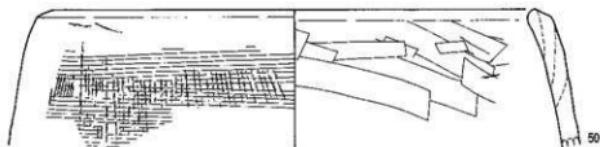
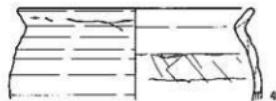
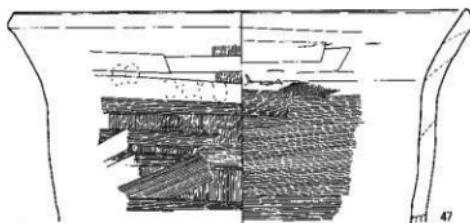
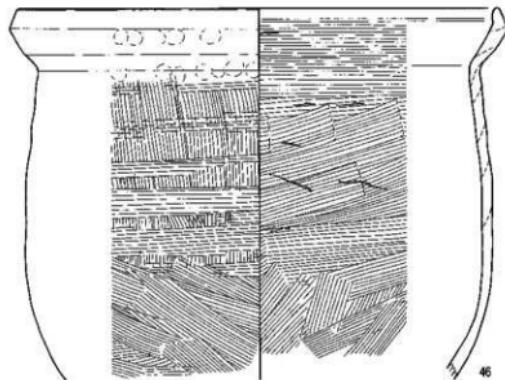
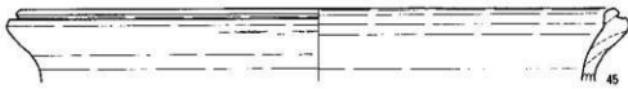


第978図 土器溝よりNo.14 出土遺物 (1)



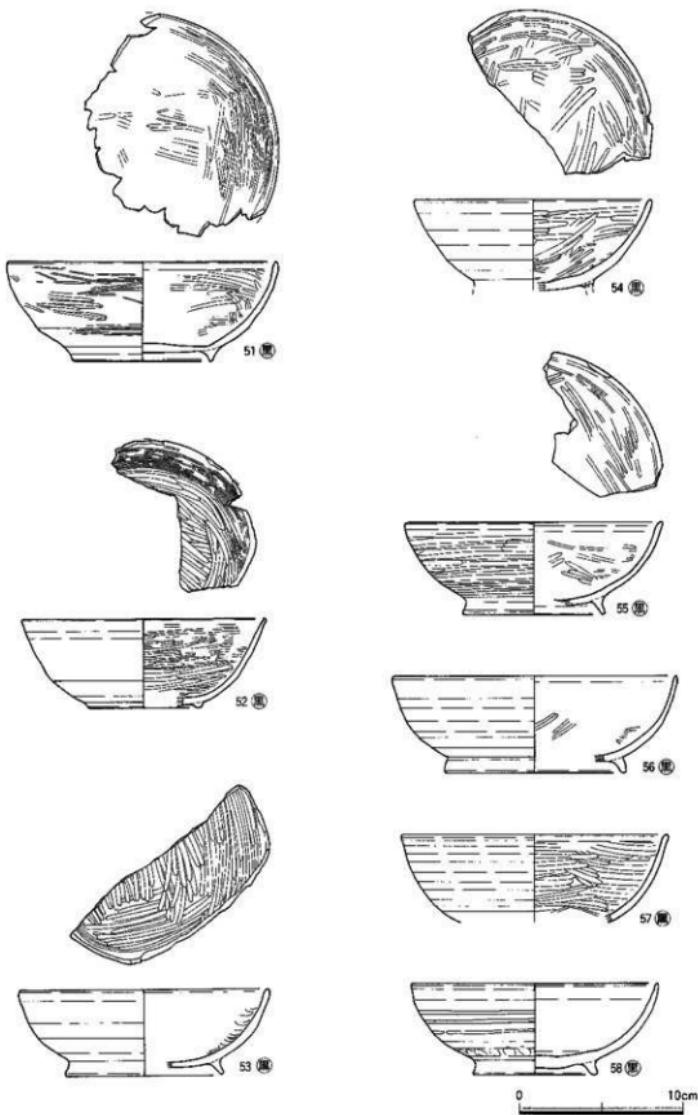
0 10cm

第979図 土器類No.14 出土遺物（2）

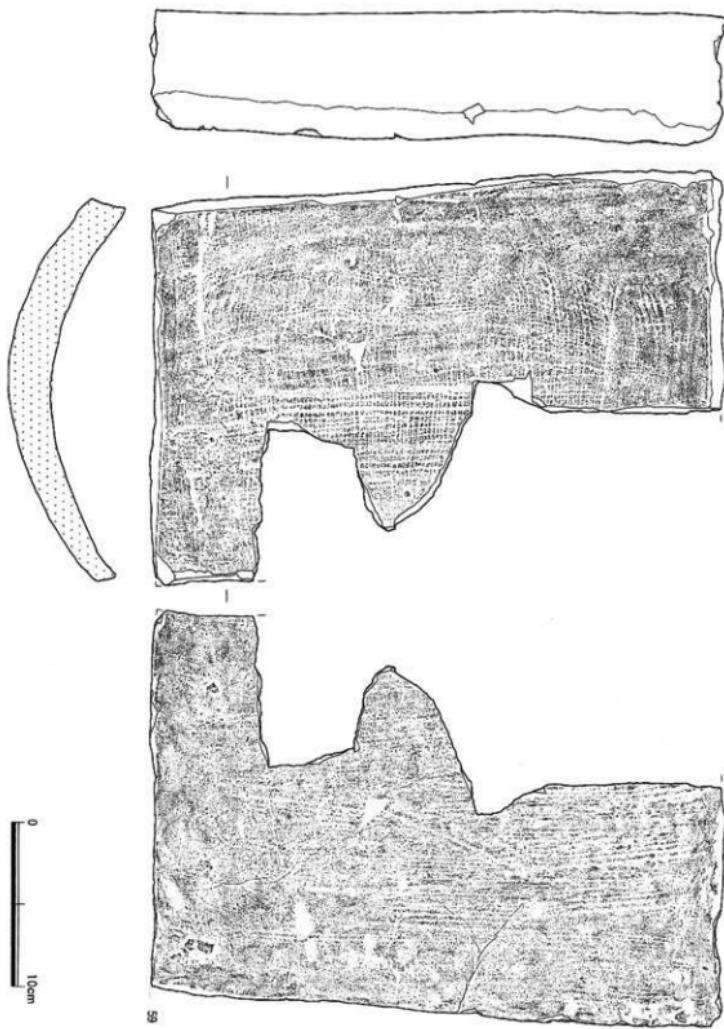


0 10cm

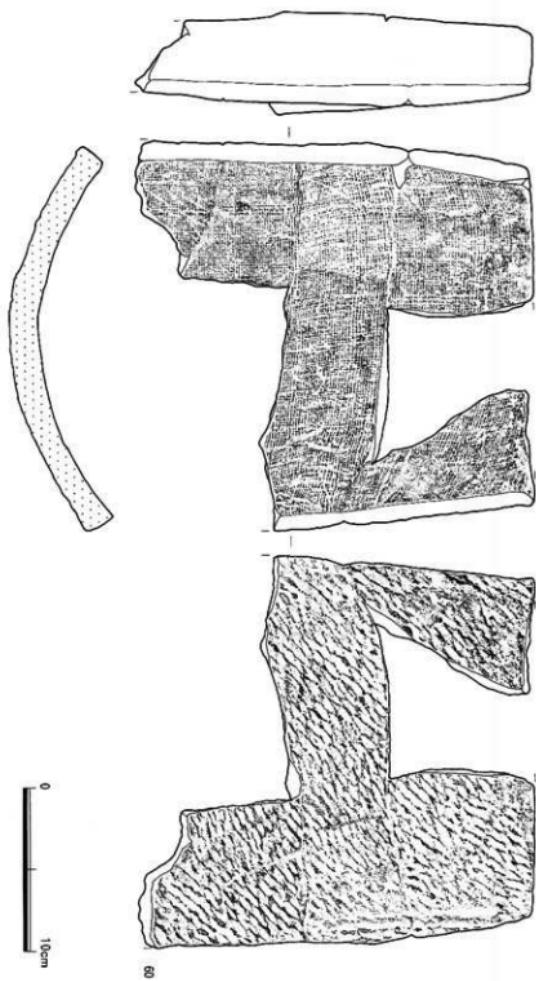
第980図 土器窯跡No.14 出土遺物 (3)



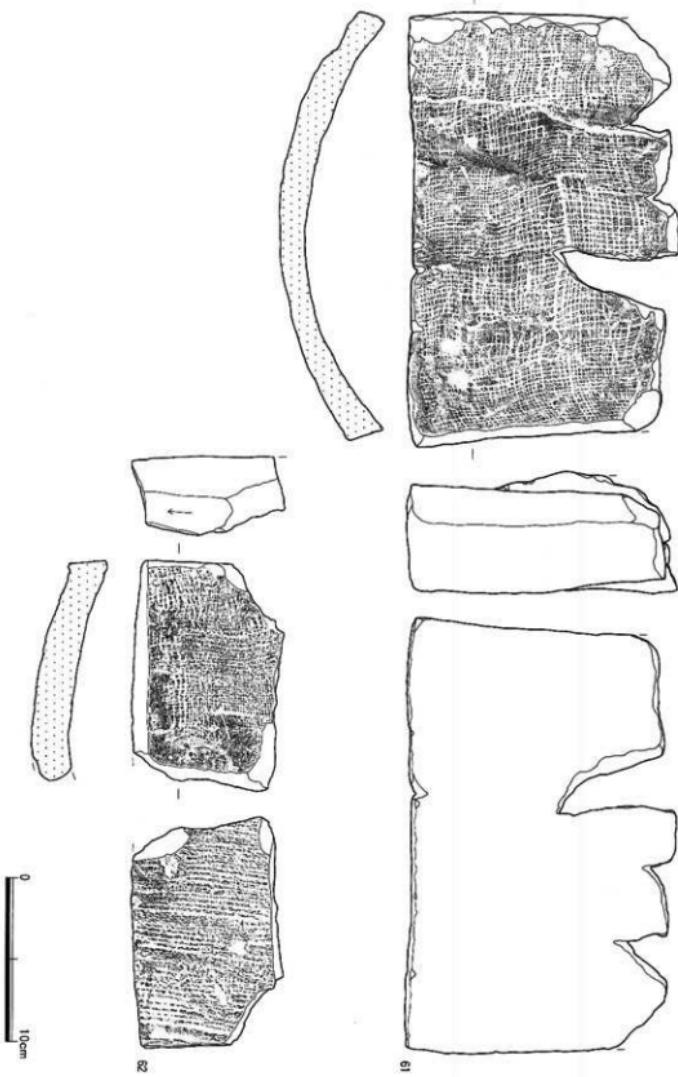
第981図 土器溝よりNo.14 出土遺物 (4)



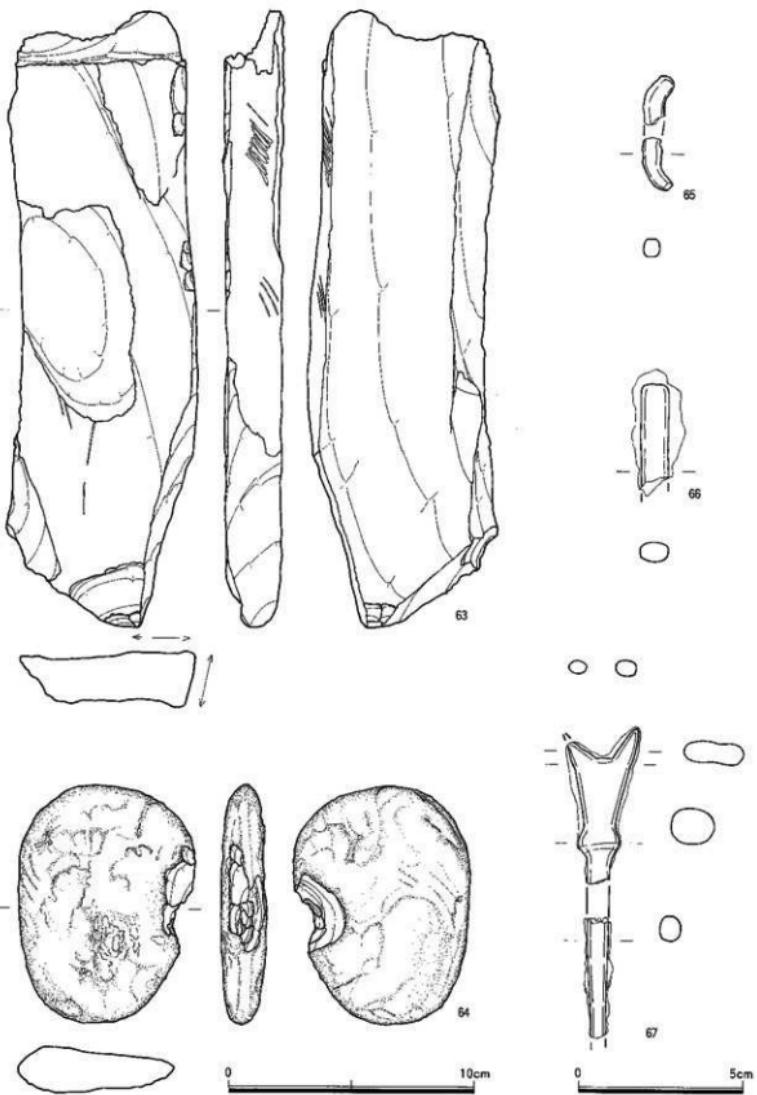
第982図 土器縄文No.14 出土遺物（5）



第983図 土器埋まいNo.14 出土遺物 (6)



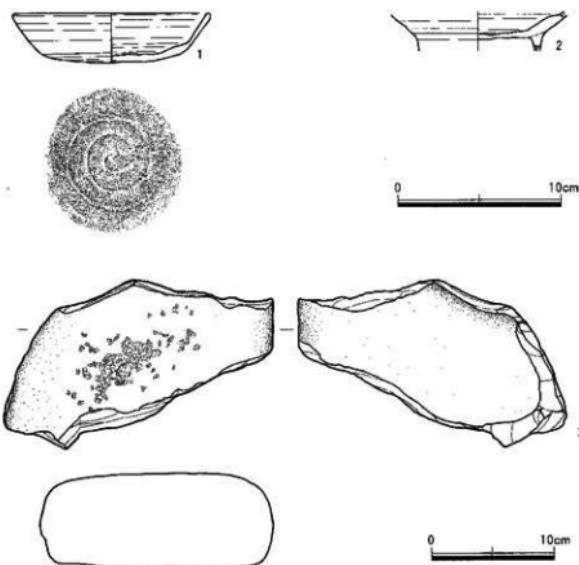
第984図 土器埋まりNo.14 出土遺物 (7)



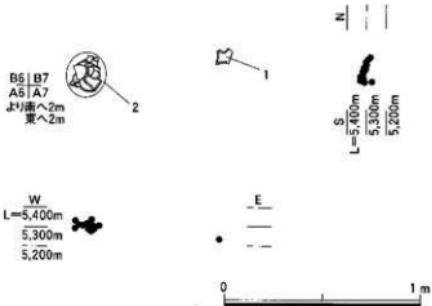
第985図 土器窯No.14 出土遺物 (8)



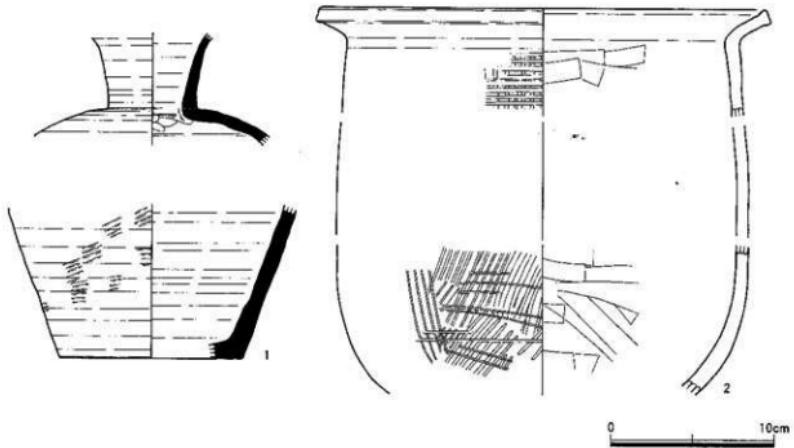
第986図 土器溝まりNo.15 平断面図



第987図 土器溝まりNo.15 出土遺物



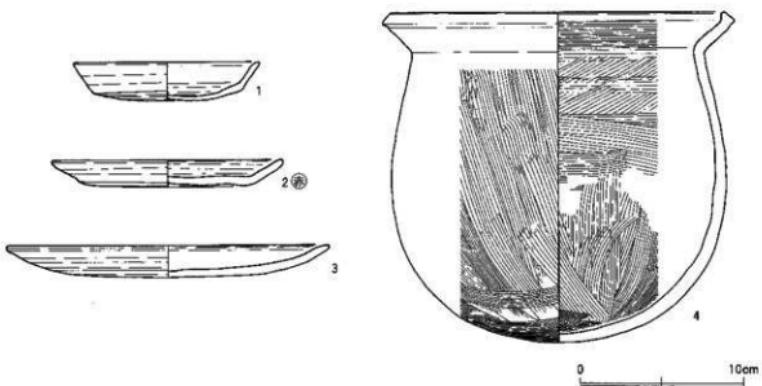
第988図 土器溜まりNo.16 平断面図



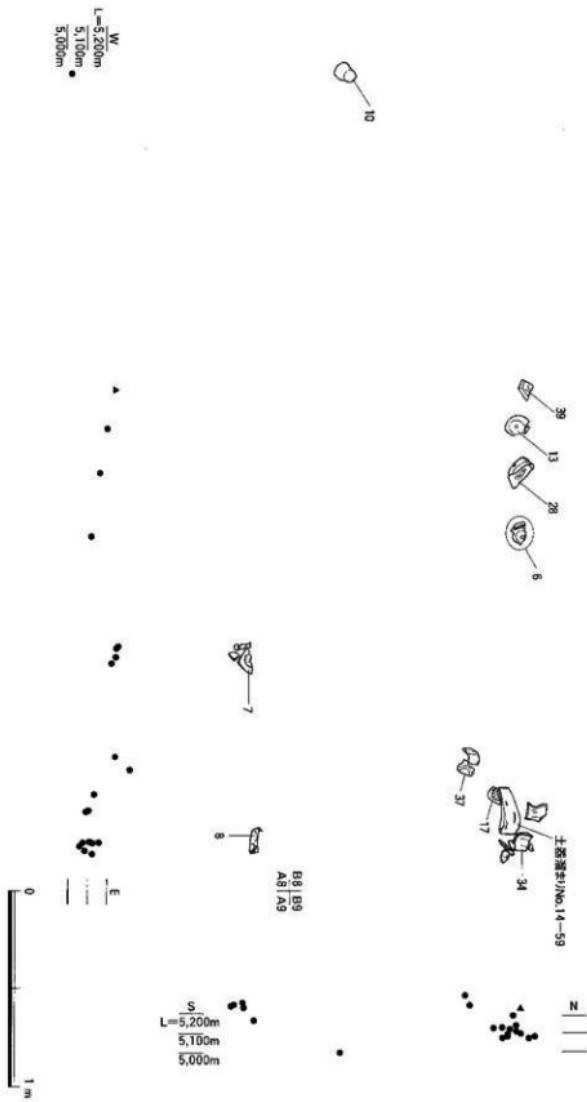
第989図 土器溜まりNo.16 出土遺物



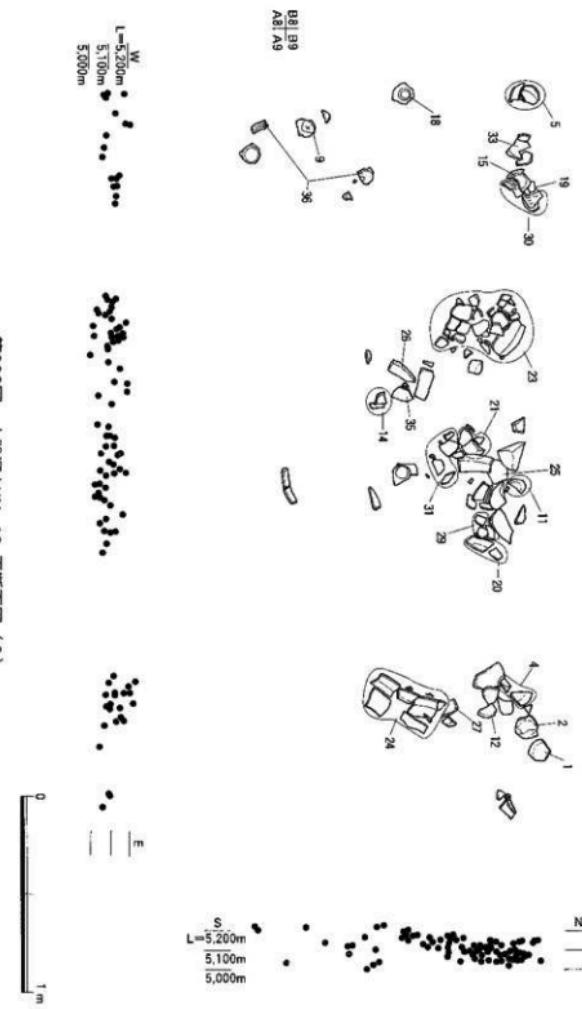
第990図 土器窯No.17 平断面図



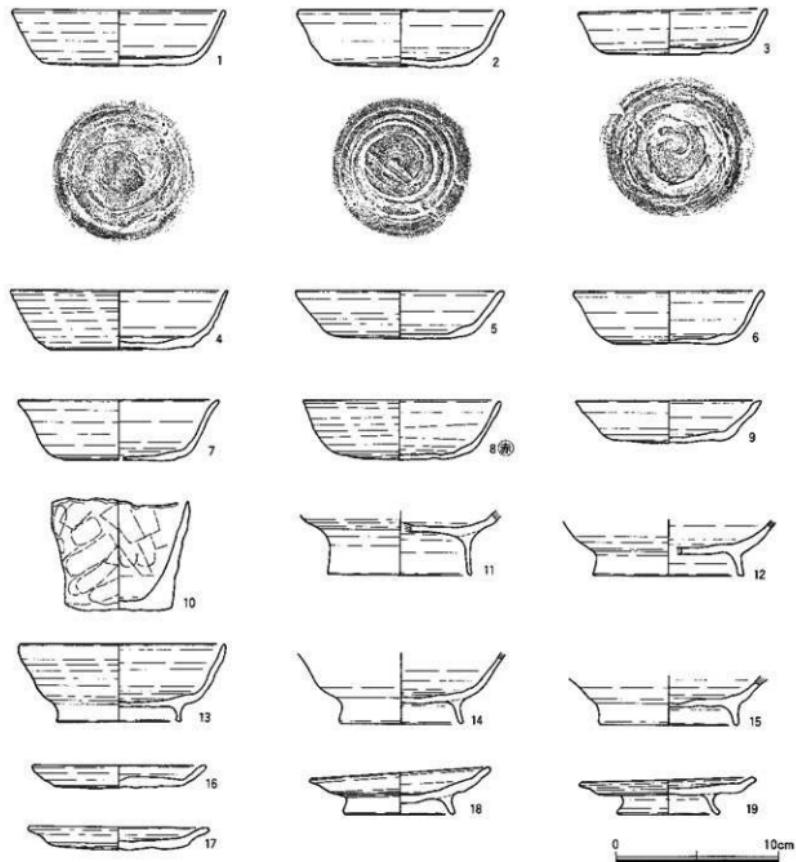
第991図 土器窯No.17 出土遺物



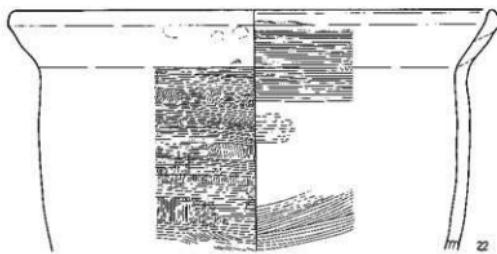
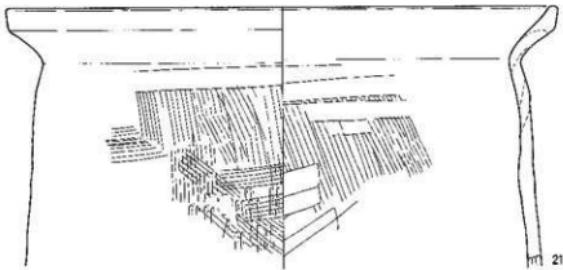
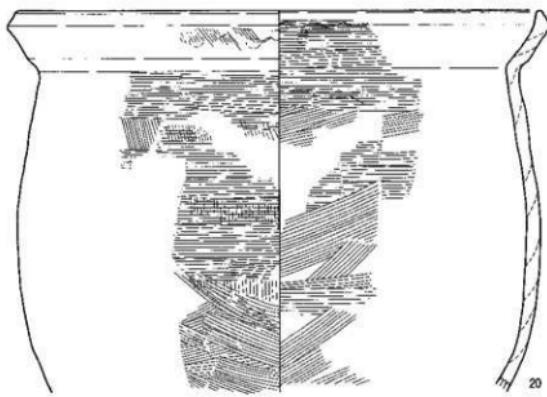
第992図 土器窯(No.18) 平断面図 (1)



第993図 土器遺物No.18 平断面図 (2)

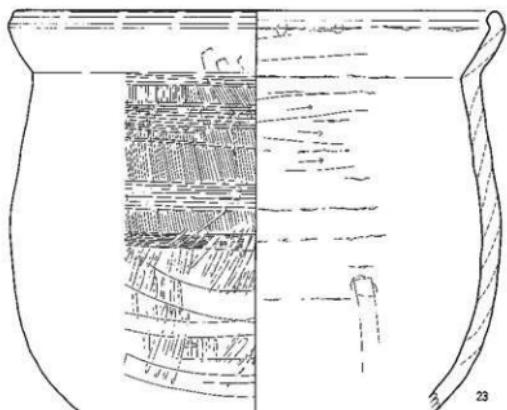


第994図 土器溜まりNo.18 出土遺物（1）

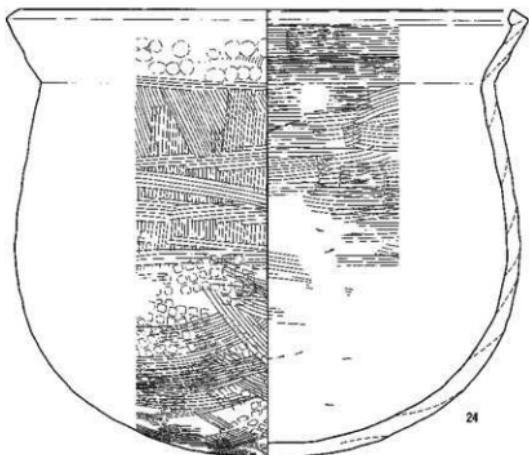


0 10cm

第995図 土器溜まりNo.18 出土遺物（2）



23



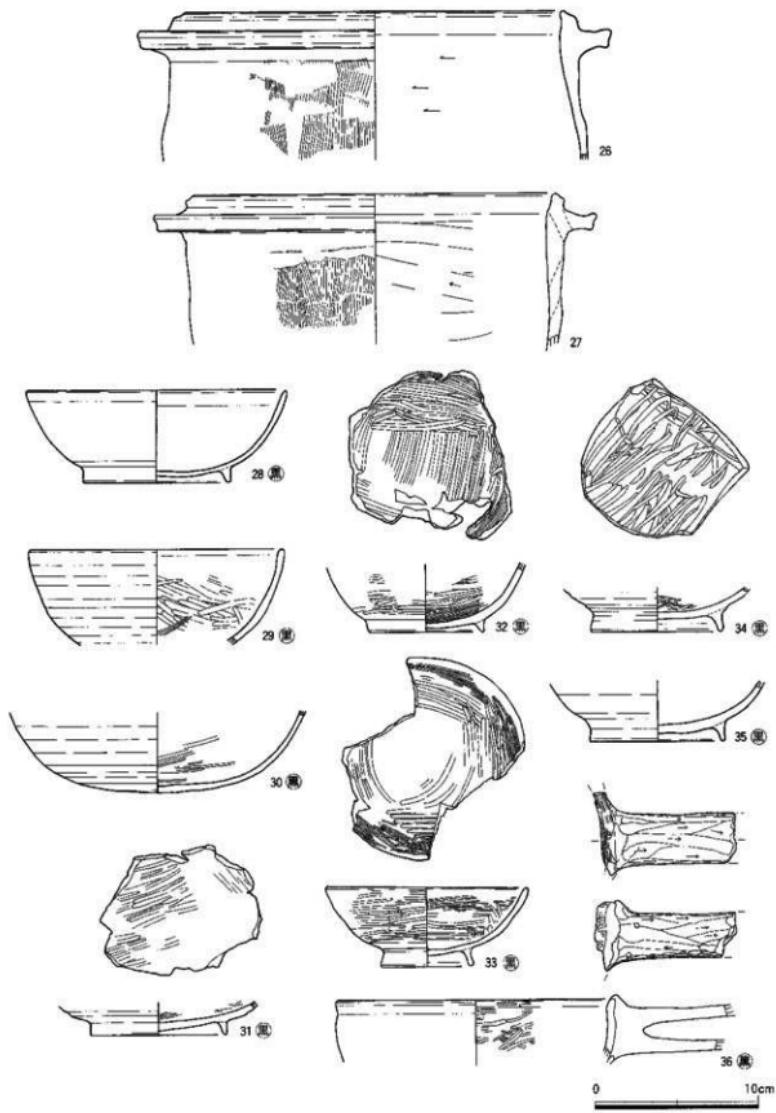
24



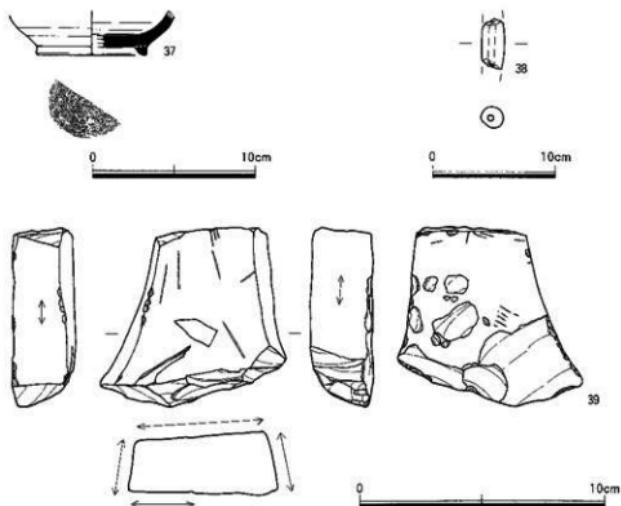
25

0 10cm

第996図 土器溝よりNo.18 出土遺物（3）



第997図 土器溜まりNo.18 出土遺物 (4)



第998図 土器満まりNo.18 出土遺物（5）

は土師器の杯である。

1999年度 3区（第1003図）

1は須恵器の蓋である。2は須恵器の壺である。3は平瓦である。4は土錘である。5は銭貨である。6～11は鉄釘である。12は鉄製の刀子である。木質部分が残存している。13は鉄製の鎌である。

1998年度 5-1区（第1004図）

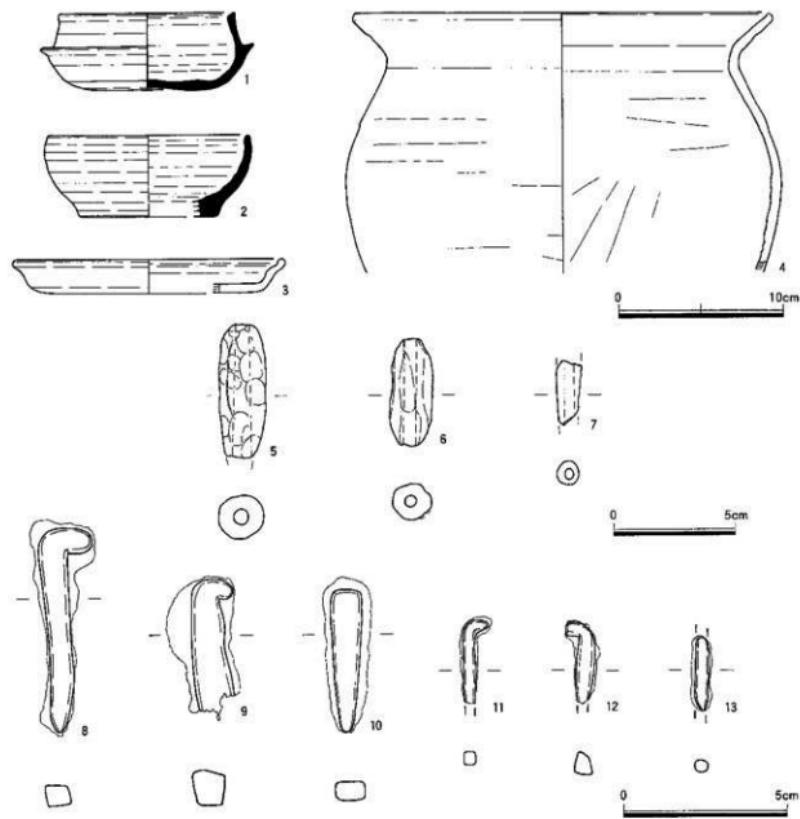
1は須恵器の壺である。

1998年度 5-2区（第1005図）

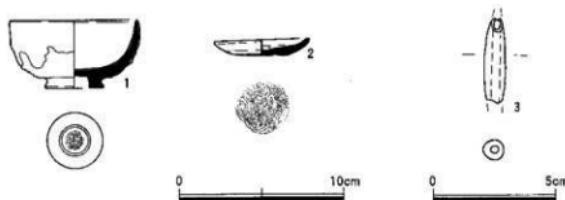
1は土師器の皿である。

1998年度 6区（第1006・1007図）

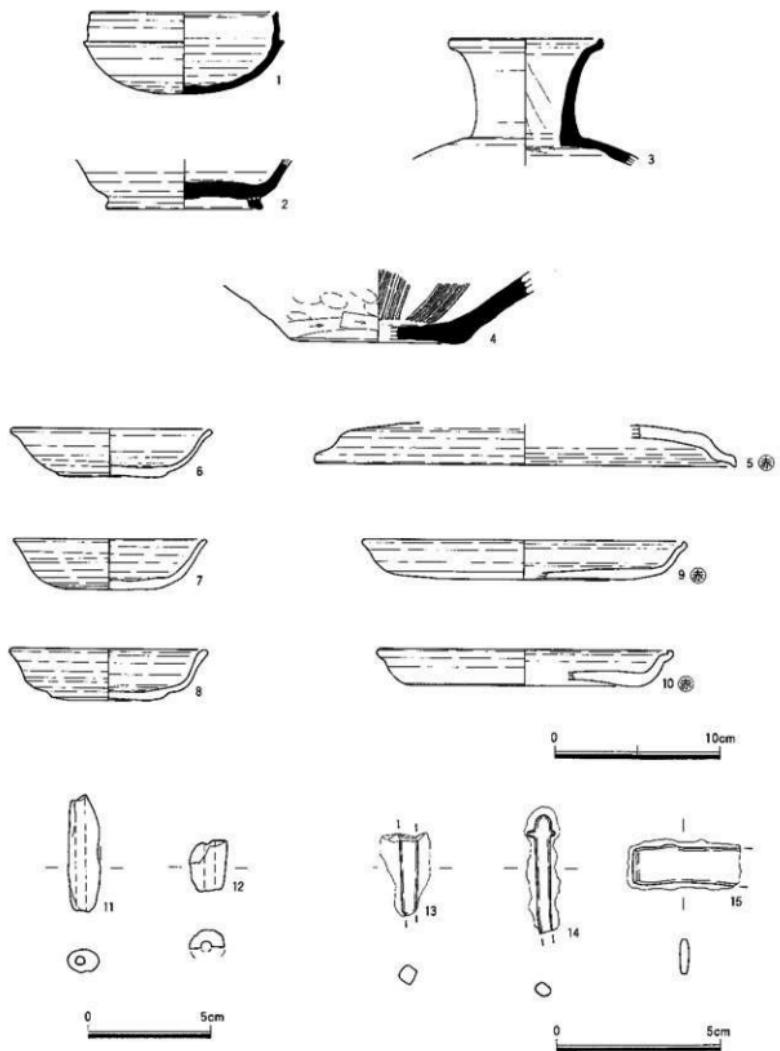
1は須恵器の蓋である。2～6は須恵器の杯である。7は須恵器の皿である。8は土師器の蓋である。9は土師器の杯である。10は土師器の皿である。11は獸脚形の土製品である。12・13は土錘である。14は平瓦である。15は丸瓦である。16は砾石である。17～21は鉄釘である。22～24は用途不明の鉄器である。



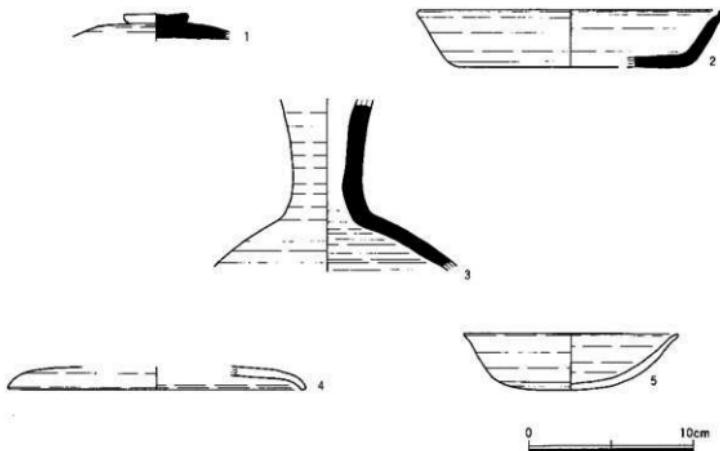
第999図 1999年度 2-1区包含層 出土遺物



第1000図 1999年度 2-2区包含層 出土遺物



第1001図 1999年度 2-3区包含層 出土遺物



第1002図 2003年度 1区包含層 出土遺物

1999年度 4区（第1008・1009図）

1・2は須恵器の蓋である。3・4は須恵器の杯である。5・6は須恵器の高杯である。7は須恵器の壺である。8～12は土師器の杯である。13は土師器の皿である。14～18は底部に刻書を行する土器である。19は土師器の壺である。20は竈である。21～24は土鍤である。25～30は鉄釘である。31は鉄製の刀子である。32は用途不明の鉄器である。

2003年度 2-1区（第1010図）

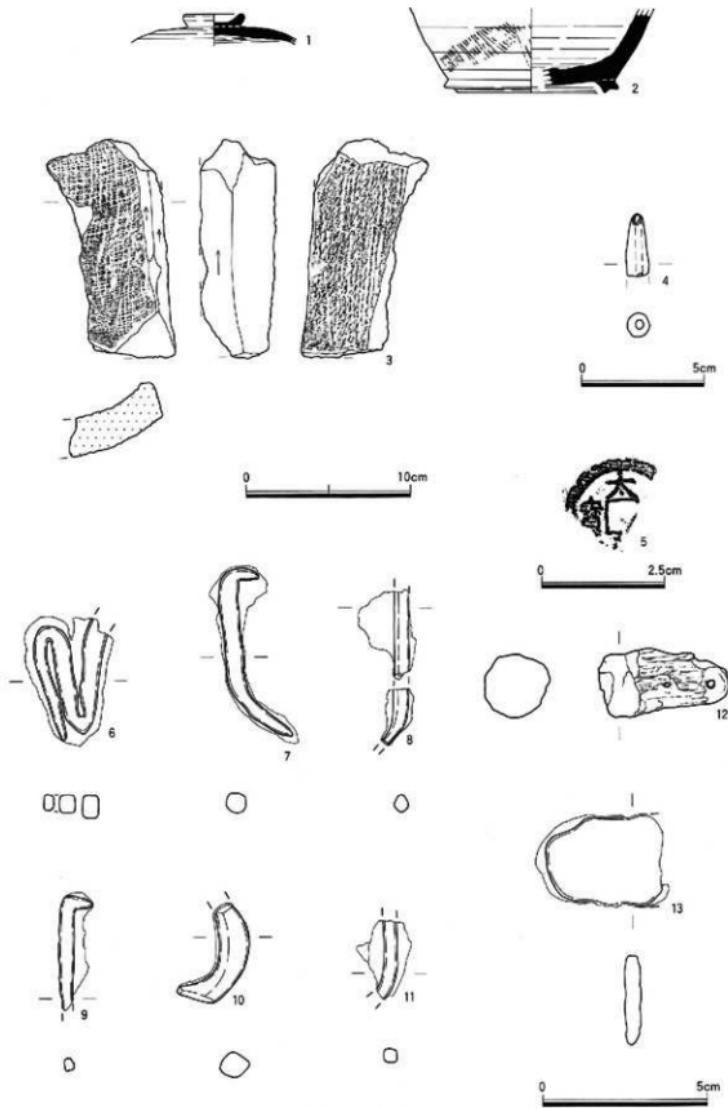
1・2は須恵器の杯である。3・4は土師器の杯である。5～7は土師器の皿である。8は製塩土器である。9は丸瓦である。10は土鍤である。

1998年度 7区（第1011図）

1は須恵器の蓋である。2は須恵器の杯である。3は須恵器の壺である。4は土師器の杯である。5は土師器の椀である。6・7は土師器の皿である。8は平瓦である。9は砂岩の砥石である。10は鉄製の鏃である。

2003年度 2-2区（第1012～1015図）

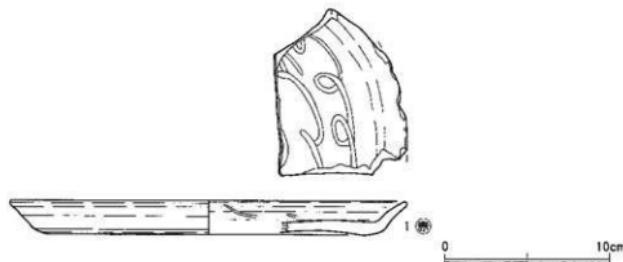
1～4は須恵器の蓋である。5～8は須恵器の杯である。9・10は須恵器の壺である。9は外面部に「千」の刻書、10の外面部には「×」の刻書がそれぞれみられる。11～13は須恵器の壺である。14は須恵器の器台である。15～18は土師器の杯である。19は土師器の皿である。20・21は土師器の壺である。22は陶器の皿である。23～25は備前焼の擂鉢である。26は竈である。27は平瓦である。28・29は土



第1003図 1999年度 3区包含層 出土遺物



第1004図 1998年度 5-1区包含層 出土遺物



第1005図 1998年度 5-2区包含層 出土遺物

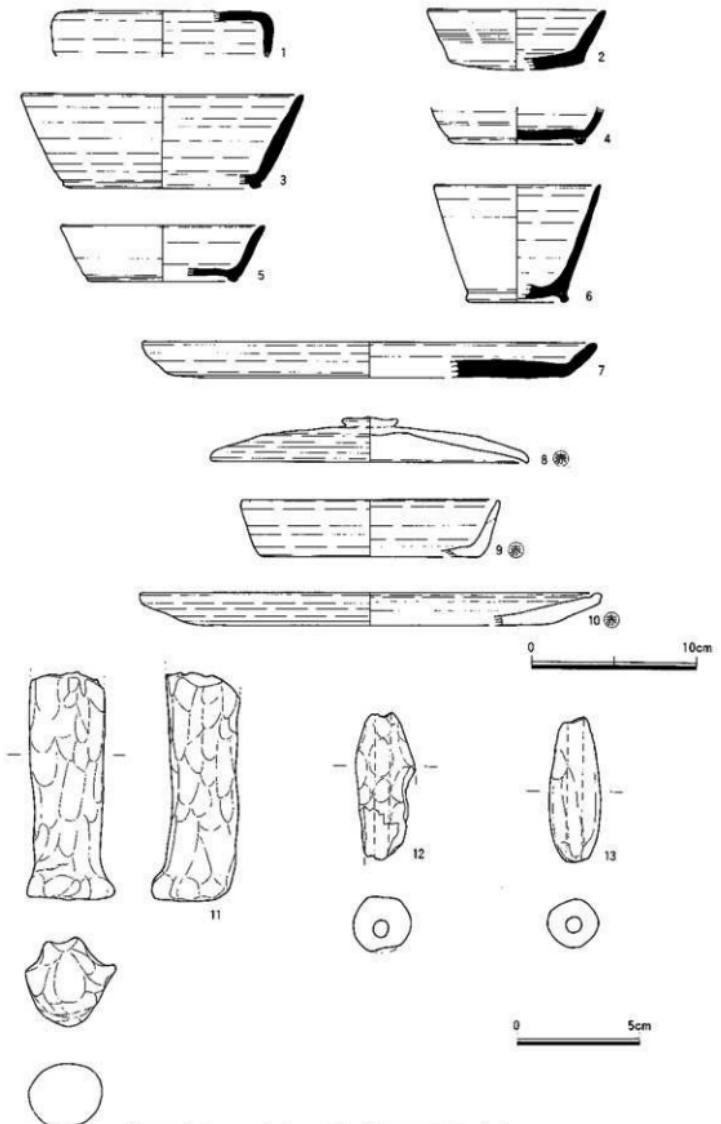
錘である。30は砂岩の砥石である。31~35は棒状の鉄器である。36~42は鉄釘である。

1998年度 8区（第1016~1018図）

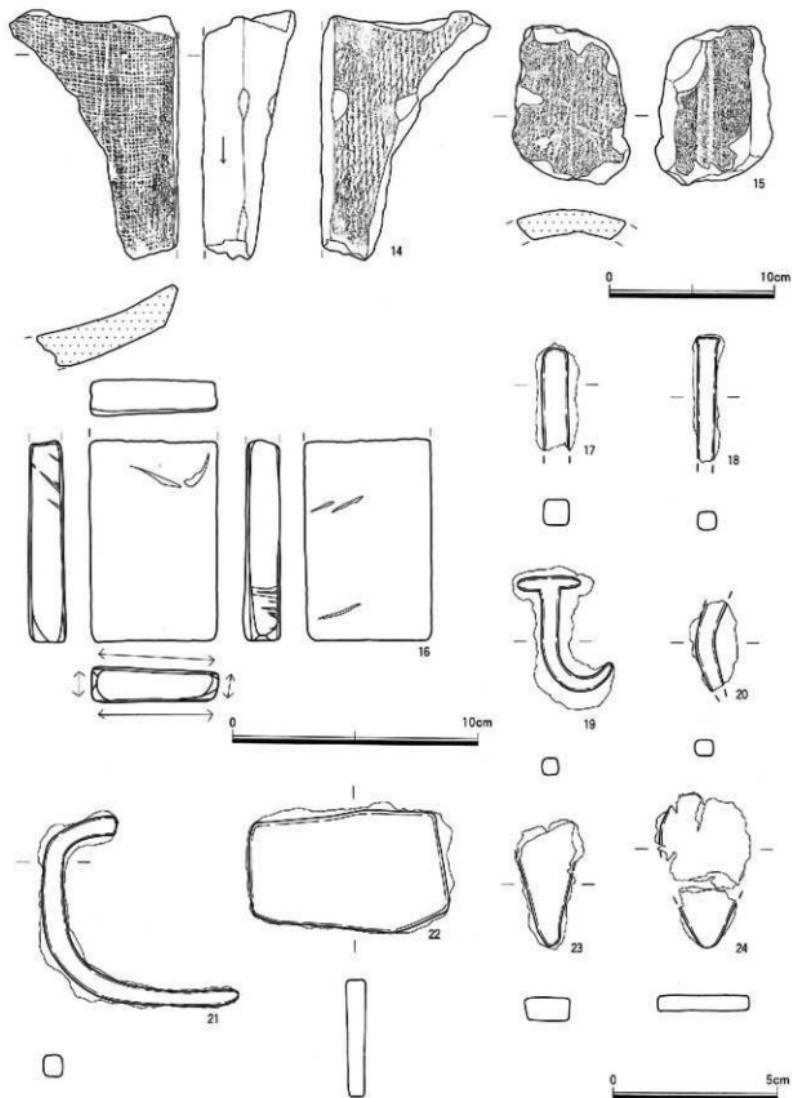
1・2は須恵器の杯である。3~7は土師器の杯である。8~18は土師器の皿である。19~22は底部に刻画を持つ土器である。23・24は土師器の壺である。25は土師器の羽笠である。26は緑釉陶器の杯である。27は緑釉陶器の皿である。28は平瓦である。29は重圓文軒半瓦である。30は羽口である。31~36は土錘である。37~40は鉄釘である。41は鉄製の刀子である。42は用途不明鉄器である。

1999年度 5区（第1019~1032図）

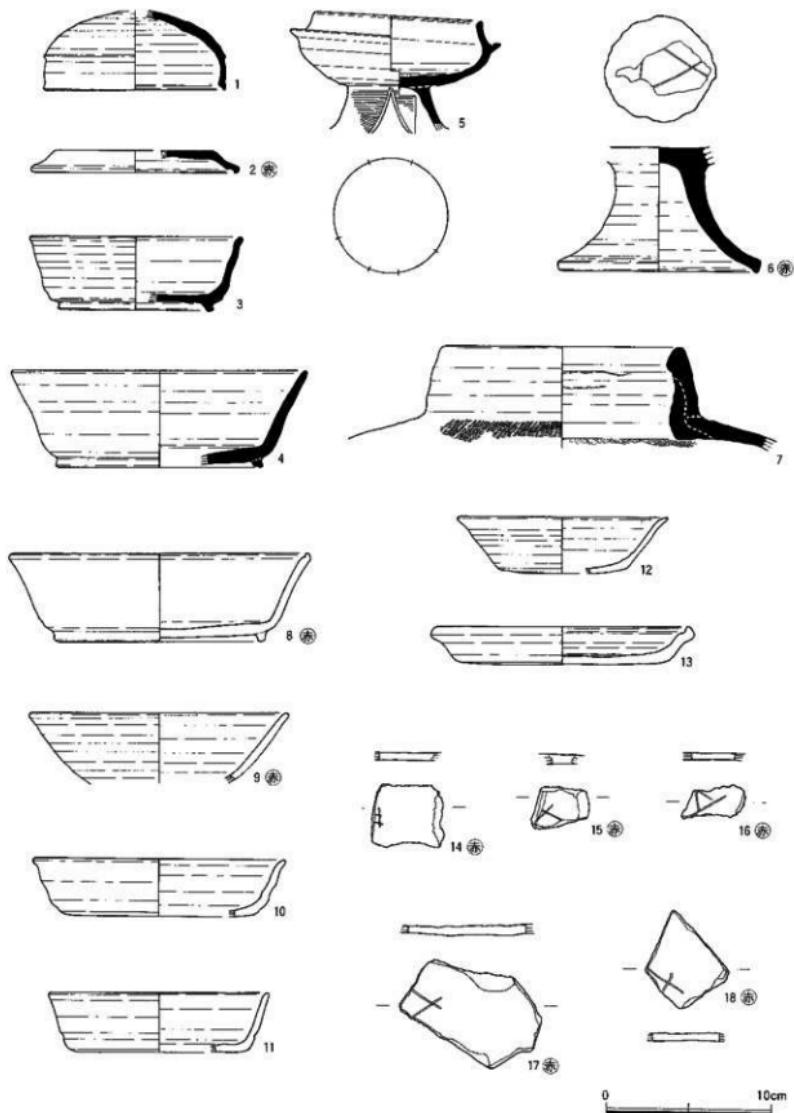
1は須恵器の蓋である。2~5は須恵器の杯である。6は須恵器の碗である。7・8は須恵器の壺である。9~12は須恵器の壺である。13は土師器の蓋である。14~21は土師器の杯である。22~33は土師器の皿である。34は土師器の高杯である。35~42は土師器の壺である。43~46は土師器の羽笠である。47~49は黒色土器の碗である。50~52は緑釉陶器の碗である。53は緑釉陶器の杯である。54は灰釉葉陶器の碗である。55・56は青磁の碗である。57は陶器の皿である。58・59は平瓦である。60は羽口である。63~72は土錘である。73~76・78・79は砾石である。77は軽石製の有孔石製品である。80~87は砾石である。88~91は棒状の鉄製品である。92~104は鉄釘である。105・106は鉄製の刀子である。107~109は鉄製の鎌である。110・111は用途不明の鉄器である。



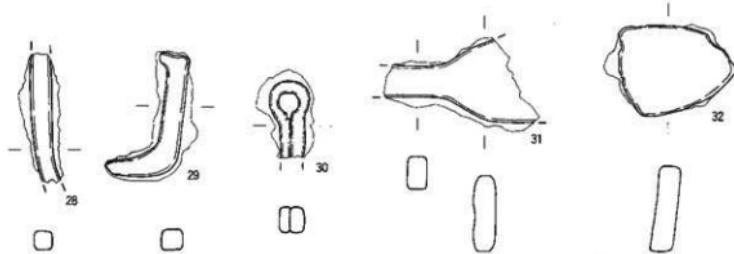
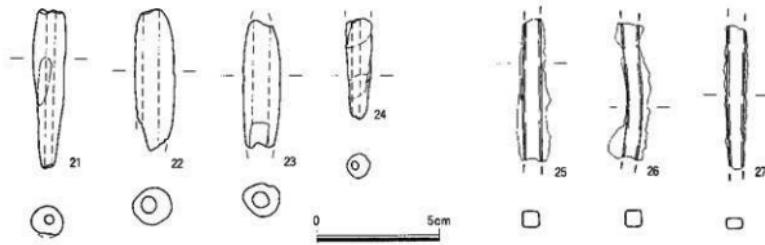
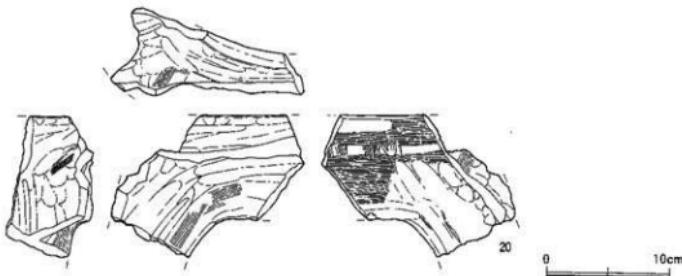
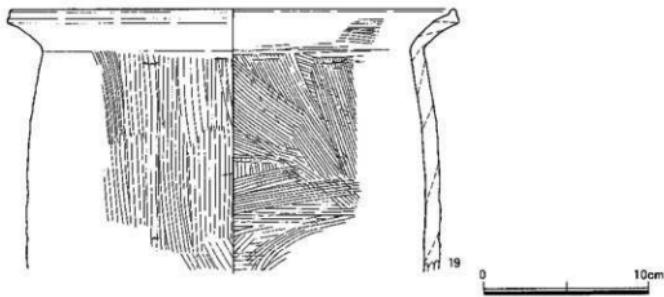
第1006図 1998年度 6区包含層 出土遺物 (1)



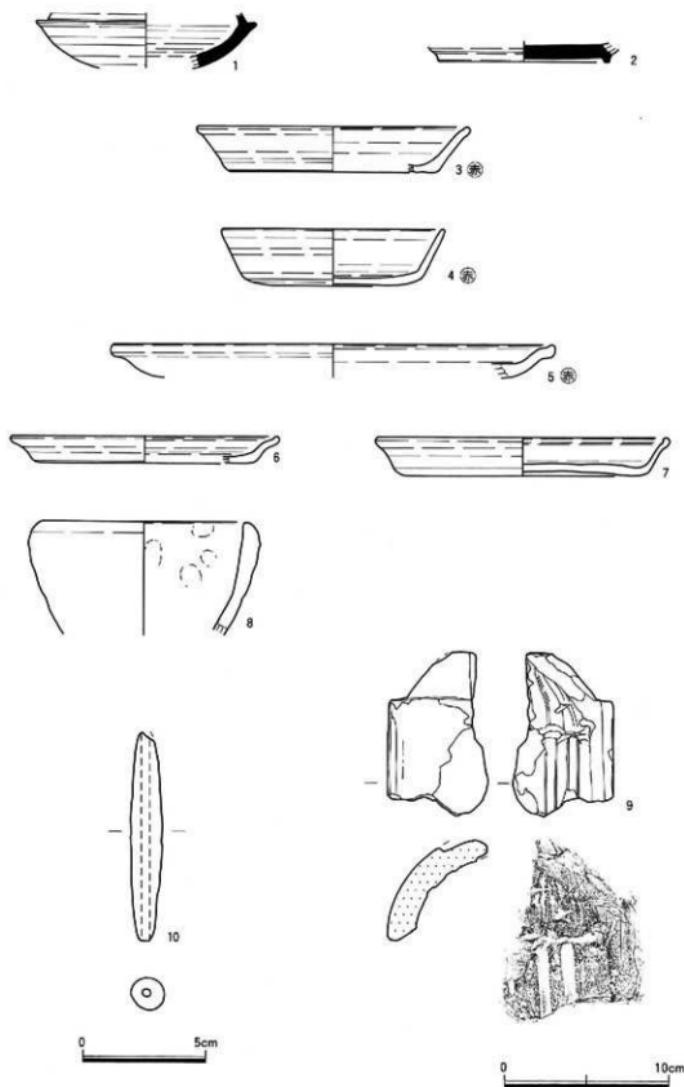
第1007図 1998年度 6区包含層 出土遺物 (2)



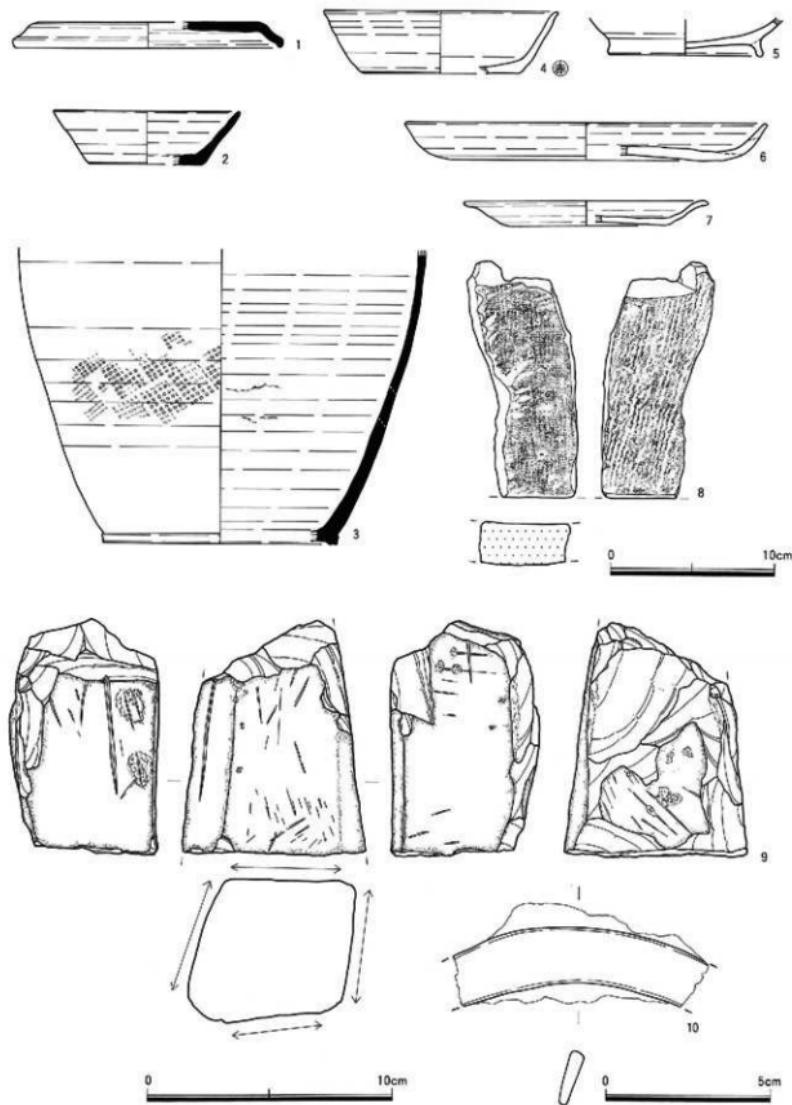
第1008図 1999年度 4区包含層 出土遺物 (1)



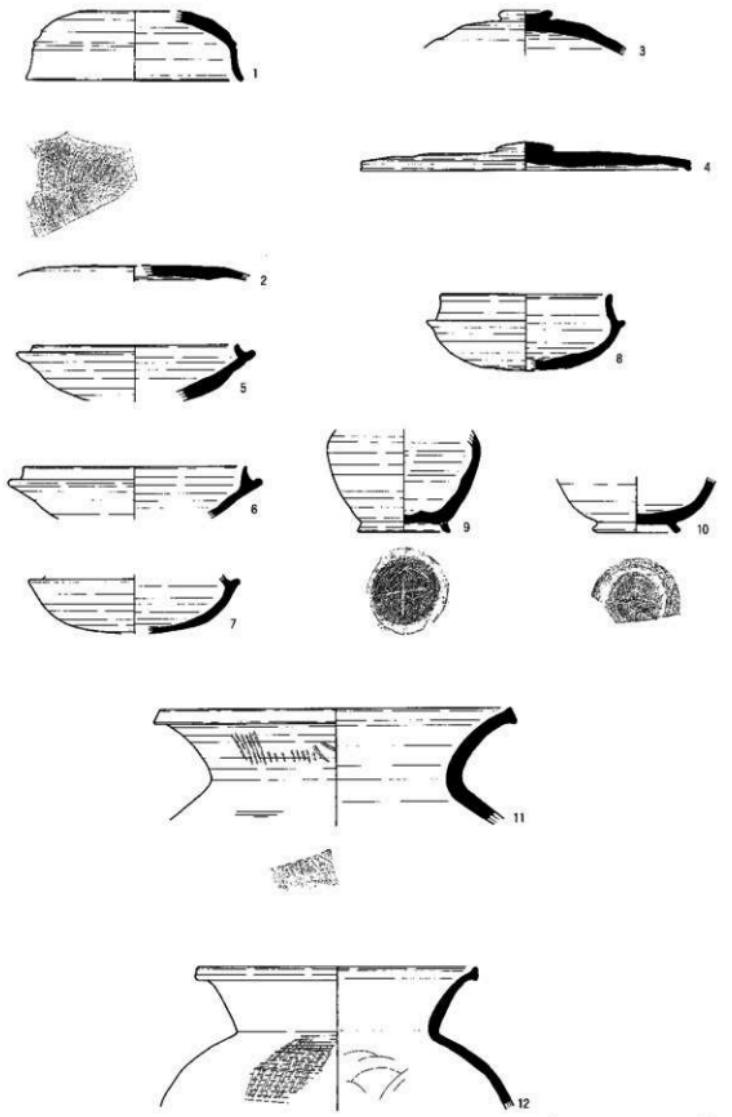
第1009図 1999年度 4区包含層 出土遺物 (2)



第1010図 2003年度 2-1区包含層 出土遺物

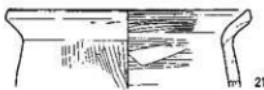
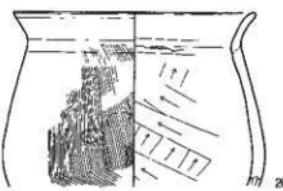
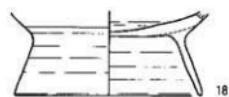
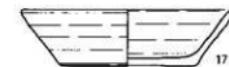
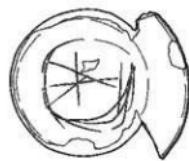
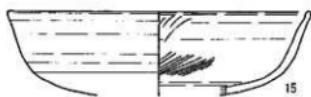
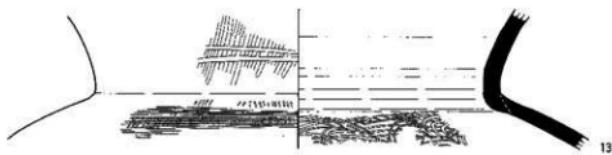


第1011図 1998年度 7区包含層 出土遺物

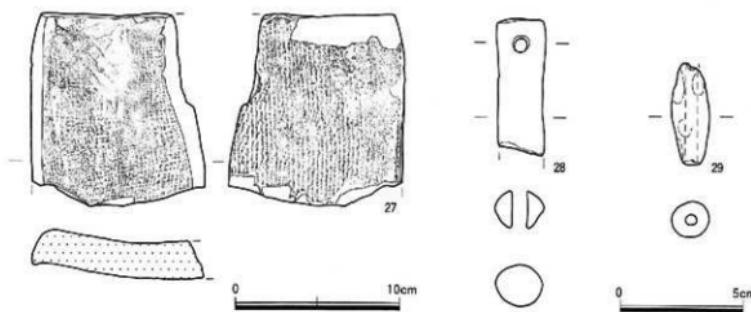
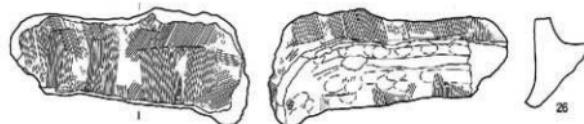
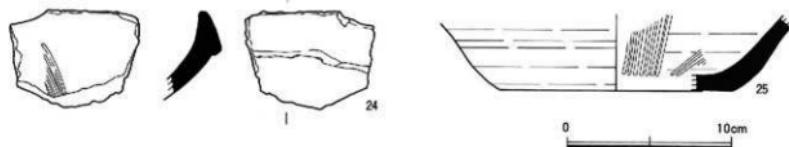


第1012図 2003年度 2-2区包含層 出土遺物 (1)

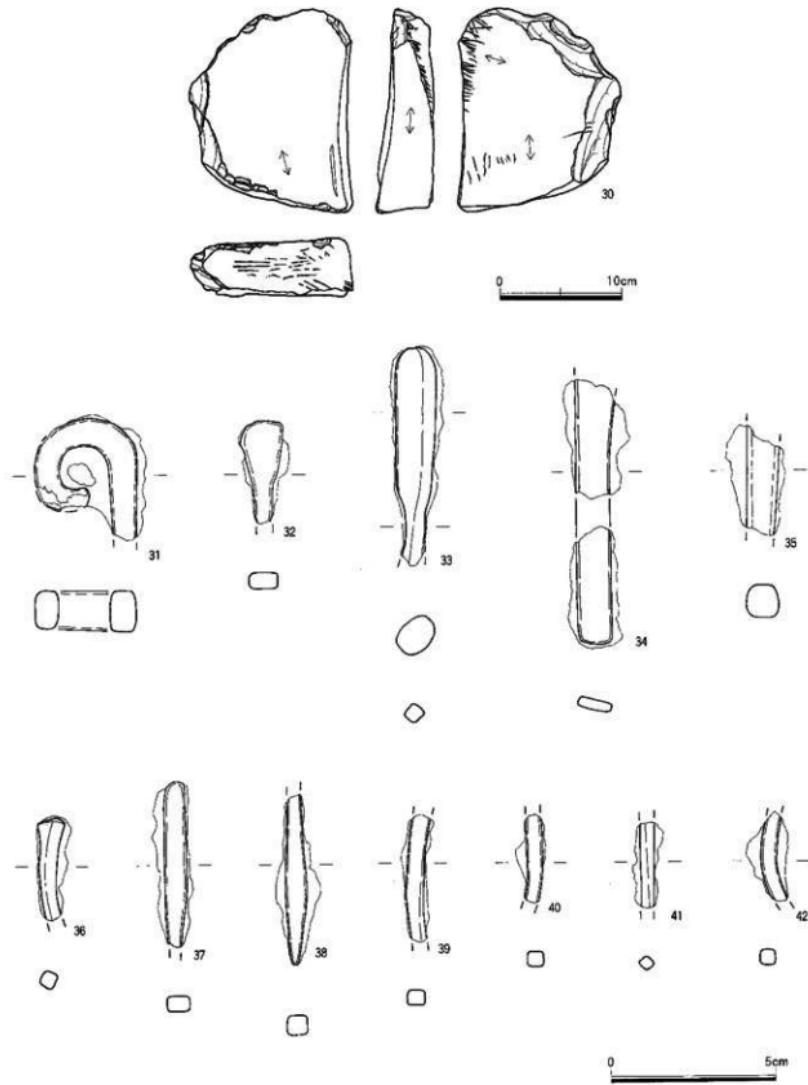
0 10cm



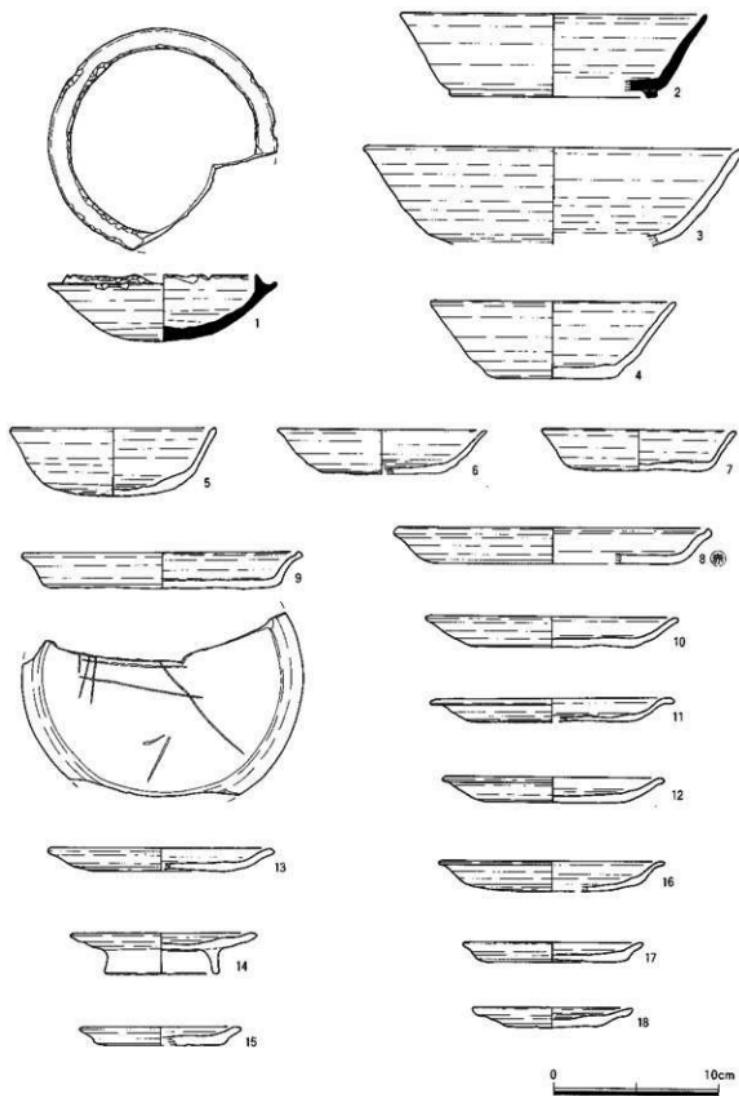
第1013図 2003年度 2-2区包含層 出土遺物（2）



第1014図 2003年度 2-2区包含層 出土遺物（3）



第1015図 2003年度 2-2区包含層 出土遺物 (4)



第1016図 1998年度 8区包含層 出土遺物 (1)